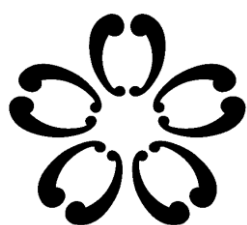


佐倉の教育

令和5年度



佐倉市教育委員会

佐倉市教育の日 11月16日

今後の佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩みを続け、一層の充実が図られ、確かな人づくりを進めることを目的として、「佐倉市教育の日」を制定しています。

期日の由来は：佐倉藩主堀田正睦公が天保4年(1833)11月16日、藩政改革を宣言した日にあたり、これが佐倉藩の学問興隆の契機になった日です。

(平成17年3月24日制定)

佐倉市民憲章

わたしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と、緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は力を合わせて、この憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

1. 私たちは、美しく清潔なまちをつくりましょう。
1. 私たちは、公衆道徳を守り、スポーツを愛し、明るいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、歴史や自然を大切に、おくゆかしいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、老人を敬い、子どもを愛し、あたたかいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくりましょう。

(昭和45年12月23日制定)

平和都市宣言 ～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類および地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するために「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

佐倉市

人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。

みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。

それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるまちにすることです。

そのために、わたしたちは基本的人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。

わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。

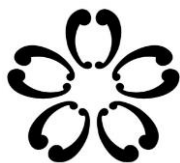
そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここに佐倉市を

「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

平成9年2月24日

佐倉市

市章



この市章は、佐倉藩主堀田氏の紋章の一つであって、出陣に際して使用したものです。

図案は、陣馬の「クツワ」につける鐙を組み合わせ、桜花となし、これを鐙桜といいます。

鐙は陣馬操縦にあたり馬口を引き締める大切な道具です。

市章は市民がこん然一体となり、心を引き締めて市の建設発展にまい進する強い意思を表し、桜は佐倉に通じて平和でうらかな市民の心意気を示しているものです。

(昭和30年4月1日制定)



佐倉市民憲章
マスコットキャラクター
みらいくん

表紙写真

左上 佐倉ふるさと広場のコスモス

左中 佐倉の秋祭り

左下 旧堀田邸

中上 夢咲くら館

中下 佐倉図書館

右上 佐倉草ぶえの丘バラ園

右中 ストリート・オルガン「サーター」

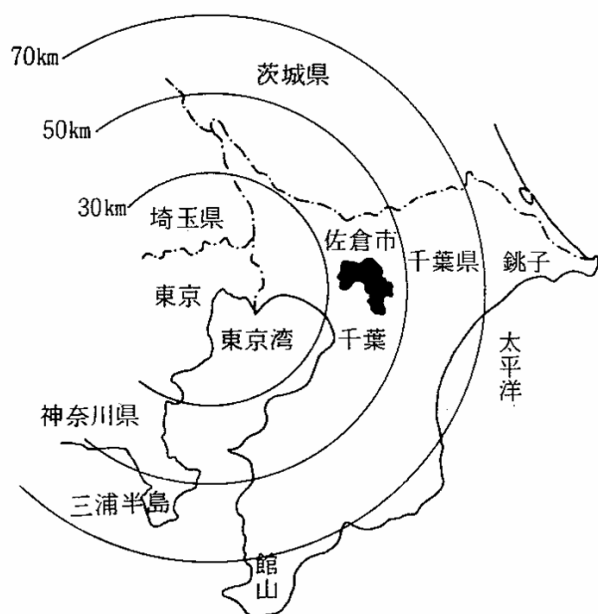
右下 武家屋敷

—目次—

I	佐倉市の概要	1
II	佐倉市教育委員会教育長及び教育委員	3
III	令和5年度教育目標	4
	1 教育ビジョンに基づく施策の内容	9
	2 教育センター事業	25
	3 公民館事業	26
	4 図書館事業	32
	5 市民音楽ホール事業	34
	6 美術館事業	36
	7 佐倉学	37
	8 コミュニティ事業	41
IV	学校紹介	42
〔資料編〕		
I	教育行財政	
	1 歴代教育長及び教育委員	55
	2 令和4年度教育委員会会議	56
	3 令和4年度教育功労者等	57
	4 教育委員会機構	58
	5 職員数	59
	6 教育費予算・決算	60
II	教育関係施設	
	1 佐倉市立の教育施設マップ	64
	2 学校一覧	
	(1) 市内幼稚園・認定こども園	65
	(2) 市立小・中学校	66
	(3) 県立高等学校	67
	(4) 短期大学	67
	3 学校施設一覧	
	(1) 教室等施設	68
	(2) 建物・校地面積	69
	4 社会教育等施設一覧	71
	5 社会体育施設一覧	72
III	その他	
	1 児童生徒数の推移	73
	2 スポーツテスト実施状況	74
	3 スポーツ施設利用状況の推移	75
	4 指定・登録文化財一覧	76
	5 市民文化資産一覧	78
	6 日本遺産	78
	7 「北総四都市江戸紀行」日本遺産認定について	79

I 佐倉市の概要

I－1 位置及び地形



方 位	東 経	北 緯
極 東	1 4 0 ° 1 8 ’	3 5 ° 4 1 ’
極 西	1 4 0 ° 0 7 ’	3 5 ° 4 2 ’
極 南	1 4 0 ° 1 5 ’	3 5 ° 3 7 ’
極 北	1 4 0 ° 1 2 ’	3 5 ° 4 5 ’

(1) 位置

本市は、千葉県北部、下総台地の中央部に位置し、都心から東へ約40 k m、県庁所在地の千葉市から北東へ約20 k m、成田国際空港から西へ約15 k mの所に位置します。

東西・南北は各15.9 k mで、東部は酒々井町、東南部は八街市、南西部は千葉市と四街道市、西部は八千代市に接し、北部は印旛沼を隔てて印西市に相對しています。

面積は103.69 k m²です。

(2) 地形

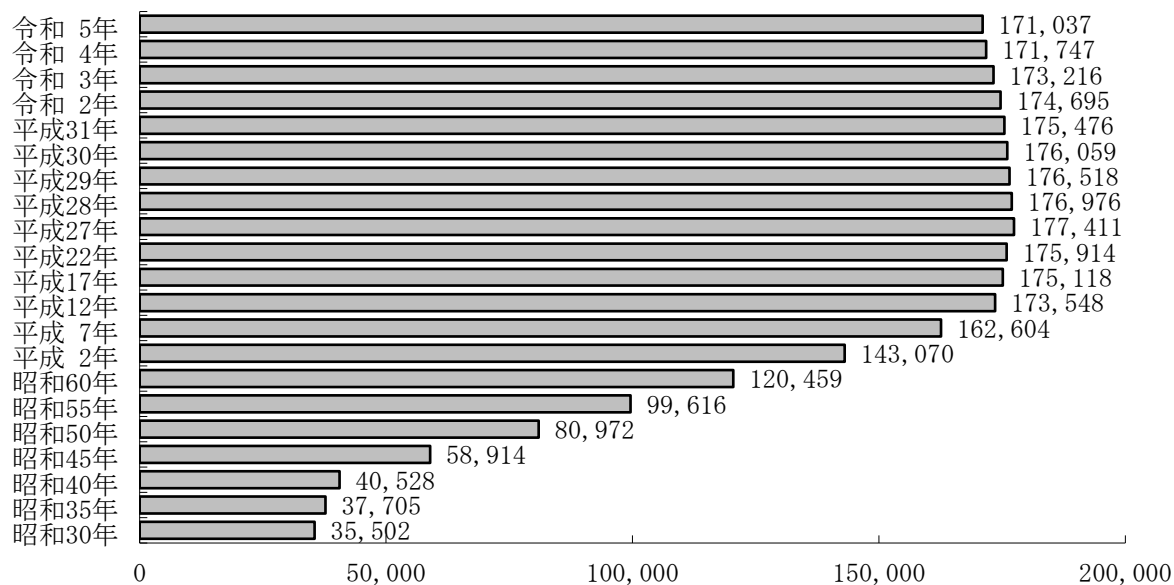
佐倉市の市域は、印旛沼の南に広がる台地、傾斜地からなっており、その間を鹿島川や高崎川、小竹川などが流れ、印旛沼に注いでいます。標高30m前後の台地は北から南へ向かうほど高くなります。

市役所の位置

東経 1 4 0 ° 1 3 ’ 2 6 ”

北緯 3 5 ° 4 3 ’ 2 6 ”

I－2 人口の推移



*平成27年からは外国人の方を含みます 各年3月末：人口（人）

I - 3 沿 革

原 始 ・ 古 代

印旛沼と沼に注ぐ河川がもたらす水利のよさや比較的温暖な気候に恵まれた佐倉市域には、原始・古代から人々の営みがあり、その痕跡が残っています。

旧石器時代の生活は、星谷津遺跡等の調査結果からうかがわれ、縄文時代になると遺跡数は次第に増加します。上座貝塚からは海の貝が出土し、内海が迫っていたことがわかり、吉見台遺跡では縄文時代後晩期の大規模集落、井野長割遺跡では環状盛土遺構が発見されました。

弥生時代では江原台遺跡や六崎大崎台遺跡が著名で、印旛沼を中心とする地域色の濃い文化の存在がうかがわれます。

古墳時代以降は次第に地方色は薄れ、全国的に文化の画一化が進むようになり、高岡遺跡群では、中央政権の影響が波及した様子がうかがわれます。

中 世

佐倉市域には平安時代末まで、印東荘・白井荘等の荘園があり、上総介一族が勢力を持っていました。

鎌倉幕府成立以降は、現在の千葉市を本拠地とする千葉氏が進出し勢力を伸ばしました。戦国時代の動乱の中、千葉氏は本佐倉城(佐倉市・酒々井町)を築き、新たな本拠地としました。

戦国時代の終わり頃には、千葉一族の鹿島幹胤が現在の佐倉城址公園の地に鹿島城の築城を始めましたが、途中で中断してしまいました。さらに、天正18年(1590)の小田原北条氏の滅亡とともに千葉氏も滅亡すると、徳川家康の家臣や一門が佐倉を治めるようになり新たな時代を迎えることとなりました。

近 世

慶長15年(1610)に土井利勝が佐倉に封ぜられると、翌年から鹿島城の跡に新たに佐倉城を築き、城下町の整備を始めました。以後、佐倉は江戸を守る重要な地として、代々幕府の要職を務める有力な譜代大名が治めました。佐倉は、佐倉道(成田街道)の要衝でもあったため、宿場町の臼井とともに江戸への物資の輸送や、成田山参詣の往来でにぎわいました。

歴代城主の中でも堀田氏は、寛永19年(1642)～万治3年(1660)までと、延享3年(1746)～明治2年(1869)の版籍奉還までと最も長く佐倉を治めました。幕末期の城主堀田正睦は早くから西洋の学問に注目し、藩校では医学や兵学の研究も盛んに行われました。正睦は、老中として日米修好通商条約の締結に向け尽力しました。

近 代 ・ 現 代

明治4年(1871)の廃藩置県で佐倉藩は佐倉県となり、後に印旛県に再編されました。明治6年6月15日に印旛県と木更津県が統合され千葉県が誕生、佐倉に郡役所が開設されるなど、地方行政の中心となりました。また、佐倉城跡に歩兵連隊が置かれ、第二次世界大戦終結まで、「連隊の町」として栄えました。

戦後復興期の昭和29年3月31日、佐倉町・臼井町・志津村・根郷村・弥富村・和田村の六町村が合併し、佐倉市が誕生しました。その後、旭村・四街道町の一部を編入し、現在に至ります。

昭和40年代以後、住宅団地の造成により人口が急増し、小中学校の建設も進みました。昭和55年4月には、県内で12番目の人口10万人の市となりました。(現在の人口:約17万1,000人)

その一方、豊かな自然環境や城下町としての歴史を背景に、昭和58年、国立歴史民俗博物館が開館します。昭和62年には、蘭学が栄えた歴史を縁に佐倉日蘭協会が設立され、日蘭児童交流など、オランダを身近に感じる事業を通じて特色ある国際交流を進めています。

学校建設が進む中で、図書館・公民館のほか、佐倉市民音楽ホール(昭和59年)、市立美術館(平成6年)、佐倉順天堂記念館(昭和60年)、佐倉武家屋敷(平成2年)、旧堀田邸(平成11年)を整備・開館し、地域の歴史、文化を広く全国に発信しております。

また、平成7年には「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を県内で初めて制定し、平和都市として恒久平和の実現を目指しています。

佐倉市には、自然・歴史・文化に加え、郷土の優れた先覚者がいます。これらを学び、将来に生かすため、平成15年度からは「佐倉学」の取組を開始し、佐倉市の特色ある教育を進めています。

平成22年(2010)は、土井利勝が佐倉の領主となった慶長15年(1610)から400年目にあたり、佐倉市ではこの節目を記念して、平成29年度までの間、「佐倉・城下町400年記念事業」を行い、市の歴史・文化や魅力を全国に発信しました。

平成24年度には、佐倉とゆかりのある女子美術大学及び順天堂大学、平成25年度に東邦大学、平成26年度に千葉敬愛短期大学、東京情報大学及び敬愛大学、平成27年度に国立歴史民俗博物館、平成28年度に日本大学生産工学部、平成29年度に津田塾大学と連携協定を結び、教育や文化など多方面に、活気あふれる新たなまちづくりに取り組んでいます。

平成28年4月には「北総四都市江戸紀行」の「城下町佐倉」として「日本遺産」に認定されました。

Ⅱ 佐倉市教育委員会教育長及び教育委員

(令和5年6月1日現在)



圓城寺 一雄
(教育長)



吉村 真理子
(教育長職務代理者)



菅谷 義範
(委 員)



熊倉 夏子
(委 員)



小 菅 広 計
(委 員)

役 職 名	氏 名	任 期	就 任 日
教 育 長	えんじょうじ かずお 圓 城 寺 一 雄	令和4年10月2日～令和7年10月1日	令和4年4月1日
教 育 長 職務代理者	よしむら まりこ 吉 村 真 理 子	令和4年10月2日～令和8年10月1日	令和4年10月2日
委 員	すげのや よしのり 菅 谷 義 範	令和3年10月6日～令和7年10月5日	平成21年10月6日
委 員	くまくら なつこ 熊 倉 夏 子	令和2年10月1日～令和6年9月30日	平成28年10月1日
委 員	こすげ ひろかず 小 菅 広 計	令和元年10月1日～令和5年9月30日	平成29年6月30日

Ⅲ 令和5年度 教育目標

〔基本理念〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- （1）思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- （2）よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- （3）佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- 〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- 〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- 〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- 〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和4年度施策の主な成果〕

令和4年度は、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』の3年目として、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ令和5年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- （1）確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、教育センター報告会、教育センターだよりで調査結果の周知・啓発を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みしました。
- （2）児童生徒一人につき一台のタブレット端末の導入により、授業では視覚に訴えた教材の提示が可能になり、児童生徒の理解が深まりました。また、発表や話し合い活動では、端末を使って効果的な説明や発表を行うことができるようになり、思考力・表現力の伸長につながりました。休校時や欠席している児童生徒に対して授業を配信することにより、希望するすべての児童生徒が等しく授業を受けることができるようになりました。
- （3）佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、検討委員が授業実践をもとに佐倉学道徳副読本の内容について検討を行うなど、より良い教材となるよう、副読本の改訂作業を進め、佐倉学道徳副読本の試作版を発行しました。
- （4）「佐倉学」の推進における取組として、各小学校6学年児童に改訂版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、次年度に向けて佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル校である内郷小学校と西志津中学校において「佐倉学を通じた社会参画意識を高める学習の工夫」についての研修を進めました。また、令和4年度「佐倉学

検定」を実施し、小中学生約2,200名が受検しました。

- (5) 佐倉市文化祭小中体育大会を実施し、新体力テストでは体力優良の児童に体力優良証を交付するなど、体力向上の推進を図りました。また、児童生徒が参加する小中学校体育連盟主催・教育委員会共催の各種競技大会への参加に伴う経費の一部を補助しました。
- (6) 学校給食について、新型コロナウイルス感染予防のため、衛生面に配慮した給食を実施するとともに、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クラホイトニー献立」、「佐倉うまいもの自慢献立」など特色ある給食を実施しました。また、食に関する指導の全体計画の作成が完了しました。
- (7) 学校の教育環境の向上を図るため、令和2年度から計画的に進めている老朽化したトイレの改修工事について、令和4年度は下志津小学校、弥富小学校、青菅小学校、上志津小学校、王子台小学校、井野小学校において実施しました。
- (8) 衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。
- (9) 少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、ポスターの作製・配付・掲示、小規模特認校公開授業等を実施しました。
- (10) 教育支援委員会を開催し、適正な就学及び、必要な支援について、調査審議を行いました。また、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する幼稚園・小中学校に特別支援教育支援員を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習及び学校（園）生活における支援の充実に努めました。
- (11) アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施しました。さらに、令和3年度に行われた小学校の通学路緊急一斉点検の結果を受け、78箇所の中の対策が済んだ箇所をホームページで更新し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めました。
- (12) 学校運営委員会や下部組織である環境整備委員会、学校安全部会、学校開放部会の開催など、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と学校が共通の目的を持ち、一体となって、よりよい教育の実現に向けて取り組むことができました。
- (13) 生徒指導担当者会議における研修、いじめの月例調査の実施、学校支援アドバイザーの派遣等により、教職員のいじめ問題に対する意識が変わり、迅速かつ組織的に対応することができました。また、いじめ事案に対しては、指導主事と学校が緊密に連携を取り、迅速ないじめの解消につながりました。
- (14) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話・訪問相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行いました。さらに学校教育相談員による適応指導教室の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の居場所を確保し、学校と連携して社会的自立に向けた指導・支援を行いました。また、心の教育相談員を小学校に配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。

- (15) 市立幼稚園、小学校及び中学校に在籍している園児、児童及び生徒の全世帯を対象として、令和5年1月～3月分の給食費を全額補助することで、保護者の負担軽減を図りました。
- (16) 市民の教育への興味や参加意識の向上を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」や関連行事について、ホームページ、広報紙、チラシ、フェイスブック、ツイッター等で周知を行うとともに、佐倉の特色を生かした事業を実施しました。
- (17) 地域で活動する人材の育成を図るため市民カレッジを開講しました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、授業は午前又は午後のみとし、コロナ禍を考慮して、自宅でも学習できるよう、授業の様子を録画した動画を佐倉市民カレッジのホームページにて、生徒向けに期間限定で公開しました。また、文化祭は、一部の催しの変更等の感染対策を講じた上で3年ぶりに対面開催をしました。
- (18) 地域づくりに寄与する人材の育成を図るため2年制のコミュニティカレッジさくらを開講しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義を午前又は午後の半日とするなど感染対策を講じつつ、居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、地域課題解決の手立てを学ぶ講座を開催しました。
- (19) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、家庭教育学級、学童期子育て学習講演会、子育て理解講座について各校の実情に応じて実施方法を調整して行いました。学童期子育て学習講演会では、講演会をYouTube配信し、講演会を開催できなかった学校にも周知を図りました。また、子育て理解講座については、講座のDVDを作成し、講師派遣を希望しない学校でも校内で実施できるようにしました。
- (20) 開館前の「夢咲くら館」を佐倉の秋まつり開催時に施設の一部を一般開放したほか、新型コロナウイルスのワクチン接種会場として使用するなど、地域の拠点として活用を図りながら開館準備を進め、令和5年3月4日に「夢咲くら館」の開館を迎えました。
- (21) 図書館にて平和に関する展示を8月に行いました。
- (22) 読書に親しむ機会を充実させるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、人形劇おはなしきゃらばん、大人のためのお話会、教養講座「源頼朝と房総の武士たち」と関連図書の展示を行いました。
- (23) 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行うとともに、学校や公民館等への講師派遣や普及活動を実施しました。
- (24) 武家屋敷、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館について、市内外の小学校等の校外学習の積極的な誘致を行いました。また、武家屋敷と旧堀田邸のVR映像を公開しました。
- (25) 文化情報誌『風媒花』第35号を発行し、芸術文化の普及促進に努めました。
- (26) 市立美術館で企画展「イラストレーター安西水丸展」、「没後35年清原啓子銅板画展」を、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催しました。
- (27) 市立美術館の教育普及プロジェクトとして、対話による美術鑑賞ミテ・ハナ

ソウを、コロナ対策を取りつつオンラインと展示室内の対面プログラムのどちらでも実施しました。また、市内の小学校と連携して出前授業や美術館訪問を実施しました。そのほか、千葉市にある神田外語大学で海外からの留学生を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施。美術館訪問とセットで授業を行うことで、美術館への来館と展示室内プログラムの実施へとつなげました。

〔令和５年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①ＩＣＴを活用した学習活動の実施など、より充実した学校教育の推進」、「②登下校時における児童生徒の安全により配慮した見守り活動や学校施設の改修など、安全・安心・良好な学習環境の整備」、「③公民館・図書館等における生涯学習の振興」、「④佐倉図書館跡地駐車場整備など生涯学習環境の整備」、「⑤歴史文化資産や佐倉の魅力を生かした文化振興」の５点が挙げられます。

この５点を含め、『第３次佐倉教育ビジョン前期推進計画』及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

（１）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ① ＩＣＴを活用した情報教育を推進し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進め、学習活動の一層の充実を図ります。
- ②【新規】ＩＣＴを活用した授業実践をデータベース化し、「いつでも・どこでも・だれでも」触れることができる環境を整え、ＩＣＴを活用した効果的な授業をイメージできる工夫をします。

（２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ①佐倉学道徳副読本及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査するとともに、令和４年度に作成した佐倉学道徳副読本の試作版の内容について、佐倉学道徳教材検討委員会において更なる検討を進めます。
- ②佐倉学道徳副読本を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。
- ③佐倉市文化祭小中体育大会、体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。
- ④学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

（３）良好な学習環境を整備します

- ①【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ②小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ③老朽化した給食施設・設備の補修工事を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ④小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を１名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ⑤【拡充】特別な支援を必要とする幼児児童生徒のいる幼小中学校に特別支援教

育支援員を配置するほか、医療的ケアの必要な児童が在籍する学校に看護師を配置することで、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

（４）地域に開かれた学校運営を行います

- ①教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
- ②地域との連携を深め児童生徒の登下校時の安全確保に努めます。
- ③学校運営委員会等の学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。
- ④【新規】「地域の子供たちは地域で育てる。」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進めます。

（５）安心して学校に通える環境を提供します

- ①「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ②児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員及び心の教育相談員を配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。
- ③【新規】多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進するため、第３子以降の給食費を補助します。

（６）市民の生涯学習を推進します

- ①佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ②地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通した生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
- ③佐倉学事業の充実を図ります。
- ④家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

（７）生涯学習の環境を整備します

- ①【新規】佐倉図書館跡地駐車場整備工事を進めます。

（８）歴史・文化資産を保全・活用します

- ①国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行います。
- ②歴史文化資産について、各種講座や見学会等を開催し、郷土への関心と愛着を高めます。併せてこれらの資産に関して、ホームページやリーフレット、SNS等で広く情報発信を行い、佐倉の歴史文化的な魅力について市内外に周知します。

（９）芸術文化の普及を推進します

- ①文化情報誌『風媒花』の発行等を通して、芸術文化の普及を促進します。

Ⅲ－１ 教育ビジョンに基づく施策の内容

(１) 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

児童生徒の習熟度等を学習状況調査を通じて把握し、各学校の職員研修や指導方法改善に生かすことなどにより、「わかる授業」「楽しい授業」を実践し、「もっと学びたい」という意欲を高めるとともに、各教科や総合的な学習の時間では、自ら課題を見つけ自ら解決する力や学び合いなどを通じてコミュニケーション能力を育てていきます。

また、家庭との連携を図りながら学習習慣の確立に努めます。

■ 確かな学力の向上

①学習指導要領に基づく学習の習熟度を把握するため、全国学力・学習状況調査の全数調査に参加し、その結果をもとに各学校における児童生徒の確かな学力の定着を図る取組を推進します。

- 全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学、英語）への参加
〔対象：全小中学校 小学校6学年及び中学校3学年〕
- 各学校における学習状況調査結果の分析と指導方法の改善
- 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善

②GIGAスクール構想の実現に向け、タブレット端末を授業等で活用し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」につながる取組を推進します。

- 一斉学習における教員による教材の提示
- 授業内での調査活動や表現・制作活動及び家庭学習における個別学習
- 発表や話し合い、複数人による意見交換や作品制作等における協働学習
- オンラインによる授業配信や双方向による意見交換
- 【新規】ICTを活用した授業実践のデータベース化

③一人ひとりの児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎・基本の確実な習得を図る取組を推進します。

- 全小中学校における「好学チャレンジ教室」の開催
- 好学チャレンジプリント等の活用による基礎・基本の定着
- 各学校におけるドリルタイムの工夫や補充学習の充実などの学力向上の取組

④近隣大学等との連携を図り、教員志望の意欲・情熱のある学生を小中学校に派遣し、学習指導の一層の充実を図ります。

- 近隣大学との連携による学力向上サポートティーチャーの派遣
- ちば！教職たまごプロジェクト研修生の派遣

⑤幼稚園及び全小中学校に**英語指導助手**^{*1}（ALT）を派遣し、生きた英語に触れる機会を充実させ、児童生徒の英語を用いた実践的なコミュニケーション能力の育成を図るとともに、国際理解教育を推進します。

- 英語指導助手の派遣

⑥佐倉市の重要教育課題に基づき研究モデル校を指定し、市や学校の特色を生かした研究の推進を通して、児童生徒の学力の向上を目指します。

- 佐倉市研究モデル校

※ 研究モデル校：本市の教育施策の具現化に向け、モデル校として課題解決について実践研究を進める学校のこと。

- ・ よりよく生きるための道徳性を磨き、自己を見つめる道徳教育
〔臼井南中学校（令和4年度～令和5年度）〕
- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導
〔南志津小学校（令和4年度～令和5年度）、小竹小学校（令和5年度～令和6年度）〕
- ・ インクルーシブ教育システムを取り入れた授業のあり方
〔白銀小学校（令和2年度～令和5年度）〕
- ・ 佐倉学を通じた社会参画意識を高める学習の工夫
〔西志津中学校（令和4年度～令和5年度）、内郷小学校（令和4年度～令和5年度）〕
- ・ コミュニケーションを図る資質・能力を高める外国語教育
〔王子台小学校（令和2年度～令和5年度）〕
- ・ 将来の夢と学業を結びつけ学習意欲を高めるキャリア教育
〔志津中学校（令和4年度～令和5年度）〕
- ・ 地域の特色や人材を生かした学校運営
〔和田小学校（令和2年度～令和5年度）〕
- ・ ICT機器を活用した学習指導
〔臼井中学校（令和3年度～令和5年度）、佐倉中学校（令和5年度～令和6年度）〕
- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた体育科学習
〔上志津小学校（令和5年度～令和6年度）〕
- ・ 地域と連携した福祉教育の推進
〔臼井西中学校（令和5年度～令和7年度）〕

- 公開研究会等への支援
- ・ 令和5年度授業公開及び公開研究会の開催支援

〔その他〕

- 地方技術教育センター指定
「技術・家庭科」〔佐倉中学校（継続）〕
- 青少年赤十字活動採用校
〔内郷小学校（継続）、千代田小学校（継続）、
佐倉中学校（継続）、井野中学校（継続）、佐倉東中学校（継続）〕

⑦市内幼稚園と小学校の交流の場を増やし、子供の実情や指導方法等に関する共通理解を図り、小学校への円滑な接続に向けて取り組みます。また、市立幼稚園における教育内容や指導方法の改善及び充実を図ります。

- 教職員向けの参考資料の作成
- 研究調査や好事例などの情報提供
- 幼稚園への訪問

⑧小学校3、4年生を対象に佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた社会科副読本を授業で活用することにより、児童の佐倉市や千葉県への関心を高め、知識を深めます。

- 社会科副読本『わたしたちの佐倉市3・4年生用』の活用
- 社会科副読本編集委員会の開催

⑨小学校理科実験支援員^{※2}を小学校に派遣することで、実験・観察等の授業の充実、

科学への関心・意欲の向上、理科室等の環境整備を推進します。

➤ 小学校理科実験支援員の派遣

⑩児童生徒が自然の不思議さや科学の楽しさを味わい、自然現象への興味や関心を高め、自ら科学する心を育む取組を進めます。

➤ 自然科学に関する「楽しい科学教室」の開催

➤ 「児童・生徒科学作品展」の開催

➤ 「科学の甲子園ジュニア千葉大会」への参加

⑪全ての教育活動を通して言語活動を充実させ、学習の基盤となる国語力の育成に努めます。

⑫児童生徒の思考力や判断力、表現力などを培う、探究・協働型の授業実践を推進します。

⑬習熟度別指導や発展学習・補充学習を取り入れた学習など、個に応じた指導の充実を図ります。

■ 教職員の指導の質の向上

①教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。

➤ 教育委員会訪問の実施

②教職員の適正なサービスの遂行のため、教育委員会職員が計画的に学校を訪問し、諸表簿の点検・指導、サービスの厳正に係る指導及び教育環境に関する指導等を行います。

➤ 管理訪問指導の実施

③指導主事等が計画的に学校を訪問し、指導や助言等を行うことにより、各学校における授業の改善や教員の指導力向上などに取り組みます。

➤ 指導主事等のタイムリーアドバイスによる支援

➤ 研究モデル校への担当指導主事による支援

④「佐倉市教職員研修体系」に基づき開催する各種研修会や会議等を通して、教職員の自己研鑽に対する意識を高めるとともに、使命感の涵養と指導力の向上を図ります。

➤ 職務別研修

・教頭研修会

・養護教諭研修会

・栄養教諭・学校栄養職員研修会

➤ 専門研修

・小・中学校理科実験講座（基礎）

・佐倉学研修会

・ALT研修会

・ALT・JTE合同研修会（小学校）

・学校保健研修会

・人権教育研修会

・特別支援教育研修会

- ・特別支援教育支援員研修会
- ・教育講演会
- ・長欠対策研修会
- ・教育相談基礎講座
- ・教育センター報告会
- ・学校図書館司書研修会
- ・学校事務研修会

➤ 担当国会議

- ・主幹教諭・教務主任会議
- ・研究主任会議
- ・生徒指導担当国会議
- ・特別支援教育担当国会議
- ・安全主任会議
- ・A L T 担当国会議
- ・体育主任会議
- ・長欠担当国会議

⑤学校・家庭等における教育課題について、教育センターで調査・分析した結果をもとに報告・提言し、各学校の教育活動の充実を図ります。

- 佐倉市教育センター報告会の開催
- 佐倉市教育センターだよりの発行

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和5年度)

※1	英語指導助手	19人
※2	小学校理科実験支援員	1人

(2) 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

現代社会は、生活環境や生活様式の変化、コミュニケーション不足などにより家族や地域間のつながりが希薄になっています。また、社会全体のモラルや規範意識の低下も見られます。こうした中で、人間としての在り方を自覚し人生をより良く生きるために道徳教育の充実を図ります。

音楽・図工（美術）等の教科や道徳・特別活動等の領域においては、情操や徳性を養うことにより「豊かな心」を育てていきます。

また、学校給食を生かした食育や健康指導とともに、児童生徒の体力の向上をめざすことにより、「健やかな体」を育てていきます。

■ 心の教育の充実

①児童生徒の郷土佐倉への愛着を育むとともに、人材育成の一助となるよう、郷土の先人や佐倉を素材とした道徳教材のよりよい活用に取り組みます。

- 『佐倉学道徳副読本』や地域の自然や文化に関する内容をまとめた「佐倉学道徳教材」を活用した授業の実施
- 『佐倉学道徳副読本』及び「佐倉学道徳教材」の活用状況の調査・分析

- 『佐倉学道徳副読本』、「佐倉学道徳教材」及び指導案の改訂
 - 新たな「佐倉学道徳教材」の開発
- ②自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、あらゆる不合理な差別を許さないなど、人権が尊重された共生社会の実現を担う児童生徒の育成及び支援を行います。
- 学力向上学級の開催
 - 小中学校における人権教育推進体制の整備
 - 人権週間での取組等の充実
 - 教育相談や進路相談の実施
- ③児童生徒が平和の大切さについて学ぶ機会を設け、一人ひとりが恒久平和を願い、行動することができるよう、平和意識の啓発につながる学習機会を提供します。
- 広島県又は長崎県への佐倉平和使節団の派遣
 - 小中学校における平和に関する学習会の開催
- ④小中学校におけるキャリア教育の推進を通して、児童生徒が他人の生き方や働くことの大切さなどを学び、自分の生き方や将来を考える機会を提供します。
- 小中学校におけるキャリアパスポートの作成
 - 職場体験学習等の実施
 - 東邦大学医療センター佐倉病院と連携した模擬手術体験学習の実施
 - 研究モデル校によるキャリア教育に係る実践研究
- ⑤児童生徒が学校を離れて行う体験的な学習活動を支援します。また、校外活動を通して、地域の自然や社会と積極的に関わろうとする態度の育成を図ります。
- 子供議会の開催
 - 佐倉少年少女発明クラブの開講
 - 幼・小・中学校図画書写作品展の開催
 - 環境教育に関する指導資料や啓発資料の活用
 - みどりの少年団活動の実施
 - 各種音楽発表会やコンクールへの参加を支援
 - チューリップの植え付け体験学習の実施 等
- ⑥地域の社会人を講師とした授業や活動を各学校で実施し、社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成を図ります。
- 社会人活用による授業・部活動の充実
 - 稲作や野菜作りなどの体験学習の実施 等

■ 学校教育における「佐倉学」の推進

- ①全小中学校で「佐倉学」に取り組むことで、児童生徒の郷土佐倉への興味、関心を高め、郷土を愛する心を育てます。佐倉学研修会を開催し、佐倉学への理解促進を図ります。
- 各学校における「佐倉学」の推進
 - 佐倉学副読本『ふるさと佐倉の歴史』、『郷土の先覚者』等の活用
 - 佐倉の自然に関わる教科横断的な学習の推進
 - 佐倉学道徳副読本『佐倉の道徳』等を活用した道徳教育の充実
 - 佐倉学研修会の開催

- 「佐倉学」に関する学習への文化課職員の派遣
- 「佐倉学検定」の実施

■ 読書や芸術文化学習の支援・異文化理解の推進

①楽しい英語教室の開催などを通して、国際理解教育を推進します。

②小学校と市立図書館が連携し、児童に絵本の読み聞かせなどを行い、読書普及に努めます。また、貸出要望があった各小中学校へ読書用図書及び調べ学習用図書の団体貸出を行います。

- 小学校と市立図書館との連携による読書活動の推進
- 小学校訪問おはなし会の開催
- 小中学校への団体貸出の実施
- 本の講座や体験講座等の開催

③ふるさと佐倉の歴史や文化を学ぶことで、日本の歴史や文化への理解を深めるとともに、オランダとの交流事業などを通じて国際理解の推進を図ります。

- 佐倉日蘭協会との連携によるオランダ児童との交流（佐倉・オランダ児童交流事業は休止中。その他の交流方法を佐倉日蘭協会と協議予定。）
- 佐倉日蘭協会によるオランダ関連事業の支援

④学校と市立美術館が連携し、授業の一環として優れた芸術文化に触れることにより、児童生徒の豊かな心を育みます。

- 市立美術館における鑑賞教室の開催
- ギャラリートーク、施設見学の実施
- 学校への出前授業の実施
- 中学校の職場体験の受入
- 市立美術館における対話による美術鑑賞プロジェクト ミテ・ハナソウの実施
- アート・カードや芝千秋作品の貸し出し

■ 食育の推進・健やかな体の育成

①児童生徒の体力向上に向けての取組を推進します。

- 佐倉市文化祭小中体育大会の開催
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査への協力
（対象校：全小中学校、対象：小学校5学年及び中学校2学年）
- 各学校での新体力テストへの積極的な参加と結果の分析
- 体力運動能力調査A判定の児童生徒に運動能力証、体力優良証の交付
- 体力向上推進会議等における体力向上推進のための協議
- 民間プールとの連携による水泳授業の取組〔佐倉小学校・西志津小学校〕

②学校給食を通して、児童生徒及び家庭・地域における食育と健康教育を推進します。また、食に関する指導の充実と生活習慣病予防教育における個別相談指導を行い、望ましい食習慣の確立に取り組みます。

- 食育授業の実施
- 給食を生かした健康教育の推進
- 安全・安心な給食を提供するための地場産物を中心とした献立作りの推進
 - ・郷土の先覚者である津田仙が国内に広めた西洋野菜を使用した「津田仙給食」の実施
 - ・多くの地場産物を使用した「佐倉うまいもの自慢献立」を学校給食週間に実施

- ・「佐倉市教育の日」に関連した「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」の実施
- 地産地消を推進するための地場産物推進会議の開催
- 家庭や地域を対象とした学校給食試食会、家庭教育学級等における食育の推進
- 教科等と関連づけた「食に関する年間指導計画」に基づく指導の充実及び児童生徒の望ましい食習慣の確立
- ホームページの活用、イベントへの参加による食育等の情報提供の推進
- 生活習慣病予防教育における個別相談の充実
- 食物アレルギー対応について理解を深めるため、学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会の実施

③児童生徒の健康の保持増進を図るため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。

- 生活習慣病予防を目的とした健康診断、心臓・腎臓疾患予防対策、歯科管理健診、結核予防対策の実施
- 生活習慣病予防講演会の実施
- 学校歯科医、歯科衛生士の協力を得た歯科管理健診の実施
- 学校医・学校歯科医・学校薬剤師や地域関係者の協力を得た学校保健委員会による活動の推進

（３）良好な学習環境を整備します

子どもたちの学習活動にとって、安全で、安心して学ぶことができる環境づくりは不可欠です。

学校施設の維持・補修については随時実施するとともに、大規模な改修などについても、計画的な整備を進めます。その他、児童生徒が安全かつ安心して学習ができるように教育環境の充実に努めます。

■ 学校の施設整備の推進

①安全・安心な学習環境の整備に向けて、学校施設やグラウンドの整備を計画的に実施します。

- 小学校施設の環境整備
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修工事（校舎・体育館）
〔佐倉小学校、小竹小学校、志津小学校〕
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修設計（校舎）
〔西志津小学校〕
 - ・【継続】校舎の予防保全改修工事〔千代田小学校〕
 - ・【継続】電気設備の更新
〔根郷小学校、南志津小学校、小竹小学校、間野台小学校、王子台小学校、青菅小学校、寺崎小学校、染井野小学校、白銀小学校〕
 - ・【継続】教室床の改修工事〔佐倉小学校〕
 - ・【新規】水飲み場給水配管敷設替え〔佐倉小学校〕
 - ・【新規】普通教室整備他工事〔寺崎小学校〕
 - ・【新規】門扉改修及びフェンス設置工事〔寺崎小学校〕
- 中学校施設の環境整備
 - ・【継続】老朽化したトイレの改修工事（校舎・体育館）

- 〔臼井中学校、井野中学校、西志津中学校、臼井南中学校〕
- ・【継続】老朽化したトイレの改修設計（校舎・体育館）
- 〔臼井西中学校、佐倉東中学校、南部中学校、上志津中学校〕
- ・【新規】廊下床の改修工事〔佐倉東中学校〕
- ・【新規】グラウンドの改修工事〔南部中学校〕

- 小中学校施設(共通)
- ・【新規】体育館のLED照明リース〔小学校11校、中学校7校〕
- 幼稚園・小中学校施設(共通)
- ・【継続】小中学校・幼稚園普通教室等の空調設備の維持管理

■ 学校の教育環境の整備

- ①弥富小学校及び和田小学校（小規模特認校）に**学校支援補助教員**※³を配置し、少人数によるきめ細かな指導を行うための教育支援を行います。また、自然に恵まれた豊かな環境の中で地域と連携した特色ある教育活動を推進します。
 - 弥富小学校及び和田小学校への学校支援補助教員の配置
 - 小規模特認校制度の周知及び広報の実施
 - 小規模特認校への転入生の募集活動の実施
- ②多人数の学級を数多く抱える井野小学校、西志津小学校及び志津中学校に学校支援補助教員を配置し、きめ細かな少人数指導及びティームティーチングを実施し、個々の習熟度に応じた学習支援を行います。
 - 少人数指導支援推進事業
- ③教職員が効果的な指導を行える環境を整備するとともに、児童生徒の毎日の学習が支障なく行えるように、小中学校の教材備品等の購入及び維持管理を行います。
 - 教職員用の研修図書の購入
 - 理科実験後に生じる不要薬品の処理
 - 学校に整備されている顕微鏡の維持管理の実施
 - 教材備品、体育用消耗品の購入
- ④GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の整備を推進し、コンピューターを活用した情報教育を充実させます。
 - 小中学校で使用するパソコン機器等の整備・運用管理
 - セキュリティ対策の強化
 - GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の整備
- ⑤児童生徒が自主的に読書や情報収集を行うことができる環境を整備することで、豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる知識を取捨選択し、活用する力を育てます。
 - 課題図書等の新規購入
 - 老朽化した図書の更新
 - 日本十進分類法に基づく背ラベルの貼付
 - 全小中学校図書館に新聞を配備 等
- ⑥児童生徒が読書の楽しさを知り、児童生徒の読書量を増やすため**学校図書館司書**※⁴

を配置します。また、学校図書館司書の専門的な知識を生かして的確な支援を行うことで学校図書館教育の推進を図ります。

- 学校図書館司書の派遣（11名の司書がそれぞれ3校又は4校を担当）
- 各学校による児童生徒の「読書の時間」への支援

⑦新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できる環境を維持するため、感染者及び濃厚接触者の発生に伴う対応や学校における効果的な換気対策に係る取組を実施するにあたり、学校教育体制の整備を支援します。

- 小中学校の感染者等発生時の衛生用消耗品の購入
- 小中学校の効果的な換気対策用備品の購入

■ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

①【拡充】佐倉市教育支援委員会を開催するとともに、支援が必要な幼児児童生徒が在籍する学校（園）に配置する**特別支援教育支援員**※⁵を増員し、より充実した学習や生活の支援を行います。また、医療的ケアの必要な児童が在籍する学校に**看護師**※⁶を配置し、医療的ケアを実施することで教育の充実を図るとともに、安心して学校生活を送れるよう支援を行います。これらの配置を行うことで、一人ひとりのニーズに応じた教育の推進を図ります。

- 佐倉市教育支援委員会の開催
- 特別支援学級と通常の学級への特別支援教育支援員の配置
- 佐倉市特別支援教育連携協議会による子どもたちへのサポート体制の構築
- 医療ケアの必要な児童が在籍する学校への看護師の配置

②ことばの教室を核に、地域の教育資源の組み合わせの活用により、支援が必要な児童があらゆる場面で合理的配慮に基づく支援が受けられる体制を構築します。

- **学校支援コーディネーター**※⁷の派遣
- ことばの教室（言語通級指導教室）の設置

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数（令和5年度）

※3	学校支援補助教員 (小規模特認校 2人・少人数指導支援 3人)	5人
※4	学校図書館司書	11人
※5	特別支援教育支援員	71人
※6	看護師	4人
※7	学校支援コーディネーター	2人

（４）地域に開かれた学校運営を行います

より開かれた学校をめざして、引き続き授業の公開や教育ミニ集会を実施するとともに、アイアイプロジェクト活動をはじめとする地域の方々による学校活動への参加を支援します。

また、「地域の子供たちは地域で育てる」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進めます。

■ 地域に開かれた学校づくり

- ①「佐倉市教育の日」関連行事として教育懇話会を位置付け、教育ミニ集会との共催事業として教育懇話会を開催し、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
 - 教育懇話会の開催
- ②学校と家庭・地域の連携を深め、子どもたちの健全育成を図るため、学校評議員会議、教育ミニ集会を開催します。開かれた学校づくりを推進することにより、保護者や地域から信頼される学校づくりを目指します。
 - 幼稚園・小中学校において学校評議員会議の開催
 - 小中学校において教育ミニ集会の開催
- ③学校・保護者・スクールガードボランティアなど地域の方々との連携により実施するアイアイプロジェクト活動の推進を通して、登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図ります。
 - アイアイプロジェクト活動の推進
 - スクールガードフォーラムの開催
 - スクールガード情報交換会の開催
 - 警備業者委託による登下校時の巡回パトロールの実施
 - 教育委員会職員による下校時の巡回パトロールの実施
 - 全小中学校において教育委員会職員による学期始めの登校指導の実施
- ④学校の実情に応じながら、保護者のみならず、地域の方々が学校の運営に参画することにより、地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進します。
 - **学校運営委員会***による学校運営への取組
〔白銀小学校、寺崎小学校、下志津小学校、南志津小学校、和田小学校、
臼井小学校、弥富小学校、佐倉東中学校、臼井南中学校、上志津中学校〕
※学校運営委員会：学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むことを目的として、佐倉市において設けられた組織。地方教育行政の組織及び運営に関する法律にいう「学校運営協議会」とは異なるもの。
- ⑤各学校において、組織マネジメントに基づき、学校の教育活動を点検・評価し、その改善を図り、結果をホームページや学校便り、保護者集会等を活用して公開することにより開かれた学校づくりを推進します。
- ⑥【新規】これまで教職員の献身的な勤務によって支えられてきた部活動について、「地域の子供たちは地域で育てる」という意識の下、地域の団体や人材の活用を含めて、在り方の調査研究を進めます。
 - 休日部活動指導の民間委託の実証実験
 - その他、個人ボランティアによる指導事例などの調査研究

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

いじめは絶対に許されない行為であるという認識の下、引き続き根絶に向けた取り組みを総合的に進めていきます。学習や生活、友人関係等の悩みや不登校などの問題の解決に向け、教職員研修の充実、学校教育相談員やカウンセラーの配置など各種教育相談機能の充実に引き続き努めます。

また、多子世帯の保護者の経済的負担軽減のため、第3子以降の給食費を補助するほか、子どもの貧困の問題に関し、教育に係る負担の軽減を図ることにより、安心して学校に通い、学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

■ いじめや不登校等への対応の充実

①「佐倉市いじめ防止基本方針」及び、小中学校における「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの防止、早期発見と適切かつ迅速な対応のできるいじめ防止体制の整備を推進します。

- 佐倉市いじめ問題対策連絡協議会の設置及び連絡会議の開催
- 佐倉市いじめ対策調査会の開催
- 佐倉市いじめ防止子供サミットの開催
- 学校支援アドバイザー^{※8}の学校への派遣

②児童生徒が個々の教育的目標を達成するために必要な能力・態度等の育成をサポートし、集団への適応力を高めることができるよう、教育センターやルームさくらなどを活用することで、発達相談・教育相談の充実に努めます。

- 児童生徒教育相談事業の充実
 - ・学校教育相談員^{※9}による教育相談・発達相談、ルームさくら（志津教室・佐倉教室）の運営
 - ・心の教育相談員^{※10}の学校への配置・相談活動の実施
 - ・スクールカウンセラー^{※11}の学校への派遣・相談活動の実施
 - ・教育センターや教育電話相談室における電話又は来所相談の実施
- 生徒指導専門家チームのサポート体制

■ 教育に係る保護者の負担の軽減

①経済的な理由により高等学校等での修学が困難な方を対象として奨学金を支給し、修学援助を行います。

- 奨学資金補助事業

②経済的な理由により就学が困難な児童生徒を支援するため、就学援助制度により経済的負担の軽減を行います。

- 学用品費等、学校給食費、医療費の補助
- 通学に要する費用の一部補助
- 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者への学用品費、通学費等の補助

③市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、保護者の負担を軽減します。

- 幼稚園型一時預かり事業の実施
- 特定の世帯を対象として預かり保育料の無償化又は減額
- 一定の所得階層世帯や多子世帯を対象とした給食費の免除

④【新規】多子世帯の保護者の経済的負担軽減のため、第3子以降の給食費を補助しま

す。

- 佐倉市第3子以降学校給食費補助事業の実施

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和5年度)

※8	学校支援アドバイザー	5人
※9	学校教育相談員	10人
※10	心の教育相談員	8人
※11	スクールカウンセラー	15人

※11は、千葉県教育委員会が配置する者。人数は令和4年度実績数。

(6) 市民の生涯学習を推進します

令和5年3月に開館した夢咲くら館をはじめ、図書館・公民館において、市民の多様化する学習ニーズに対応し、時代を捉えた学習機会を提供します。また、市民が参加しやすい講座の開設や郷土資料の収集・活用などを通じて、佐倉学を推進します。さらに、生涯学習活動で得られた知識や技能をボランティアとして、地域活動に生かすことができる取組を実施します。

様々な媒体を活用して情報発信を行い、人生100年時代の到来に当たり、市民の生涯学習に関する関心や参加意識の向上に努めます。

■ 生涯学習の推進

- ①教育に関する市民の理解を高めるとともに、佐倉市の教育の充実と発展を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」を周知するほか、市民参加の各種事業を展開します。
 - 「佐倉市教育の日」関連行事の開催
- ②生涯学習による暮らしの充実と自己実現、及び地域で活動する人材の育成を推進します。
 - 市民カレッジ、コミュニティカレッジさくら等の市民大学の開講
- ③多様な学習の機会と場、各種団体の活動情報などを提供し、公民館における生涯学習の推進を図ります。
 - 家庭教育、青少年教育、成人教育等の各種講座の開催
 - 多様な学習や集会の場、団体情報等の提供
 - 学校や生涯学習に必要な視聴覚教材・機材の貸出
 - 『公民館だより』等の発行
- ④読書に親しむ機会を充実させ、図書館における生涯学習の推進を図ります。
 - 子ども向けのおはなし会、おはなしきゃらばん、本の講座や体験講座等の開催
 - 一般市民を対象にした教養講座等の開催
 - 保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験の実施
 - 小中学生に向けた「夏休みおすすめブックリスト」の作成
 - 地域資料の収集、保全、活用
 - 図書館ボランティア養成講座の開催

➤ 【新規】高校連携事業

⑤学校の校庭及び体育館等の施設を開放し、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上に寄与します。

⑥人権、平和問題について考える機会を提供します。

- 人権教育講座講演会の開催
- 図書館のコーナー等に平和に関するパネル展示、資料展示等の実施

■ 生涯学習における「佐倉学」の推進

①佐倉の特色である歴史、文化、自然等の学習機会の提供を通じて、郷土への理解を深め、郷土愛を育むため、「佐倉学」をテーマとする各種講座等を開催します。

- 公民館における「佐倉学」の入門講座、専門講座、体験講座等の開催
- 公民館における佐倉っ子塾の開催
- 図書館における佐倉学関連講座の開催
- 佐倉学子供作品展の開催

②「佐倉学」に関する事業の進捗及び推進に関する連絡・調整を行います。

- 佐倉学推進会議の開催

③図書館において、小中学生から一般市民までを対象とする「佐倉学」に関する図書の選定を行うとともに、「佐倉学」に関する情報発信を行い、市民への普及を促進します。

- 佐倉図書館における「佐倉を学ぶフロア」の充実
- 「佐倉学」推薦図書の選定及び普及
- 「佐倉学」リーフレットの配布と活用

■ 地域活動の担い手の育成

①地域で活動する人材の育成に取り組むため、市民カレッジ、コミュニティカレッジさくら等を開設します。

- 市民カレッジの開講
- コミュニティカレッジさくらの開講
- ボランティア養成講座の開催

②地域の青少年の健全な育成を図るため、地域教育活動団体を支援するとともに、成人教育活動の推進を図ります。

- 市PTA連絡協議会の活動を支援
- 各地域教育活動団体の活動の場を提供

③公民館利用団体や、地域ボランティアの方々に必要な情報を提供することを通して、社会教育団体や地域ボランティアの活動を支援します。

■ 家庭教育の充実

①子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるよう各種講座や講演会を開催します。また、家庭の教育力向上のため、市立幼稚園及び小中学校に家庭教育学級を開設します。

- 家庭教育講演会の開催

- 就学前児童の保護者を対象にした学童期子育て学習講演会の開催
- 中学入学前児童の保護者を対象にした思春期子育て学習講演会の開催
- 中学生のための子育て理解講座の開催
- 市立幼稚園・小中学校における家庭教育学級の充実
- 公民館における家庭教育事業の実施

（７）生涯学習の環境を整備します

市民に利用しやすい生涯学習活動の場として、施設を提供します。また、社会教育施設の効率的な管理運営を行うとともに、施設の改修など、生涯学習に係る環境の整備に努めます。

■ 社会教育施設の整備の推進

- ①令和５年３月に夢咲くら館が開館したことに伴い、佐倉図書館跡地の駐車場整備工事を進めます。
 - 【新規】埋蔵文化財の発掘調査
 - 【新規】佐倉図書館跡地駐車場整備工事
- ②公民館や図書館など、社会教育施設の整備・修繕を進めます。
 - 【継続】佐倉南図書館空調設備等についてESCO事業による維持管理
 - 【継続】臼井公民館空調設備等についてESCO事業による維持管理
- ③新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた図書館運営を行うとともに、利用者の利便性向上を図ります。
 - 【継続】全図書館の図書資料、視聴覚資料にRFIDタグを貼付
 - 【継続】自動貸出機、自動返却機、蔵書点検機器等のRFID関連機器の活用
 - 【継続】図書除菌機を用いた図書の除菌消臭・清掃
- ④市立美術館施設の整備を推進します。
 - 【継続】空調設備についてESCO事業による維持管理
 - 【新規】非常用照明設備の修繕

（８）歴史・文化資産を保全・活用します

市民の財産でもある貴重な文化財を次代へ継承するため、その保全に努めます。また、埋もれた歴史文化資産を掘り起こし、市民文化資産への登録などをおして新たな佐倉の魅力の創出につなげていきます。また、関係機関と連携し、歴史的建造物等の活用を進めていきます。

■ 歴史文化資産の保全・活用

- ①国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を実施するとともに、史跡の保存整備について整備検討委員会を開催し、検討を進めます。また、学校や市民大学等への講師派遣などを通して普及活動に努めます。

- ②史跡を共有する酒々井町と共同で国指定史跡である本佐倉城跡の適切な保存・整備を進めるとともに、本佐倉城跡の周知・普及を図ります。
- ③歴史的建造物の調査を実施し、文化財指定や登録につなげ、保存と活用を図ります。
 - 旧平井家住宅の適切な維持管理及び修繕の実施
- ④埋蔵文化財等の保全・整理や調査研究を進めるとともに、市内外の教育機関・研究者からの活用の要望に対応するために埋蔵文化財や民具等の歴史民俗資料の整理・修復を通して、市の歴史文化の周知・普及を図ります。
- ⑤地域住民に継承された文化資産を選定し、地域住民と共に市内の文化資産を保護します。また、市民文化資産の周知を行うことで、佐倉の歴史文化の普及を図ります。
 - 市民文化資産運用委員会の開催
- ⑥登録有形文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、文化財の適切な保存・整備を図り、市民の財産である文化財を次代に継承します。
 - 登録有形文化財制度の周知と登録物件の活用推進
 - 佐倉学の学習を支援
 - 【継続】文化財保存活用地域計画の策定
 - 【継続】ミレニアムセンター佐倉における歴史・文化財に関する資料の展示
 - 【継続】佐倉の祭礼用具の修復の補助
 - 【新規】指定文化財（建造物）の修繕・防犯設備設置の補助

■ 佐倉の魅力の掘り起こし

- ①歴史文化資産についての各種イベントを開催し、郷土への関心と愛着を高めるとともに、文化財施設や史跡などの価値を発信し、佐倉市の歴史や文化を市内外に広めます。
 - 公民館・小中学校等の各種講座への講師派遣
 - 旧堀田邸、武家屋敷、佐倉順天堂記念館の特別公開の実施
 - 刊行物やリーフレット等による文化財普及活動の実施
 - 甲冑試着会の開催
- ②佐倉ゆかりの作家に関連した美術展覧会を開催します。
 - 収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展の開催（年3回）

（９）芸術文化の普及を推進します

市民音楽ホールや美術館における演奏会や展覧会の開催など、良質な芸術文化に触れる機会を提供するとともに、市民による芸術文化活動を支援することにより、芸術文化の普及を推進します。

■ 芸術文化の普及の促進

- ①芸術文化に関する情報や学習機会を提供するとともに、芸術文化活動団体を支援します。
 - 文化情報誌『風媒花』の発行
 - 芸術文化団体への支援

- ②佐倉市と学校法人女子美術大学等との連携共同に関する協定に基づき、教育・文化の振興と発展、人材育成に資する事業を実施します。また、まちづくりや市民生活の中に連携事業が生かせる取組を支援します。
- 学校法人女子美術大学等との連携事業の実施
- ③学校と市民音楽ホールが連携し、音楽に接することを通して、児童生徒の豊かな情操を養う機会を提供します。
- 学校巡回音楽会の開催
 - 少年少女ハンドベル教室の開催
- ④市民音楽ホールを音楽活動の拠点として、クラシック音楽を中心としたさまざまな演奏会を開催し、音楽に親しむ機会を提供します。
- 小林愛実ピアノ・リサイタルの開催
 - 岡本誠司ヴァイオリン・リサイタルの開催
 - 森麻季&N 響メンバーによる弦楽五重奏の開催
 - 宮田大チェロ・リサイタルの開催
 - 瀧本実里フルート・リサイタルの開催
 - 吉田正記念オーケストラ演奏会
- ⑤市立美術館を地域に根付く身近な教育機関として、また、令和5年3月に開館した夢咲くら館の隣接施設として各種展覧会の企画・開催等を行い、美術に親しむ機会を提供します。
- 絵本作家「宮西達也の世界 ミラクルワールド絵本展」の開催
 - 絵本作家「Junaida展 『IMAGINARIUM』」の開催
 - 陶芸家「和田 的 展（仮）」の開催
- ⑥広く美術の振興を図るため、市民参加型の展示やワークショップ等を開催します。
- 対話による美術鑑賞プロジェクト ミテ・ハナソウの実施
 - 新春佐倉美術展の開催
 - ミュージアムコンサートの開催

■ 市民の芸術文化活動への支援

- ①市民が企画運営に参加・参画する各種事業や行事を開催するとともに、共催や後援による協働事業を推進します。
- 市民文化祭の開催
 - 新春佐倉美術展の開催
- ②市立美術館の市民ギャラリーやホールを地域の芸術文化活動の発表の場として提供します。

Ⅲ－２ 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の不安や悩みが解決されるよう指導・助言に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について分析・考察し、改善点を明らかにします。

○令和5年度事業計画

月	主 な 事 業 内 容
4	・就学相談・教育相談開始 ・センター調査研究計画確認 ・学習状況調査作成委員会、佐倉学道徳教材検討委員会準備 ・特別支援教育支援員及び看護師研修会① 5日(水) 9:30～ (志津コミュニティセンター) ・特別支援教育担当者会議 12日(水) 14:00～ (和田ふるさと館) ・学校図書館研修会① 17日(月) 9:30～ (佐倉市中央公民館)
5	
6	・言語教育研修会 5日(月) 14:30～ (佐倉市中央公民館) ・佐倉学道徳教材検討委員会① 13日(火) 15:00～ (教育センター) ・学校図書館研修会② 21日(水) 10:00～ (佐倉市中央公民館) ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.60発行
7	・特別支援教育支援員及び看護師研修会② 20日(木) 13:45～ (志津コミュニティセンター) ・佐倉市教育相談基礎講座 31日(月) 10:10～ (和田ふるさと館) ・特別支援教育研修会 31日(月) 13:30～ (和田ふるさと館)
8	・佐倉市教育センター報告会 4日(金) 9:30～ (佐倉市中央公民館) ・学習状況調査作成委員会① 17日(木) 9:30～ (和田ふるさと館)
9	・佐倉市教育支援委員会① 26日(火) 14:00～ (教育センター)
10	・学習状況調査作成委員会② 3日(火) 14:30～ (和田ふるさと館)
11	・佐倉市教育支援委員会② 2日(木) 14:00～ (教育センター) ・佐倉学道徳教材検討委員会② 14日(火) 15:00～ (教育センター) ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.61発行
12	・学習状況調査実施：対象 中3 ・教職員学習意識等調査実施
1	・学習状況調査実施：対象 小1～中2 ・佐倉市教育支援委員会③ 11日(木) 14:00～ (教育センター)
2	・学校図書館研修会③ 9日(金) 10:00～ (市内学校図書館) ・学習状況調査作成委員会③ 13日(火) 14:30～ (和田ふるさと館)
3	・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.62発行

※ 就学相談、教育相談、教職員相談、学校図書館、教育情報・資料収集は通年実施

Ⅲ－３ 公民館事業

○運営方針

「佐倉教育ビジョン」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容に伴う学習要求や生活課題をとらえながら、住みよい地域づくりをめざす市民の連帯意識を高めます。

それとともに市民が自主的に「集う」「学ぶ」「結ぶ」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

中央公民館

○令和５年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	親子で土いじり	小学1～3年生と保護者10組	7月～8月 2回	親子で土をいじり陶芸をすることで、親子でふれあう機会を提供する。
	窓ガラスアート	小学生と保護者10組	8月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養うとともに、親子のコミュニケーションを促進する場とする。
	【新規】床アート	小学生と保護者10組	8月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養うとともに、親子のコミュニケーションを促進する場とする。
青少年教育	夏休み子どもゼミナール	小学5・6年生と家族 20人	7月～8月 4回	星空観察や環境(エコ)等について学び、自然科学への感心を高める機会とする。(※4回のうち1回は和田公民館と共催。)
	草木染め講座	小学高学年	8月～3月 2回	藍の生葉や落ち葉など身近な素材を使った草木染体験を通して、四季の移り変わりを実感し、自然に関心を持つ心を養う。
	【新規】佐倉市・女子美術大学連携事業「日本画ワークショップ」	小学生高学年～中学1・2年生 20名	8月 1回	女子美術大学教員・学生の指導を受けながら日本画を体験する。
	小学生夏休みなんでもチャレンジ	小学生	夏休み中	公民館を利用しているサークルが小学生を対象に指導し、日ごろの学習の成果を披露するとともに、子どもの居場所作り、世代間交流を図る。
	夏休み学習ルーム	小学生から一般市民	7月下旬～8月中旬	夏休み期間中、自主学習の場を提供する。
	【新規】佐倉東高校連携事業「みんなでワクワク書道パフォーマンス！」	小学4年生～中学生 10人	8月 1回	佐倉東高校書道部に書道パフォーマンスの実演、指導をしてもらい、小中学生に文字を書くことの楽しさを体感してもらう。
学	生活を楽しむ 竹細工の魅力	成人 30人	12月 1回	伝承される竹細工制作体験を通して、身近な素材を用いた物づくりの楽しさを学び、芸術文化を愛し、自らの生活を豊かにするきっかけづくりの場とする。
成人教育	佐倉市民カレッジ《であい課程》 第1学年・第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年・第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	【第1学年】 成人 80人	5月～2月 30回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		【第2学年】 成人 47人	5月～2月 30回	
		【第3学年】 成人 55人	5月～2月 22回	
		【第4学年】 成人 65人	5月～2月 22回	
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。
ライブラリー	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出。 *ビデオ、DVD教材

和田公民館
○令和5年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年2回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年1回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休み子どもゼミナール	小学校5・6年生 15人	8月 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	子ども芸術鑑賞会	市内の小学生	8月 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各10人	6月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の食材を生かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各10人程度	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、はたおりなど、身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定)
成人教育	手芸教室	60歳以上の 地区の成人10人	5月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切に作る心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	6月～12月 4回	和田地区講師による「陶芸」「わら工芸」等の講座。
	和田地区防災講習会	地区の成人 30人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の 住民団体	1月中旬 1回	人口減少や少子高齢化等の地域課題等に対応する研修会。
	佐倉学 佐倉学講座 和田地域学	市内の成人 10人	9月～3月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
団体育成	団体育成事業	青少年育成住民 会議・民俗資料収 集委員会・はたお り保存会等	通年	・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、交流まつり(和田ふるさとまつり)等の協力、支援を行う。 ・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。
広報・活動	公民館だより発行	和田地区全世帯	年2回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)
	歴史民俗資料室	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示。
図書事業	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供を実施する。

弥富公民館
○令和5年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	やとみ家庭教育講座	乳幼児をもつ 保護者 10組	6月～2月 6回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習し、保護者同士の交流の場とする。
	【新規】 くらしの講座 「みそづくり」	市内の小学生と 保護者 5組	10月～3月 1回	弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。
	星空観察会	弥富小学校児童 と保護者 10組	7月～3月 1回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育む。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 10～15人	6月～2月 4回	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	グラウンドゴルフ大会	弥富地区の住民 40人	6月 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	6月～2月 1回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
	くらしの講座 「布ぞうりづくり」	市内の成人 5人	6月～3月 1回	弥富地区で継承されてきたぞうりづくりの技法を次代に伝えとともに、世代間交流を図る。また、地域人材の活用、育成を図る。
	千葉県文書館出前講座	市内の成人 30人	10月 1回	千葉県文書館より講師を派遣して歴史講座を行う。
	ちばアカデミア講座 @弥富公民館	市内の成人 30人	7月～2月 5回	さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場と、弥富公民館をインターネット回線で結んでサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。
	佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」	市内の成人 30人	8月～3月 2回	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づき、健康増進・介護・認知症等のくらしに身近なテーマで講座を行う。
	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	市内の成人 30人	5月～3月 2回	地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
	佐倉学入門講座 「弥富野草散策観察会」	市内の成人 10人	5月～3月 2回	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで塩古ざるづくり」	市内の成人 5人	10月～2月 1回	弥富周辺地域(塩古郷)に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
	佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」	市内の成人 5人	10月～2月 2回	昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
育団成体	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	ふるさと弥富を愛する会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年育成住民会議の活動に対する協力・支援を行う。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
事図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により図書コーナーを充実させ、図書の貸出・返却を行う。

根郷公民館

○令和5年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	2歳児と 保護者15組	5月～2月 全15回	親子で一緒に運動や絵本、手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	こども工房	子どもと家族 8組	6月 1回	子どもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。家庭の教育力の向上を図る。
青少年教育	防災デイキャンプ	根郷地区 小中学生20人	7月 1回	自然災害に対する知識や災害時の対応について意識や関心を高める。体験的な防災教育を行い、子どもたちの自主性・協調性を高め、生きる力を育む。
	子ども体験講座	・勾玉作り 小学3～6年 40人 ・絵画教室 小学1～6年 15人 ・読書感想文教室 小学5年生～ 中学2年生 20人	7月～8月 5回	体験型事業として、「勾玉作り」(2回)、「絵画教室」(1回)、「読書感想文教室」(2回)を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
成人教育	根郷寿大学	60歳以上 80人	5月～3月 10回	郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等 幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また受講者同士の交流を図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②防災 ③健康づくり(生活習慣病予防講座)
	シニア向け 健康づくり講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	シニア向け初めての スマートフォン教室	60歳以上 10人×2コース	10月 2回	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。Docomo社員を講師に招き、理解を深める。
	園芸教室	成人 25人	5月～6月 2回	佐倉ハーブ園と連携して園芸教室を開催する。体験教室として、季節のハーブの寄せ植え等を行う。基礎講座1回、ハーブ園見学1回。
	珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～	成人 10人	11月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
	明治安田生命連携事業 『仕事や家庭に役立つ 「整理収納」講座』	成人 50人	11月～12月 2回	効率的・効果的な整理収納を学ぶことにより、豊かな生活を送れるようにする。
	県文書館出前講座	成人 50人	9月 1回	千葉県文書館から講師を派遣していただき、歴史について学び、地域への理解を深める。
	東洋大学生涯学習支援 プログラム『記憶と忘却の メカニズム』	成人 50人	11月 1回	東洋大学から講師を派遣していただき、脳のメカニズムや活性化について理解を深めるため、講座を実施する。
	大人の寄せ植え体験講座	成人 10人	12月 1回	寄せ植えの基礎知識、追肥の仕方などを学び豊かな生活を送れるようにする。また、きれいな街づくりの一助となることもねらいとしている。
	佐倉学入門講座	成人 各50人	5月・11月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
佐倉学	佐倉学入門講座 「根郷ふるさと探訪」	成人 各15人	4月・10月 11月 3回	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(根郷地区散策)
	佐倉学体験講座 「根郷産こんにゃく芋を使ったこんにゃく作り講座」	成人 15人	12月 1回	こんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理する。
育団成体	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	根郷地区青少年育成住民会議及び各種団体の活動を支援する。
活広動報	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯・事業所	4月・9月 2回発行	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報等を掲載した館報を発行する。
事図業書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。

志津公民館

○令和5年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
教 育 庭	笑顔で子育て応援講座	子どもと保護者	5月～3月 1回	子どもが健全に育つための、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。
青 少 年 教 育	志津子ども教室	小学生	5月～3月 4回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	ちょこボラ (公民館でちょこっとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人とのふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育む。
成 人 大 学 教 育	しづ学入門	成 人 30人	5月～12月 10回	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に繋げる。
	健康とくらし	成 人 30人	5月～12月 10回	地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを図る。
	みんなの家政学	成 人 30人	5月～12月 10回	日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を中心に、生活にまつわる食事や家事、家庭の管理など、生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。
	佐倉学入門講座 「志津地域散策」	成 人 10人	5月～3月 1回	志津北部地域を散策し、地域の史跡を学び、志津地域の理解を深める。
	佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」	成 人 10人	10月～11月 4回	井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
	佐倉学入門講座 「佐倉道を歩く」	成 人 10人	11月～12月 6回	佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。
団 体 育 成	サークル運営研修会	公民館利用 サークルの代表者 約120名	4月～5月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め、地域活動につなげる。
	志津地区社会教育 関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
活 広 動 報	公民館だより 「しづ」の発行	市内主要施設配布 ホームページに掲載	9月、3月 各400部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。

臼井公民館

○令和5年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	みんなで子育て！ 赤ちゃんひろば	乳幼児と保護者 15組	6月～11月 3回	乳幼児とその保護者を対象として、絵本やわらべうたを実演し体験してもらう。また、育児に関する情報を提供し、参加者同士の交流を促す機会とする。
	ストリートオルガン コンサート	幼児～成人 15人	6月～3月 10回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。
青少年教育	水辺観察会 「こども水辺探検隊」	小学校4～6年生 10人	10月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉え、自然を大切にする心を養う。(生活環境課共催事業)
	バックステージツアー	小学生と保護者 6組	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深める。
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)
	小6 理科実験室	小学校 6年生 15人	8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。
成人教育	佐倉学入門講座	成人 40人	10月 1回	臼井・千代田地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れる。
	佐倉学専門講座	成人 各40人	4月～12月 2回	臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。
育	ちょっといいところ 見て歩き	成人 各15人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
コミュニティ	コミュニティカレッジさくら	18歳以上30人	5月～2月 2学年14講座	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。
育団成体	地域団体への支援	該当団体	通年	「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「千代田地区住民会議」、「地区単位子ども会」等、各種団体の活動を支援する。
広報・展示活動	臼井公民館だより	ホームページ掲載 市内施設配布	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
事図業書	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

Ⅲ－４ 図書館事業

○運営方針

図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に図書館サービスに努めます。

また、利用者が快適な環境で図書館を利用できるよう施設の運営に努めます。

○令和５年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
みんなのおすすめ本紹介	市内在住 在勤・在学者	年1回	市民より本の紹介文(POPなど)を募集し、HPに掲載、市内図書館で掲示を行う。
おすすめの本棚 ブックリストの作成	市内小学生 中学生	7月	おすすめする本のリストを作成・配布する。
ヤングアダルト向け本の紹介	小学校高学年 ～高校生	随時	ヤングアダルト世代の利用者が、自分が読んだ本の概要・感想を所定の用紙に書き、同世代の利用者に紹介する。 ※図書館は用紙を回収し、紹介コーナーに掲示する。
企画展示	一般・児童	通年	行政関連、平和教育、時事問題等テーマ別に図書館資料を展示する。
えほんと手遊び・わらべ歌のおはなし会	0・1歳児 保護者	随時	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌等を行う。
えほんのおはなし会	2・3歳児 保護者	随時	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌等を行う。
訪問おはなし会	保育園 小学校等	随時	保育園等に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を行う。
おはなし会リソース学級	根郷中学校	年3回	根郷中学校リソース学級の生徒を対象に、絵本の読み聞かせとブックトークを行う。
図書館ガイダンス	根郷中学校	年1回	根郷中学校1年生を対象に図書館のサービス内容、利用方法等を紹介する。
おとなのためのお話会	一般	年2回	大人を対象として、すばなし(昔話・文学作品・古典など)を行う。また、関連本の紹介も行う。
おはなしきゃらばん	幼児・児童	通年	おはなしきゃらばんによる人形劇・大型紙芝居等のおはなし会を行う。
地域資源を活用した家庭教育事業	乳幼児 保護者	年3回	親子で参加できる体験型事業として自然を活用したワークショップ等を行う。
ホームページ 動画コンテンツ事業	一般・児童	年1回	家にいながらできることや楽しめることをYouTube動画にして情報発信をする。
地域メディアの活用による図書館情報の発信	子ども～一般	毎月	地域情報誌「ちいき新聞」に、『図書館 今月のおすすめの本』の記事を連載。毎月テーマを決め、本の紹介・図書館からのお知らせを掲載し、情報発信する。

事業名	対象	期間・回数	内容
教養講座	一般	年2回	・佐倉学をテーマとした講演会を行う。 ・防災に関連した講演会を行う。
映画上映会	子ども～一般	年2回	図書館に親しんでもらうことを目的として、図書館の所蔵する視聴覚教材より上映会を行う。
団体貸出	保育園、 小・中学校等	随時	年齢別等にパックを用意して貸出しを行う。 保育園《読み聞かせ用》 小学校《読み物用》 小・中学校《佐倉学・調べ物用》
ブックリサイクル	一般	随時	寄贈本や除籍図書について、市民へ無償で提供し資料の有効利用を行う。
ボランティア養成講座	対面朗読ボランティア登録者	年1回	対面朗読ボランティアのスキルアップ講座を行う。
職場体験・職場見学 図書館実習の受入れ	小学生～大学生	随時	図書館の仕事体験・見学等を受け入れ、図書館について理解を深めてもらう。
官学連携事業 千葉敬愛短大講師派遣	敬愛短大学生	計11回	千葉敬愛短期大学において開講される、認定絵本士養成講座カリキュラムに他市図書館等と連携して、ゲストスピーカーを担当する。

Ⅲ－５ 市民音楽ホール事業

○運営方針

音楽文化の活動拠点として、各分野の演奏会を実施するほか、学校巡回音楽会、市民の自主的な音楽活動の支援等を通じて、広く音楽文化の振興を図ります。

また、児童・生徒に音楽鑑賞の機会や実際に音楽活動に参加する機会を提供することで、子どもたちの豊かな感情や情緒、豊かな心を育みます。

○令和５年度事業計画

	事業名	月 日	内 容	分 野	備 考
鑑 賞	小林愛実ピアノ・リサイタル	9月30日	ピアニスト・小林愛実によるリサイタル。 3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。各国のオーケストラとの共演や国際音楽祭への出演を重ねている。2021年10月「第18回シヨパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。2022年3月に第31回出光音楽賞を受賞。	器楽	主催
	岡本誠司ヴァイオリン・リサイタル	10月29日	岡本誠司によるヴァイオリン・リサイタル。 2014年、第19回J.S.バッハ国際コンクールのヴァイオリン部門にてアジア人で初めて優勝、併せて聴衆賞を受賞。現在はベルリンのハンス・アイスラー音楽大学院で研鑽を積みながら、国内外で演奏活動を行っている。2022年、文化庁長官より表彰。第31回出光音楽賞を受賞。	器楽	主催
	森麻季&N響メンバーによる弦楽五重奏	11月25日	ソプラノ歌手・森麻季とNHK交響楽団員による弦楽五重奏コンサート。 プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞するなど、国際的な評価も高い森の透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。 (千葉県文化振興財団と合同で開催)	声楽・室内楽	主催
	宮田大チェロ・リサイタル	12月17日	宮田大によるチェロ・リサイタル。 2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。	器楽	主催
	瀧本実里フルート・リサイタル	1月21日	瀧本実里によるフルート・リサイタル。 2019年には、第24回びわ湖国際フルートコンクール一般部門第1位、第17回東京音楽コンクール木管部門第1位、第88回日本音楽コンクール・フルート部門第1位の3冠に輝き、いま最も勢いのあるフルーティストの一人として活躍の場を拓いている。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。	器楽	主催
	吉田正記念オーケストラ演奏会	2月3日	国民栄誉賞受賞作曲家、吉田正の楽曲を交響楽やタンゴに編曲した、クラシックでもなく歌謡曲でもない「第三の音楽」を演奏する吉田正記念オーケストラ(YKO)によるコンサート。 海外公演も活発に行っているほか、20有余年にわたり国内各地の公演でオーケストラの大衆化という命題の元、社会貢献を果たしている	管弦楽	主催

	事業名	月 日	内 容	分 野	備 考
参 加	コンサートグランドピアノ3台を弾いてみよう！ ～スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ～	6月24日 1月 予定	ホールが所有する3台のピアノ(スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ)の弾き比べ体験会を実施。	器楽	主催
	佐倉合唱フェスティバル	11月12日	市民合唱団が集まり、盛大に開催される合唱の祭典。運営協力は佐倉合唱連盟。	合唱	主催
講 座	バックステージツアー	8月3日	普段見る事ができないホールの舞台裏や舞台の仕事を見学し、コンサートがどのようにして作り上げられるのかを学ぶ講座。臼井公民館との共催事業。	講座	主催
学 校 巡 回 音 楽 会	学校巡回音楽会 「千葉交響楽団」(出前) (志津中学校)	6月2日	毎年市内の小中学校を対象に実施している演奏会。千葉県のプロオーケストラである千葉交響楽団の演奏で、音楽の授業やテレビ・CDなどでなじみのある音楽を生で聴く機会を中学生に提供する。	管弦楽	主催
育 成	佐倉シティーブラス 第35回ファミリーコンサート	6月4日	ホール育成団体である佐倉シティーブラスのコンサート。	吹奏楽	共催
	佐倉シティーブラス 第26回小さな秋のコンサート	10月1日	ホール育成団体である佐倉シティーブラスのコンサート。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー 管弦楽団 第73回定期演奏会	6月11日	ホール育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会。	管弦楽	共催
	佐倉シャルマン・ウインド・ オーケストラ 第30回定期演奏会	12月3日	ホール育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラの定期演奏会。	吹奏楽	共催
教 室	少年少女ハンドベル教室	通年	小中学生対象のハンドベル教室。月3回、土曜日又は日曜日に練習室もしくは臼井公民館で練習し、定期的にホールでのコンサートを開催している。	器楽	主催
そ の 他	ストリート・オルガン・コンサート	月1回	ホール所蔵の3台のストリート・オルガンによる迫力ある演奏会。休日の午後など、月1回の演奏会が行われる。	器楽	主催

Ⅲ－６ 美術館事業

○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術に関する調査、研究、収集を行い、展覧会を通じて、佐倉ゆかりの作家の功績を紹介し、市民の芸術文化に対する理解を広め、郷土への愛着を育みます。
- 2 市民に親しまれる芸術文化活動を育み、地域に定着することをはかり、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

○令和５年度事業計画

	事業名	月 日	内 容
企 画 展	宮西達也の世界 ミラクルワールド絵本展 (有料)	4月4日～ 5月28日	「夢咲くら館」のオープンを記念して、大人気の絵本作家・宮西達也(みやにし たつや/1956-)の絵本原画276点をはじめ、絵本の制作過程が分かるアイデアスケッチ、ラフ、キャラクターフィギュアのジオラマなどを展示します。
	junaida展「IMAGINARIUM」 (有料)	8月5日～ 9月24日	「夢咲くら館」のオープンを記念して、『Michi』『の』『怪物園』『街どろぼう』(以上、福音館書店)、『ENDE』(白泉社)など近年立て続けに出版した絵本がいずれも話題の画家junaida(ジュナイダ/1978-)の大規模個展を開催します。
	陶芸家 和田 的 展 (仮) (有料)	10月28日～ 12月24日	千葉に生まれ、佐倉で育ち、佐倉に築窯し、数々のた気鋭の陶芸家・和田 的(わだ あきら/1978-)の公立館における初の大規模個展を開催します。
収 蔵 作 品 展	収蔵作品展 千葉のいろ (無料)	6月3日～ 7月17日	浅井忠やその活動を支えた都鳥英喜など、浅井の教えを受けた作家たちの作品を紹介します。あわせて、香取秀真、津田信夫など、佐倉・房総にゆかりのある作家たちによる動物をモチーフとした作品を展示します。
	収蔵作品展 花のある風景 (仮)(無料)	1月27日～ 3月24日	3月下旬から市内で始まる「佐倉フラワーフェスタ」にあわせ、収蔵作品の中から花にまつわる作品などを紹介します。
	収蔵作品展 Re:佐倉市立美術館(仮) (無料)	3月30日～	2024年に開館30周年を迎えることから、これまでの活動を振り返り、これからの美術館の姿をみなさんと一緒に考えます。
教 育 普 及	対話による美術鑑賞 プロジェクト ミテ・ハナソウ	通年	対話による鑑賞をリードするボランティアと協力し、学校団体の対応や、来館者の作品に接する楽しさを広げる取り組みを進めます。また、感染症の拡大防止の観点からはじまったオンラインによる対話型美術鑑賞を継続して開催します。
	新春佐倉美術展	通年	佐倉を拠点として活動する現代作家による絵画・彫刻・工芸・書の作品を一堂に集めて紹介します。美術展開催に向け、実行委員の活動を年間を通じて支援します。
学 校 連 携	学校連携プログラム (佐倉学)	通年	市内小中学校を対象に、美術鑑賞教室や学校への出前授業などを行い、美術や美術館への関心を持てる事業を展開します。 佐倉学として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真、津田信夫等の生い立ちや美術史上の業績などについて広める活動を行います。

Ⅲ－７ 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を学ぶことで、郷土をいつくしむ心を育み、よりよい明日を考えて行動する力を培います。教育委員会では、人づくり、地域づくりにつながる「佐倉学」が学習できるように場を提供するとともに、学校での子どもたちの学習を支援します。

【社会教育】

○令和5年度佐倉学講座（入門講座・専門講座・体験講座）

日 時	担 当	内 容
8月 1回	中央公民館	佐倉東高校連携事業「みんなでワクワク書道パフォーマンス！」 佐倉東高校書道部に書道パフォーマンスの実演、指導をしてもらい、小中学生に文字を書くことの楽しさを体感してもらう。
12月 1回		「生活を楽しむ 竹細工の魅力」 伝承される竹細工制作体験を通して、身近な素材を用いた物づくりの楽しさを学び、芸術文化を愛し、自らの生活を豊かにするきっかけづくりの場とする。
9月～3月 5回	和田公民館	「和田地域学」 地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
5月～3月 2回	弥富公民館	歴史講座「弥富の歴史」 地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
5月～3月 2回		「弥富野草散策観察会」 散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。
10月～2月 1回		「クラフトバンドで塩古ざるづくり」 弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
10月～2月 2回		「竹炭づくり体験」 昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
5月・11月 2回	根郷公民館	「佐倉学入門講座」 佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
4月・10月・11月 3回		「根郷ふるさと探訪」 根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。 （野草観察会） 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事を訪ね、郷土を再発見することにより、郷土愛を高める。（根郷地区散策）
12月 1回		「根郷産こんにゃく芋を使ったこんにゃく作り講座」 こんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理する。

5月～3月 1回	志津公民館	「志津地域散策」 志津北部地域を散策し、地域の史跡を学び、志津地域の理解を深める。
10～11月 4回		「井野長割遺跡を学ぶ」 井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
11月～12月 6回		「佐倉道を歩く」 佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。
10月 1回	臼井公民館	「佐倉学入門講座」 臼井・千代田地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れる。
4月～12月 2回		「佐倉学専門講座」 臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。

○令和5年度佐倉っ子塾

日 時	担 当	内 容
6月～2月 3回	和田公民館	「料理教室」 地域の食材を生かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
年2回		「伝統文化体験教室」 創造力をはぐくむ講座。（手工芸、はたおりなど、身近な伝統文化の体験学習を予定）
5月～2月 38回	弥富公民館	「弥富剣道教室」 剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。

○令和5年度佐倉学連携事業

日 時	担 当	内 容
年5回	社会教育課	「まちかどミュージアム」 「佐倉学」を5つのテーマに分けて、パネル展示を行う。
10月 1回	社会教育課 小中学校	「佐倉学子供作品展」 小中学校から出品された佐倉学に関する作品について、美術館・夢咲くら館で表彰、展示を行う。

【学校教育】

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
社会科	わたしたちのまち みんなのまち	小学校 3年	・学校の周りを探検したり、市内の特徴ある場所を調べたりすることで佐倉についての理解を深め、愛情を持つ。 ・調べたことを資料にまとめ、発表する。	社会科副読本 「わたしたちの 佐倉市」 まち探検
	郷土の先覚者 「佐藤泰然」	小学校 4年	・地域の発展に尽くした先人の具体的事例として取り上げ、医学の面で地域の人々の生活の向上に尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤泰然」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂 記念館
	郷土の先覚者 「堀田正睦」	小学校 6年	・江戸時代末期の「開国」を指導する単元で取り扱う。 ・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正睦」
	身近な地域の歴史	中学校 1年	・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・詳しく調べたい生徒は、ふるさと歴史読本シリーズを活用する。	ふるさと歴史読 本シリーズ 副読本「ふるさと 佐倉の歴史」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
美術科	郷土の先覚者 「林 董」	中学校 2年	・外交官として日英同盟を結び、政治の世界で日露戦争時に活躍した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「林 董」
	郷土の先覚者 「西村勝三」		・武士から商人になり、製靴・製革・耐火煉瓦の製造に取り組み、当時としては、いずれも日本を代表する規模にまで高めた人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「西村勝三」
	郷土の先覚者 「香取秀真」 「津田信夫」	中学校 3年	・日本の近代工芸の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「香取秀真」 「津田信夫」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
	「津田梅子」	小学校 1・2年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田梅子…主題名「最後までやりぬく」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
			・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正倫…主題名「郷土の人のために」 佐藤泰然…主題名「みんなのために」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
道徳	「津田 仙」 「西村茂樹」 「浅井 忠」	小学校 5・6年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田 仙…主題名「新しい方法を取り入れ未来をひらく」 西村茂樹…主題名「希望をもって生きる」 浅井 忠…主題名「夢に向かって」	道徳副読本 「佐倉の道徳」

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
道徳	郷土の先覚者 「堀田正睦」 「西村茂樹」 「西村勝三」	中学校 1～3年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正睦…主題名「郷土を愛し、郷土のために尽くす」 西村茂樹…主題名「国を愛する心」 西村勝三…主題名「失敗をのりこえて」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
総合的な学習の時間	佐倉の自然と環境	小学校 3・4年	・学校の周りを中心に佐倉の自然に触れ、木々の緑に囲まれた公園や里山に広がる田園地帯を活用して活動する。	印旛沼 地域の里山 公園等
		小学校 5・6年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等
	郷土の先覚者 「佐藤尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」	小学校 5年	・「佐藤泰然」の学習の発展として取り扱う。 ・明治期の近代日本の医学の発展に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂 記念館
	佐産・佐消	小学校 6年	・食から佐倉について調べる。 ・米作りを通して、佐倉の食について理解を深める。 ・大和芋の栽培を体験する。	副読本「ふるさと 佐倉の歴史」 農業体験活動
			・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・調べたことを資料にまとめ、発表会を開く。	副読本「ふるさと 佐倉の歴史」
	ふるさとの歴史	小学校 6年	・堀田正睦の「頌徳碑」の見学 ・武家屋敷の見学	甚大寺 武家屋敷
			・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼・里山等
	郷土の先覚者 「堀田正倫」	中学校 1年	・幕末の佐倉藩を守り、明治期の佐倉藩の産業振興に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正倫」
			・国指定重要文化財・旧堀田邸の見学 ・佐倉高等学校地域交流施設の見学	旧堀田邸 佐倉高等学校
	郷土の先覚者 「佐藤志津」	中学校 1～3年	・日本の近代における女子教育の先駆者として力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤志津」
	郷土の先覚者 「堀田正睦」	中学校 2年	・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正睦」
	ふるさとの歴史	中学校 1～2年	・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・詳しく調べたい生徒は、「ふるさと歴史読本」を活用する。	ふるさと歴史読本シリーズ 副読本「ふるさと 佐倉の歴史」
			・佐倉市民体育館前の「西村勝三」像の見学	「西村勝三」像

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
総合的な学習の時間	郷土の先覚者「西村茂樹」	中学校3年	・日本人の生き方を示した明治の思想家として、日本の道德教育の充実のために尽力した人物の働きや苦労を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ「西村茂樹」
	郷土の先覚者「浅井 忠」		・日本洋画界の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ「浅井 忠」
読書の時間	「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」	小学校1～3年	・読書の時間等に佐倉市郷土の先覚者小学校低学年用の資料を使用して、先覚者に親しみを持たせる。	小学校低学年用「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」

Ⅲ－８ コミュニティ事業

○運営方針

「コミュニティ事業」は、自らの居住地域での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加いただける人材の育成を目指しています。人と人のつながりを大切にして地域に根ざした活動をしたい、もしくはそうありたいと考えている市民の学習の場です。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承していただくだけでなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指します。

○令和5年度 コミュニティカレッジさくら

日 時	担当	内 容
5月～2月 18回	臼井 公民館	地域活動を行うために必要な折衝能力を培うとともに、地域課題の発掘方法や課題解決に向けた実践活動について学ぶ。また地域の各種資源（人材等）を生かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについても学ぶ。

Ⅳ 学校紹介

Ⅳ－１ 幼稚園（３園）

佐倉市立佐倉幼稚園



【伊豆永 千代 園長からの一言】

大正2年に創立した本園は、地域の方に支えていただき、今年110周年を迎えます。

園庭のシンボルツリー“とちの木”は園児たちを温かく見守り、心地よい空間を作ってくれます。登降園時に保護者の方と対面し連携を図りながら、一人一人を大切に、きめ細かな保育を行うことが本園の特色です。教育目標の実現へ向け、全職員で取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】 『 よく遊び、よく学び、やさしい心とはじける笑顔 』

目指す子どもの姿

○感じる子ども 感じ心を動かし味わう 感じたことや思ったことを表現する

○よく遊ぶ子ども 興味や関心をもってやってみようとする

○考える子ども なぜだろうと考えたり試したりしてやり遂げようとする

○やさしい子ども 身近な自然にかかわり、親しみや思いやり気持ちを持つ

思いを伝え合い、相手の気持ちに気づく

環境に主体的にかかわりじっくり遊ぶ中で、感じたり考えたりして学んでいく過程を大切にします

佐倉市立和田幼稚園



令和5年度は休園しております。

佐倉市立弥富幼稚園



【芝山 卓 園長からの一言】

本園は昭和49年の創立で、今年度で49周年を迎えます。園庭には四季折々の花が咲く自然豊かな環境で、敷地内の弥富小学校との交流活動が盛んです。

園児数3名の小規模園ですが、家庭や地域の皆様との連携を図りながら少人数を生かしたきめ細かな保育を行い、一人一人を大切に育んでいきたいと思ひます。

【今年度の教育目標】

『未来に向かって、かがやく笑顔』 めざす園児像～やとみっこの3つの愛～

◎関わり合い(愛)で
はじける笑顔

◎思い合い(愛)で
やさしい笑顔

◎学び合い(愛)で
わくわく笑顔

Ⅳ－２ 小学校（23校）

佐倉市立佐倉小学校



【相蘇 重晴 校長からの一言】

本校は、明治5年に創立し今年151周年を迎えました。歴史と伝統、保護者や地域の皆様からの支えと絆を大切に「まごころ教育」の推進に教職員一同、力を尽くしてまいります。また、「まごころ」を校是として、「自分だけでなく、周りの人も同じように大切な存在である」と考え、行動できる子供の育成を目指します。教職員一人一人が笑顔と丁寧さを忘れず、子供たちが「明日も行きたい」と思える学校づくりに取り組みます。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、豊かな感性と情緒を備え、たくましく生きる子供』の育成

【めざす児童像】

「かしこく《知育》」学び方を知り、進んで学習します。

「心やさしく《徳育》」人を大切にし、友達と仲よく助け合います。

「たくましく《体育》」自分の体のことをよく知り、心と体をきたえます。

佐倉市立内郷小学校



【山本 健太 校長からの一言】

創立110年をこえる伝統と地域の方々に支えられた温かな校風を背景に子供たちが伸び伸びと活動しています。

家庭や地域との深い絆を大切に、教育活動を推進してまいります。「あ(挨拶・遊び)た(体験・食べる)ま(学ぶ)をよくなる内郷小」を合い言葉に、地域(社会)に貢献する児童の育成を目指します。また、個々の違いを認め合いながら、お互いを尊重し、自信を持って行動できる児童を育てていきます。

【今年度の教育目標】『新たな知を共創し 心豊かに たくましく生きる児童の育成』

(児童像)○ともに学び合う子(知) ○思いやりのある子(徳) ○健康で、たくましい子(体)

(学校像)○気持ちを込めた挨拶が聞こえる学校

○安心・安全な環境の中で子供が元気に遊ぶ学校

○体験をとおして自他を成長させる学校

○食を大切にして、健康な心身を育む学校

○保護者、地域から信頼され、地域に学ぶ学校

佐倉市立臼井小学校



【佐藤 和浩 校長からの一言】

印旛沼の湖畔にあり豊かな自然と歴史に恵まれた本校は、創立151年目を迎えました。学校と家庭が連携し、地域の皆様方からご支援をいただきながら、子ども達にとって安全で安心な学校、学ぶ楽しさが実感できる魅力的な学校づくりを推進していきます。そして、臼井っ子一人一人が、目指す児童像「かしこく、やさしく、たくましく」を強く意識しながら、よりよい姿を目指して諸活動に取り組めるよう教職員が一丸となって取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】

○教育理念:「人間尊重の精神に徹すると共に、郷土の歴史と文化を尊重し、社会の変化に主体的に対応し進んで学ぶ(好学進取)ことができる心身共に健康で、心豊かでたくましい子どもの育成を目指す。

○学校教育目標:『自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成』

○目指す児童像:「かしこく、やさしく、たくましく」～「勉強する子」・「やさしい子」・「元気な子」～

佐倉市立印南小学校



【平山 英輝 校長からの一言】

本校は創立135年目を迎えました。自然豊かで目の前には広大な田園風景が広がり、素敵な環境に恵まれています。明るく元気な子どもたちは、優しく見守っていただける保護者や地域の方々に支えられています。

子どもたちが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校を目指し、印南魂「至誠の精神で真心をもって、何事にも懸命に取り組もうとする心」を校訓に、全職員で取り組んでいきます。

【今年度の教育目標】

豊かな心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成
(目指す児童像)

- ・考える子 … 自らの力で問題を解決しようとする子
- ・思いやりのある子 … 人の気持ちを考え、やさしさを行動で表そうとする子
- ・たくましい子 … すすんで体を動かし、体力の保持・増進に努める子

佐倉市立千代田小学校



【寺尾 哉 校長からの一言】

創立150周年を迎え、明治6年の開校以来、地域に愛され、地域とともに歩んできた歴史ある学校です。

本校の伝統である「あいさつ」「歌声」「花」がいっぱいの学校づくりを基本とし、子どもも保護者も地域の方も、そして教職員も「笑顔」あふれる学校をめざし、教職員が一丸となって取り組んでいます。また、佐倉オランダ児童交流事業等を通して、国際理解教育にも力を入れています。

【今年度の教育目標】

『気づき 考え 行動する 千代田っ子の育成』

【めざす児童像】

- 「かしこい子」 課題に気づき、進んで考え判断し、表現する子
- 「やさしい子」 周りの状況に気づき、相手の立場になって考え、助けられる子
- 「たくましい子」 健康や安全、体力向上について気を配り、考え、行動できる子

佐倉市立上志津小学校



【大橋 昭彦 校長からの一言】

上志津小学校は、昭和36年に創立し、創立の記念樹として植えられたシンボルツリー「コウヤマキ」は今では、校舎を超えるほどの高さに成長しました。今年も心優しい子どもたちとともに、互いに相手を大切する温かい学校をめざします。

子どもたちの健やかな成長のため、保護者、地域の皆様と共に、教職員のチームワークを大切に、教育にあたってまいります。

【今年度の教育目標】

『人を大切にし、みんなで高め合う児童をめざす』

～一人一人の個性がかがやく 上志津の子～

- (めざす児童の姿) ○かしこい子…学び合いを通して、学力を高める
- がんばる子…最後までやり通す
- やさしい子…人を大切に思う気持ちを高める
- けじめのある子…礼儀正しさと、時と場にふさわしい行動

Ⅳ 学校紹介

佐倉市立志津小学校



【辻 太一郎 校長からの一言】

今年で創立150年目を迎える歴史と伝統のある学校です。子どもたちは、明るく素直で元気いっぱいです。見守り活動、学習支援活動を始め、保護者や地域の皆様に支えられている学校です。一世紀以上引き継がれてきた伝統を大切にするとともに、変化する時代に向けてチャレンジする精神をもち、笑顔で「今」に感謝できる子どもたちの育成、そしてその子どもたちの成長を実感できる学校の実現を目指します。

【今年度の教育目標】『自ら学び 豊かに関わり合い たくましく生きる児童の育成』

【目指す児童像】しづっこ(志津っ子) <合い言葉> -かしこく やさしく たくましく-

『し』しっかり考え学習する子 『づ』つながりを大事にする子

『つ』つよい体をつくる子 『こ』こころ配りのできるやさしい子

【目指す学校像】-夢・挑戦・感動のある学校、信頼される学校-

- ・子どもや職員にとって、魅力的で活力のある学校
- ・明るいあいさつと笑顔・歌声があふれる学校
- ・学ぶ環境が整えられ、安心安全できれいな学校
- ・保護者や地域に信頼され、共に歩む学校

佐倉市立下志津小学校



【高木 秀樹 校長からの一言】

創立57年目を迎えた下志津小学校です。創立50周年記念事業で児童と教職員でつくった記念歌『未来へのバトン』は、学校の誇りです。下志津小学校の子どもたちは、明るく、素直な子どもたちです。これもスクールガードさんの皆様をはじめ、地域の方々に支えられてのことです。学校・家庭・地域が目指す子ども像を共有し、目標をもち、あきらめずに学び自己実現できる子どもをめざし、教職員一丸となって取り組んでまいります。

【教育目標】『よく学び 心豊かで たくましい子どもの育成』

【めざす子ども像】

- 目標をもち、あきらめずにやり抜く子ども(知)
- 感謝の気持ちをもって生活できる子ども(徳)
- 心と体が健康でたくましい子ども(体)

【めざす学校像】

- 児童が通うのが楽しい学校……居場所づくり
- 保護者・地域とともにつくる学校……地域学校協働活動
- 職員にとって働きがいのある学校……同じベクトル 協働の精神

佐倉市立南志津小学校



【水野 博文 校長から一言】

緑豊かで広い校庭に小鳥の囀りが聞こえる、自然あふれる学校です。今年で開校50年目を迎えます。「かしこく、やさしく、たくましく」をスローガンとして、「生きる力」を育む教育を推進します。学校運営委員会をはじめとし、学校・家庭・地域が一体となった教育活動の充実に努め、子どもたちが生き生きと活動し、毎日学校に登校するのが楽しみで笑顔あふれる学校を職員一丸となってめざします。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、心豊かでたくましい南っ子の育成』 ～かしこく、やさしく、たくましく！～

み ○目指す児童像

- な ・㊦ん㊦となかよく 助け合う子(優気)
- み ・㊦ずからがんばる たくましい子(元気)
- し ・㊦㊦かり考え 勉強する子(根気)

○目指す学校像

- ・いじめのない、笑顔あふれるあいさつと歌声がひびく明るい学校
- ・子どもにとって安全安心できれいな学校
- ・子どもや保護者、地域から信頼される学校

佐倉市立根郷小学校



【水嶋 智巳 校長からの一言】

本校は、明治5年に創立し、創立150年を越える永い歴史と伝統があり、温かい地域に支えられた学校です。社会や人のために尽くす「成徳の心」と、未知なるものに進んで挑戦する「進取の心」を育む教育を推進しています。子供宣言や立腰の姿勢、音楽発表会、地域連携安全教室、ボランティアや地域団体の方々との交流等、特色ある取組により、子供たちの活気があふれています。

これからも家庭、地域との絆を深め、子供たちの「笑顔の登校、満足の下校」をめざして、教職員一同誠心誠意努めてまいります。

【今年度の教育目標】

『成徳・進取の心を育て、一人一人の豊かな個性を伸ばす教育』

- めざす児童像 (徳育) 思いやりの心を持ち、みんなのために働くことに喜びを感じる子供
(知育) 新しい学びに挑戦し、学びを生活に活かせる子供
(体育) 運動することを好み、健康な体や生活に関心をもてる子供

【校訓 進取の心】

何事も恐れず、積極的に挑戦する心 いじめを許さず、勇気をもって行動する心
思いやりの心を持ち、お互い様の精神で助け合う心

佐倉市立和田小学校



【杉尾 英樹 校長からの一言】

児童数36名の学校ですが、豊かな自然に囲まれ、素晴らしい環境の中、様々な体験学習を実施しています。小規模校の良さを生かしたきめ細やかな教育活動を展開し、児童一人一人の自尊感情・自己肯定感を高めています。研究のテーマを「地域社会との協働による学校運営」とし、家庭や地域・公民館などの関係機関との連携を深め、地域の特色を生かした体験活動を重視した学習に努めます。小規模特認校4年目となりました。ぜひ一度見学に来ていただきたいと思います。

【今年度の教育目標】

まなびあい みんななかよく たくましく

＜めざす児童像＞

【和】わかるまで根気よく学ぶ子 【田っ】 たくましく体をきたえる子 【子】 心やさしい思いやりのある子

＜めざす学校像＞ 信頼される学校 「希望の登校 充実の下校」

＜めざす教師像＞ 小規模特認校として

～一人一人に寄り添った「親身の指導」～

佐倉市立弥富小学校



【芝山 卓 校長からの一言】

本校は、平成20年度に市内のどこからでも転入学が可能となる小規模特認校に指定され、全校児童49名のうち16名が制度を利用しています。

本校の良さを生かし、

- ・少人数のきめ細かな指導を生かした教育活動
- ・地域の教育資源を生かした教育活動
- ・学年間や併設する弥富幼稚園との交流

に力を入れています。

【今年度の教育目標】

「ふるさと弥富に誇りをもち、夢に向かって学び合い、思い合い、高め合い、社会に尽くすことのできる児童の育成」

◎めざす児童像=弥富っ子の3つの合い(愛)

- ・学び合い…よく考え、友だちと学び合える子
- ・思い合い…相手を思いやるやさしい子
- ・高め合い…健康でたくましい子

◎めざす学校像

- ・児童一人ひとりを大切にする学校
- ・「明日も元気に登校したい」と思える学校
- ・保護者・地域から信頼される学校

佐倉市立井野小学校



【宮本 正教 校長からの一言】

井野小学校は、国指定の「井野長割遺跡」の上に建ち、緑豊かな自然と歴史に囲まれた素敵な環境にあります。伝統である「井野っ子粋な仕草」を合言葉に、明るい挨拶と思いやりあふれる子供たちが、元気いっぱい笑顔いっぱいで生活しています。井野っ子の健やかな成長のため、保護者、地域の皆様とともに、教職員のチームワークを大切に、信頼される学校を目指していきます。

【今年度の教育目標】

『心明るく、元気よく、力を合わせて学びゆく子をめざす』 ～一人一人が輝く学校～
ーめざす児童像ー

- 「力を合わせて学びゆく子」…級友とともに進んで学習に取り組み、学ぶことを楽しむ子
- 「心明るい子」…思いやりと優しさをもって友達と豊かな人間関係を築ける子
- 「元気な子」…運動に親しみ、自身の健康を意識できる子

佐倉市立佐倉東小学校



【小坂井 靖史 校長からの一言】

「なかよし」をスローガンに、縦割り班による他学年との交流活動等を通し、自他を大切にする心と温かい人間関係づくりを進めています。ガードパトロールや保護者・地域の皆さんによる見守り活動は本校の宝です。ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりを通して「知らなかったことがわかる、できないことができる」そんな「学校の楽しさ」を目標に、職員一同子どもたちのために尽力してまいります。

【今年度の教育目標】

以下の児童像をめざし、昨年度からの課題を努力点とし、教育活動を進めます。

- ひ** とにやさしい子【徳育】: 人権教育の充実、主体性の育成、歌声・挨拶・清掃・姿勢・文字の向上等
か んばれるたくましい子【体育】: 主体的に安全に向き合う児童の育成、部活動の充実 等
し んけんに学びに向かう子【知育】: 読む力・書く力・計算力の定着、読書活動の促進 等

佐倉市立西志津小学校



【堀江 義昭 校長からの一言】

本校の伝統は、『ひびけ歌声』『読書大好き』『団結パワー』です。子ども自身が自らの成長を実感できる学校づくりを目指します。日々の教育活動は、保護者・地域の方々の温かいご支援のもと行われています。多くの方々への感謝の気持ちを胸に、安心・安全を基盤とし、一人一人のよさを伸ばし、西志津小で学べてよかったと思える学校運営をします。

【今年度の教育目標】

『思いやりのこころをもち、互いに学びあう、たくましい児童の育成』

教育目標達成のため、本年度の教育重点目標を次のようにし、全職員で共有しました。①安全安心で信頼される学校づくりをしよう。②児童が自らの成長を実感し、教職員もその手応えを感じ取ることでできる学校づくりをしよう。③児童のよりよい変容をめざして学校と家庭・地域が絆を結ぶ学校づくりをしよう。以上この3点達成のため、職員一同精進してまいります。

佐倉市立小竹小学校



【中村 千草 校長からの一言】

モノレールや高層マンションなどの現代的な街並みと、緑豊かな自然が調和した教育環境に恵まれた学区です。学校への協力を惜しまない地域に恵まれていて、保護者・地域と連携・協働し、小竹小学校の子どもたち一人一人が「できた・がんばれた」といった満足感、充実感、学ぶ喜びなどを味わえる学校を築いていきたいと考えます。

【今年度の教育目標】

「豊かな人間性をもち、たくましく生きる児童」の育成

一(知)かしこく (徳)やさしく (体)たくましく一

- ・かしこく(知) よく聞き、よく考え、自分の言葉で発信する子
- ・やさしく(徳) 思いやり、助け合い、友達と高め合う子
- ・たくましく(体) 挨拶・返事がしっかりでき、粘り強く前向きに取り組む心身共にたくましい子

佐倉市立間野台小学校



【佐藤 克巳 校長からの一言】

間野台公園に併設する本校は創立43年目を迎えました。

未来を担う人間としての基礎となる小学校における指導の観点に立ち、受容と承認の姿勢を大切に、家庭、地域社会とも連携し、教職員個々の持つ特性や創意工夫のもとに、子どもの人間性を尊重した教育を推進します。子どもの“よさ”や“可能性”を最大限に引き出し、意欲をもって自己実現をめざして学ぶ、心豊かでたくましく生きる子どもの育成に努めます。

【今年度の教育目標】

「心豊かで進んで学ぶ、心身ともにたくましく生きる子どもの育成」

子どもの人間性を尊重した教育を推進し、子どもの“よさ”や“可能性”を引き出し、意欲をもって自己実現をめざして学ぶ、心豊かで、たくましく生きる児童の育成に努めます。

【めざす児童像】

- より優しく …感謝・怒・助け合いの思いに満ちた児童
- より賢く …対話的に学び、深く考えることのできる児童
- より逞しく …活力・体力・根気にあふれる児童

佐倉市立王子台小学校



【村上 安仁 校長からの一言】

住宅地にありながらも、近くには豊かな自然が残されており、教育環境に恵まれた本校は、今年開校から40年目を迎えました。元気なあいさつと心に響く歌声、子どもたちの笑顔がいっぱいの学校で、明るく人懐っこい児童がのびのびと学習しています。今年度も、児童、保護者、地域の「希望の学校」となることを目指して、教育活動をすすめてまいります。

【今年度の教育目標】『思いやりの心をもち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成』

- 〈めざす児童像〉○思いやる子(徳) お互いのよさを認め、ともに助け合う子
 ○自ら考え行動する子(知) 思考力・表現力を高め、進んで学習する子
 ○たくましい子(体) 自分の健康に気をつけ、最後までやりぬく子
- 〈めざす学校像〉・あいさつ、歌声が響き、いじめを許さない明るく楽しい学校
 ・児童一人一人が「希望をもって登校し、満足して下校」できる学校
 ・保護者、地域から信頼される安心・安全な学校

佐倉市立青菅小学校



【竹内 重幸 校長からの一言】

緑豊かな自然と歴史、新しい住宅地が融合した活力のある地域です。青菅小学校前の「元気通り」には、地域の方々の見守りの旗がなびき、児童の元気な挨拶が響いています。「かしこい子の育成」に向け、「人間力」「学力」「活力」の視点を重点として、教職員・児童・家庭・地域が心をひとつにして教育活動に邁進してまいります。

【今年度の教育目標】

『かしこい子の育成』

【めざす児童像】

あ あかるい **あい** さいつができる子
お おもいやりのある子 **おう** えんする子・**おう** えんされる子
す すすんで学ぶ子
げ げんきに運動する子

佐倉市立寺崎小学校



【古川 昌美 校長からの一言】

電車から見るとんがり屋根の学校・寺崎小学校は、子どもたちの笑顔や活気に溢れた学校です。地域の方の水田をお借りしての米作りなど、これまで積み上げた実践を大切にしながら、「みんな なかよし」を合い言葉に、今年度も心豊かでたくましい児童の育成に取り組みます。保護者・地域の皆さんと連携・協力し、安心・安全を第一に「子どもたちのために」を意識しながら、チーム寺崎小として職員一同力を合わせ、全力で教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】

『知・徳・体の調和のとれた心豊かなたくましい児童の育成』

＜めざす児童像＞

- ・かしこい子……学び続け、成長できる子
- ・やさしい子……仲良く助け合うことができる子
- ・たくましい子……健康な体づくりができる子

＜三つのやくそく＞

- ・ていねいなことばづかい
- ・すすんであいさつ
- ・なかよくせいかつ

佐倉市立山王小学校



【田中 雅明 校長からの一言】

本校は平成元年に根郷小学校より分離独立して創設35年目になります。令和5年度は新1年生21名、全136名で始まりました。明るくゆとりある空間をもつ恵まれた教育環境のもとで子どもたちはのびのびと学習活動に励んでいます。「みんなで作ろう みんなの山王小学校」を合い言葉に、みんなが大好きな学校を、子どもたちと共に作り上げていきます。

【今年度の教育目標】

『よく学び 心豊かで たくましい児童の育成～自己解決力のある児童の育成～』

【めざす児童の姿】

- 自分の思いや考えを伝え合える子
- 考え、行動しようとする子
- 支え合って伸びようとする子

【めざす教師像】

- 教育者としての自覚と誇りをもち「俯瞰する能力」を有した「人情味のある教師」

佐倉市立染井野小学校



【池田 真一 校長からの一言】

本校は、平成11年に千代田小学校より分離開校して創設25年目になります。令和5年度は佐倉型カリキュラムを導入して、教育活動の充実に努めます。また、地域の方々との連携を密にして、外部人材の有効活用を進めていきたいと思ひます。

今年度は行事や日頃の諸活動に「熱中」して取り組む児童の育成をめざしています。「やる気」・「本気」・「笑顔」をモットーに、楽しい学校づくりを教職員一丸となって実現していきます。

【今年度の教育目標】『夢をもち、進んで学ぶ、心豊かでたくましい児童の育成』

めざす児童像「笑顔がいっぱい・やる気がいっぱい・まじめがいっぱい」

重点目標①わかる授業の実践に努め、主体性のある学力の向上を図る

②生徒指導・特別支援教育を充実させ、より良い集団形成を図る

③心豊かな生き方をめざす子どもを育てる道徳教育の充実を図る

明るいあいさつができ、やる気にあふれ、物事に熱中して取り組む、児童の育成をめざします。

佐倉市立白銀小学校



【三星 典子 校長からの一言】

白銀小学校は、家庭・地域・学校の連携、協働を教育活動の理念に掲げ、地域住民の皆さんによって組織される「学校運営委員会」と連携して教育活動を行っています。環境整備や、登下校の見守り、放課後スクール等のご支援が子どもたちの学びの環境を支えてくださっています。

【今年度の教育目標】

○自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成

～かしこい子の育成～ ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子

白銀小では「考える子」「やさしい子」「元気な子」の3つをバランスよく身につけた子どもを「かしこい子」として考えています。変化の激しい現代社会において、生き抜く力をどうつけるか。子どもたちの10年先の姿をイメージし、本校で過ごす子どもたち一人ひとりの人生の礎につながるよう本目標の具現化をめざします。

Ⅳ－3 中学校（11校）

佐倉市立佐倉中学校



【前原 美智雄 校長からの一言】

開校77年目を迎えた本校は正門前が佐倉城の大手門跡地であり、現在の校舎はそれを模したデザインです。校訓「好学進取」のもと、486名の生徒が「挨拶・歌声・清掃」の三本柱を合言葉に、明るく爽やかに学校生活を送っています。また、教職員は、生徒一人一人を尊重しながら、生徒のよりよい成長に向けて一丸となって指導にあたっています。今後も保護者、地域の方々、地域関係諸機関との連携を深め、安心・安全で信頼される学校づくりに努めて参ります。

【今年度の教育目標】

校訓「好学進取」のもと、心豊かで、進んで学び、行動するたくましい生徒の育成
〈めざす生徒像〉

- 自他ともに命を大切にし、他を思いやる心を持つ生徒
- 進んで学び、進路に向けて努力する生徒
- 奉仕の心をもって進んで働く生徒
- 礼儀正しく、きまりやマナーを守る生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立志津中学校



【猪熊 浩文 校長からの一言】

本校は、全校生徒数709名、24学級の大規模校です。歴史と伝統ある学校で、学校・家庭・地域が一体となって、生徒の育成に取り組んでいます。

志津中五本柱（挨拶をする・清掃を一生懸命にする・人の話を聞く・時間を守る・歌声を盛んにする）を生活の基盤とし、学習面でも「自学」ができる生徒の育成に向け努力してまいります。

【今年度の教育目標】「進んで学び、人間性豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成」

- ＜進んで学ぶ生徒＞
 - 授業に真剣に取り組み、自ら学ぶ生徒
 - 自分の進路に向けて努力し続ける生徒
- ＜人間性豊かな生徒＞
 - 礼儀正しく、自他共に大切にする生徒
 - よく働き、人に尽くす生徒
- ＜たくましく生き抜く生徒＞
 - きまりやマナーを守り、目標をもって行動できる生徒
 - 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立上志津中学校



【岩崎 徹 校長からの一言】

開校51年目を機に、多様性に対応した制服に変更し、学区小学校と連携した「四つの約束」を大切に、素直でひたむきに学校生活を送っています。教職員は常に生徒に寄り添い、努力を認め、励まし、夢や希望の実現のために汗を流しています。今後も保護者・地域の方の理解を得ながら安全・安心で信頼される学校づくりを進めて参ります。

【今年度の教育目標】

『進んで学び、心豊しくたくましく、進んで考え行動する生徒の育成』

－四つの約束を大切に、自己指導能力の涵養－

（目指す生徒像）

- 自ら学び、粘り強く考え、自分を高める生徒
- 互いの存在や違いを認め合い、相手を思いやり、協力し合える生徒
- 正しく判断し、行動できる生徒
- 礼儀正しく、健康な生活習慣が身についている生徒

佐倉市立南部中学校



【松丸 晴久 校長からの一言】

本校は、縄文時代からの歴史ある自然豊かな南部地区にあります。167名の生徒は、佐倉で脈々と伝わる『一芸一術』の考えを活かし、「佐倉に誇りと愛着を持つ人」「よく学び、自ら考え進んで行動する人」「豊かな心と創造力に富む人」の実現を目指して日々の教育活動に取り組んでおります。生徒が、令和の時代に力強く生き抜いていく力を身につけられるよう、教職員一丸となって指導に当たっております。今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、伝統校としての発展を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

Be ambitious（大志をいだけ）

『夢・希望に向かって、継続的に努力する生徒の育成』

～自他の個性を認め合い 生き生きとした学校生活を送ろう～

くめざす生徒像>

- 思いやりの心を持ち互いに助け合える生徒
- 基本的な生活習慣が身についた生徒
- 進んで学習に取り組む生徒
- 意欲的に体力の向上に取り組む生徒
- 進んで清掃に取り組む生徒

佐倉市立臼井中学校



【澤田 法義 校長からの一言】

創立47年目、生徒329名、教職員34名の中規模校です。明るいあいさつと笑顔と拍手があふれる学校、いじめのない学校、思いやりに満ちた学校、うつくしい学校、食の重要性を認識し、健康・体力の保持増進に努める学校を目指しています。「ICT機器を積極的かつ効果的に活用した授業」「生徒の変化を瞬時に察知し、組織で判断し、即対応する生徒指導」「組織力をさらに高め、子どもたちのために全力で取り組める教師集団」を今年度の重点に置き、丁寧かつ即対応、物事を曖昧にしない取り組みを進めます。

【今年度の教育目標】

「明るく 直く たくましく」

この言葉は、本校初代校長が作詞した校歌の一節にあります。

「全ての活動に真摯に全力で取り組む」。これを全ての活動の指針とし、全ての活動の評価としています。全ての活動がそこに集約・収斂されるよう、平成26年度から継続しています。

日々進化するために、生徒も教職員も意識を高く持ち、生活体験を積み重ねていきます。

佐倉市立井野中学校



【林 一裕 校長からの一言】

私たち教師の合言葉は、「チーム井野中・すべては子供たちのために」です。日々心掛けることは、◆職員のためのチームワーク（目標達成のために協力し合う教師集団）◆生徒のためのフットワーク（迅速・適切・丁寧な対応）◆学校のためのネットワーク（家庭・地域との信頼関係）を大切にします。子供たちの合言葉「5つの伝統」（挨拶・歌声・黙働清掃・健康・学習）を柱とした自治活動ができる学校づくりを推進していきます。

【今年度の教育目標】

『自立・協働・貢献ができる生徒を育成する』

- (1) めざす生徒像 自他敬愛の心を持ち、共に努力向上しようとする生徒。
- (2) めざす教師像 生徒の夢・志を育み、自己実現を支えられる教師。
- (3) めざす学校像 地域の中に生きる学校。

佐倉市立佐倉東中学校



【加藤 康男 校長からの一言】

佐倉東中学校は、今年度、創立37年目を迎えました。花と緑が学舎を包み、四季の彩りに「爽やかな挨拶」がこだまする落ち着いた環境にあります。

生徒会のいじめ撲滅さしみ宣言『させない、しない、みのがさない』の言葉通り、人を思いやる気持ちを大切にし、また、敷地内にある学校林を活用した学習を取り入れ、学校と保護者、地域が協力して、常に開かれた学校を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

『心身ともに健全で、未来を築く たくましい力をもつ生徒の育成』

《目指す生徒像》

- | | | | |
|---|---------------|---|----------------|
| あ | あいさつができる生徒 | べ | 勉強を頑張る生徒 |
| そ | そうじができる生徒 | し | 進路を切り拓く努力をする生徒 |
| ぶ | 部活動や習い事を頑張る生徒 | | |

佐倉市立臼井西中学校



【高井 亮一 校長からの一言】

緑豊かな自然に囲まれた環境の中に学校が位置し、創立から36年目を迎えました。「挨拶」「掃除」「態度」を生徒会三本柱とし、明るく爽やかな生徒272名が意欲的に活動しています。これからの時代を切り拓いていく“生きる力”を育むべく、「自分で考え、自分で決められる生徒」の育成を目指し、熱い思いをもった教職員集団が一丸となって、教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】 「『生きる力』を育む -自分で考え、自分で決められる生徒の育成-」

<目指す生徒像>

- 自ら学ぶ生徒
- 周りと自分を大事にする生徒
- 健康管理に努め、体力向上を目指す生徒

- 自分で考え、自分で決められる生徒

<目指す学校像>

- 安全・安心な学校
- 学びが保障されている学校
- 家庭・地域とともに歩む、信頼される学校

佐倉市立西志津中学校



【山田 真史 校長からの一言】

「山吹の花 静かにゆれて」これは校歌の一節で、その図柄は校章に、色はスクールカラーとなっており、創立36年目を迎えます。本校の3本柱は、「挨拶・返事、合唱、清掃」です。

「未来に向けて目標を持ち安心して夢を語れる学校」、「一人ひとりに居場所があり、自分の良さを発揮できる学校」、「たくましさ自己肯定感を持った生徒を育成できる学校」の実現に向け、地域・家庭と連携し、職員一同邁進してまいります。

【今年度の教育目標】

『未来を拓く 自己肯定感をもった生徒の育成』

～自立と共生を目指せる 西志津の生徒～

【生徒目標】

- 1 自他を認め大切にできる、心身ともに健やかな生徒
- 2 自ら進んで、粘り強く学習活動に取り組む生徒
- 3 挨拶・返事を意識し、当たり前のことを進んで実践できる生徒

佐倉市立臼井南中学校



【野村 英二 校長からの一言】

本校は、生徒数327名、教職員29名、開校から29年目を迎える学校です。美しい街並みを飾る七井戸公園に隣接しており、敷地内には吉見台遺跡を有する、緑豊かな環境にあります。「汗をかく」を学校教育目標に、南中4つの柱「あいさつ、歌声、清掃、行事に燃える」を合い言葉に、生徒の自治的な活動を推進してまいります。生徒が夢や希望を抱き、笑顔のあふれる学校を目指します。

【今年度の教育目標】

- ◆学校教育目標 「汗をかく」
- ◆めざす生徒像
 - ・すすんで学ぶ生徒
 - ・仲間と協力し、助け合える生徒
 - ・うつくしい学校をつくる心やさしい生徒
 - ・夢や希望に向かって元気に生活する生徒
 - ・いつも気づき考えて行動する生徒

佐倉市立根郷中学校



【高瀬 裕 校長からの一言】

本校は創立27年目を迎えます。佐倉南図書館が隣接しており、近隣には佐倉南高校や敬愛短期大学があり文教地区の香り漂う地域です。自然環境や学習環境に恵まれている根郷中学校で保護者、地域と連携し、全職員が一丸となって教育目標の実現に向けて取り組んでまいります。また、生徒が希望を持って登校し、充実して下校できるような学校を目指します。そして安心して学校生活が送れるよう、いじめの早期発見、早期解決に努めます。

【今年度の教育目標】

夢や希望を持って、これからの時代を生き抜く生徒の育成

【目指す学校像】

「希望の登校、充実の下校」～挨拶・返事・清掃～

教師像 ・生徒の長所を引き出す、教育的ニーズを把握して支援、わかりやすい授業
子どもとともに学び続ける教師、組織対応に繋げることができる教師集団

生徒像 ・夢を抱き、全力で挑戦し、学ぶことの意義や喜びを実感できる生徒
自己を肯定し、他者を尊重でき、節度ある行動がとれる生徒

〔資料編〕

I 教育行財政

1 歴代教育長及び教育委員

年度	教 育 委 員					
	委 員 長	委 員				教 育 長
昭和29	遠山 実	立田 喜一	渡辺 宗次郎	三須 力雄	大木 三郎	円城寺 悦作
30	大木 三郎	三門 新五郎	〃	〃	遠山 実	〃
31	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	三須 力雄	渡辺 宗次郎	仲台 昭之助	遠山 実	大木 三郎	〃
32	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		立崎 浩				
33	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			鈴木 忠雄			
34	立崎 浩	木村 伊三郎	〃	〃	木村 康正	木村 伊三郎
		岩井 喜三郎				
35	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36	〃	〃	〃	〃	〃	〃
37	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			前原 一雄			
38	〃	小沢 喜一郎	〃	〃	〃	〃
39	〃	〃	〃	〃	〃	川名部 秀雄
		円道寺 勇				
40	前原 一雄	菅谷 定一	立崎 浩	〃	〃	〃
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	菅谷 定一	前原 一雄				
43	〃	〃	〃	〃	〃	〃
44	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	立崎 浩					
45	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		森谷 勉				
46	〃	〃	〃	〃	内田 寅之助	〃
				〃		
47	〃	〃	〃	〃	〃	石渡 宏
48	〃	野口 甫	〃	〃	郡司 幹雄	〃
	森谷 勉					
49	〃	〃	〃	〃	〃	〃
50	〃	〃	〃	〃	渡辺 熨斗男	〃
				〃		
51	〃	〃	井原 善一郎	〃	〃	〃
52	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		檜貝 信一郎				
53	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	井原 善一郎					
54	〃	〃	〃	〃	〃	〃
55	〃	〃	〃	〃	〃	横橋 彌壽夫
56	〃	〃	〃	〃	〃	〃
57	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			蜂谷 秀雄			
58	〃	井原 善一郎	〃	〃	佐藤 強	〃
	檜貝 信一郎					
59	〃	〃	〃	〃	〃	〃
60	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	蜂谷 秀雄					
61	〃	〃	〃	〃	〃	〃
62	〃	〃	〃	〃	〃	〃
63	〃	〃	〃	新田 輝子	〃	渡貫 博孝
		遠山 正道				
平成 元	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	伊藤 俊一		蜂谷 秀雄			
5	〃	〃	関山 邦宏	〃	〃	〃
6	〃	〃	〃	〃	〃	〃

年度	教 育 委 員 員				
	委 員 長	委 員			教 育 長
7	伊藤 俊一	遠山 正道	関山 邦宏	新田 輝子	藤江 徳也
8	〃	〃 檜貝 旦子	〃	〃	〃
9	〃 新田 輝子	〃	〃	〃 奥山 透	〃
10	〃 奥山 透	〃	〃	〃 新田 輝子	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃	〃 徳嵩 陽子	〃	田中 藤子	高宮 良一
13	〃 関山 邦宏	関山 邦宏 田中 藤子	徳嵩 陽子	木村 正久	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	齋藤 恵子	〃 饗庭 紀子	〃	〃
17	〃	〃	〃	〃	〃
18	〃 木村 正久	〃	〃	〃 関山 邦宏	〃
19	〃	〃	〃	〃	〃
20	〃	〃	〃 (欠員)	〃	葛西 広子
21	〃 関山 邦宏	〃	田邊 俊彦	〃 菅谷 義範	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	茅野 達也
26	〃	〃	〃	〃	〃
27	〃	〃	〃	〃	〃
28	〃	(欠員)	〃	〃	〃
年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		委 員			
28	茅野 達也	関山 邦宏	田邊 俊彦	菅谷 義範	熊倉 夏子
29	〃	〃	〃 小菅 広計	〃	〃
30	〃	〃	〃	〃	〃
令和 元	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃
4	圓城寺 一雄	〃 吉村 真理子	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃	〃	〃

2 令和4年度教育委員会会議

○令和4年度の会議の開催回数

定例会	臨時会	協議会	計
12	—	—	12

○会議に付議した議案

件 名	議案件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	2
予算その他の議会の議決や市長との協議を要する事件について市長に申し出ること	7
附属機関の委員等の任命又は委嘱に関する事	15
教育委員会規則及び訓令等の制定又は改廃に関する事	7
教育委員会職員の人事異動について	1
佐倉市教育功労者の決定について	1
文化財の指定について	2
教科用図書に関する事	1
教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書について	1
ネーミングライツの導入について	1

3 令和4年度教育功労者等

(所属は表彰当時)

○佐倉市教育功労者

大三川 弘 (校長)	三宅 潔 (学校医)
成田 公敏 (校長)	榎澤 宗司 (学校歯科医)
真下 誠 (校長)	是澤 博昭 (佐倉市文化財審議会委員)
宇梶 ユミ (校長)	外山 信司 (佐倉市文化財審議会委員)
古林 聖哉 (校長)	一木 敏子 (佐倉市舞踊団体連合会会計)
澤井 清 (学校医)	

○佐倉市学校教育振興基金による表彰

1. 佐倉市学校教育幼児、児童及び生徒表彰

村井 彩乃 (佐倉小学校児童)	矢澤 悠司 (佐倉中学校生徒)	松橋 美南 (井野中学校生徒)
猪 幸樹 (佐倉小学校児童)	吉井 拓弥 (佐倉中学校生徒)	沖田 雫 (井野中学校生徒)
田口 雄貴 (印南小学校児童)	齋藤 星空 (佐倉中学校生徒)	武田 ゆう美 (井野中学校生徒)
足立 博海 (上志津小学校児童)	堀込 紗愛 (佐倉中学校生徒)	手塚 蕾 (佐倉東中学校生徒)
坪田 未悠 (根郷小学校児童)	足立 拓海 (志津中学校生徒)	篠田 笑舞 (臼井西中学校生徒)
三浦 梨花 (井野小学校児童)	田中 健人 (上志津中学校生徒)	江本 優太 (西志津中学校生徒)
越川 絢心 (井野小学校児童)	高橋 優太 (上志津中学校生徒)	野間 悠太 (西志津中学校生徒)
五十嵐 美貴菜 (西志津小学校児童)	宮本 柊羽 (上志津中学校生徒)	川崎 耕司 (西志津中学校生徒)
水上 莉緒 (間野台小学校児童)	荒邦 寛太 (上志津中学校生徒)	松山 遥希 (臼井南中学校生徒)
枝廣 心咲 (青菅小学校児童)	高橋 真琳 (南部中学校生徒)	増田 愛々 (臼井南中学校生徒)
石渡 花音 (青菅小学校児童)	須藤 悠真 (南部中学校生徒)	久光 みのり (臼井南中学校生徒)
芝倉 明希 (山王小学校児童)	片岡 叶夢 (臼井中学校生徒)	中島 日向 (臼井南中学校生徒)
高木 愛純 (染井野小学校児童)	岡田 幸大 (井野中学校生徒)	池畑 怜奈 (臼井南中学校生徒)
小野 陽悠 (佐倉中学校生徒)	金子 蔵祐 (井野中学校生徒)	関根 侑汰 (根郷中学校生徒)
櫻井 悠登 (佐倉中学校生徒)	小野田 理子 (井野中学校生徒)	

2. 佐倉市教育改善研究表彰

該当なし

3. 佐倉市学校教育支援表彰

該当なし

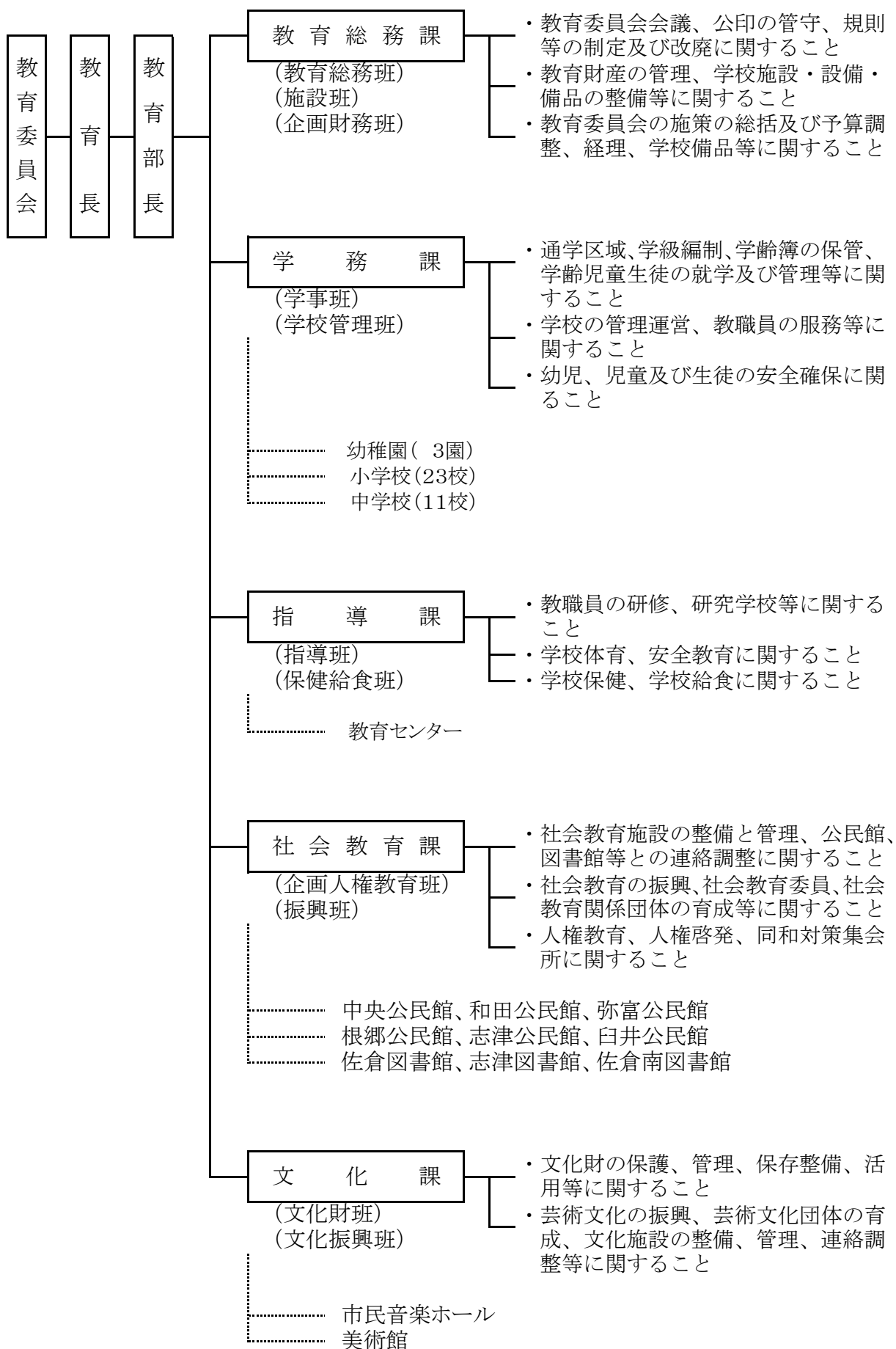
○印旛地区教育委員会連絡協議会教育功労者

大三川 弘 (南志津小学校長)	富岡 健治 (根郷小学校長)
成田 公敏 (佐倉東小学校長)	真下 誠 (西志津小学校長)
宇梶 ユミ (山王小学校長)	古林 聖哉 (南部中学校長)
横山 由紀子 (南志津小学校教諭)	川添 周子 (井野小学校教諭)

○印旛郡市よい歯の学校

志津小学校
根郷中学校

4 教育委員会機構



5 職 員 数

○事務局

(令和5年4月1日現在)

	教育部長	参事	課長	主幹	副主幹	社会教育主事	指導主事	主査	主査補	主任主事	主任技師	学芸員	主事	司書	技師	計
教育部長	1															1
教育総務課			1		2			1	5	3						12
学務課		1		1	1		4	併 (1)	2				1			10
指導課		1		1	1		9		1							13
社会教育課			1					2	2	1			2			8
文化課			1					3	1	1		2	1			9
派遣等職員													1			1
計	1	2	3	2	4	0	13	6	11	5	0	2	5	0	0	54

○教育機関・施設

(令和5年4月1日現在)

	館所園 長長長	教 頭	主 幹	副 主 幹	主 査	指 導 主 事	主 査 補	主任 主 事	主任 栄 養 士	主任 幼稚園 教諭	主任 保育 士	主 事	栄 養 士	幼 稚 園 教 諭	保 育 士	司 書	学 芸 員	用 務 員	計
中央公民館	1				2		2	1				1							7
和田公民館	併 (1)				併 (1)		2												2
弥富公民館	1						併 (1)	1											2
根郷公民館	1				1		1												3
志津公民館	1				2		1					1							5
臼井公民館	兼 (1)			兼 (1)	兼 (3)	1	兼 (2)	1	兼 (1)			兼 (1)							2
佐倉図書館	1			併 (1)	1	2	併 (1)	1	併 (1)		併 (1)	併 (1)			併 (2)		1		6
志津図書館	1		1		1		1	1								2			7
佐倉南図書館	1				1		1									2			5
市民音楽ホール	1			1	兼 (1)	1	兼 (1)	2	1			1							7
美術館	1			1	3			1											6
教育センター	1					4													5
幼稚園(3園)	1	兼 (1)	1							兼 (4)	5		兼 (1)	2				1	10
小学校(23校)					2				6				7						15
中学校(11校)									1				6						7
計	11	1	1	3	16	4	13	4	7	5	0	3	13	2	0	4	1	1	89

*「兼」は兼務、「併」は併任を表す。(なお、上記職員数には再任用職員は含まない)

6 教育費予算・決算

(1) 令和5年度一般会計予算の概要

令和5年度教育費予算の歳出総額は、60億27万1千円で、一般会計予算に占める構成比は11.6%、前年度当初予算に比べ11億8,412万2千円の減となっています。

(歳入)

(単位:千円)

	款 名	5年度予算額	構成比	4年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1	市 税	24,521,416	47.3%	23,890,629	46.9%	630,787	2.6%
2	地方譲与税	457,180	0.9%	459,987	0.9%	△ 2,807	△ 0.6%
3	利子割交付金	11,000	0.0%	14,000	0.0%	△ 3,000	△ 21.4%
4	配当割交付金	180,000	0.3%	193,000	0.4%	△ 13,000	△ 6.7%
5	株式等譲渡所得割交付金	153,000	0.3%	159,000	0.3%	△ 6,000	△ 3.8%
6	法人事業税交付金	280,000	0.5%	232,000	0.5%	48,000	20.7%
7	地方消費税交付金	4,239,000	8.2%	3,953,000	7.8%	286,000	7.2%
8	ゴルフ場利用税交付金	36,000	0.1%	36,000	0.1%	0	0.0%
9	自動車取得税交付金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
10	環境性能割交付金	71,000	0.1%	84,000	0.2%	△ 13,000	△ 15.5%
11	地方特例交付金	164,000	0.3%	107,000	0.2%	57,000	53.3%
12	地方交付税	3,450,000	6.7%	2,494,000	4.9%	956,000	38.3%
13	交通安全対策特別交付金	19,216	0.0%	20,000	0.0%	△ 784	△ 3.9%
14	分担金及び負担金	431,225	0.8%	434,720	0.9%	△ 3,495	△ 0.8%
15	使用料及び手数料	519,184	1.0%	513,466	1.0%	5,718	1.1%
16	国庫支出金	9,371,370	18.1%	7,951,166	15.6%	1,420,204	17.9%
17	県支出金	4,348,181	8.4%	4,250,800	8.3%	97,381	2.3%
18	財産収入	103,972	0.2%	130,479	0.3%	△ 26,507	△ 20.3%
19	寄附金	70,050	0.1%	60,050	0.1%	10,000	16.7%
20	繰入金	1,663,275	3.2%	2,889,562	5.7%	△ 1,226,287	△ 42.4%
21	繰越金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
22	諸収入	621,811	1.2%	539,221	1.1%	82,590	15.3%
23	市債	1,119,100	2.2%	2,506,900	4.9%	△ 1,387,800	△ 55.4%
	合 計	51,830,000	100.0%	50,919,000	100.0%	911,000	1.8%

(歳出)

(単位:千円)

	款 名	5年度予算額	構成比	4年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1	議会費	395,064	0.8%	396,377	0.8%	△ 1,313	△ 0.3%
2	総務費	5,559,636	10.7%	5,432,656	10.7%	126,980	2.3%
3	民生費	23,476,244	45.3%	22,295,077	43.8%	1,181,167	5.3%
4	衛生費	5,462,485	10.5%	4,359,720	8.6%	1,102,765	25.3%
5	農林水産業費	593,272	1.1%	684,041	1.3%	△ 90,769	△ 13.3%
6	商工費	619,489	1.2%	621,990	1.2%	△ 2,501	△ 0.4%
7	土木費	3,604,977	7.0%	3,654,648	7.2%	△ 49,671	△ 1.4%
8	消防費	2,901,883	5.6%	2,846,308	5.6%	55,575	2.0%
9	教育費	6,000,271	11.6%	7,184,393	14.1%	△ 1,184,122	△ 16.5%
10	災害復旧費	4,950	0.0%	241,930	0.5%	△ 236,980	△ 98.0%
11	公債費	3,111,729	6.0%	3,101,860	6.1%	9,869	0.3%
12	予備費	100,000	0.2%	100,000	0.2%	0	0.0%
	合 計	51,830,000	100.0%	50,919,000	100.0%	911,000	1.8%

※表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません。

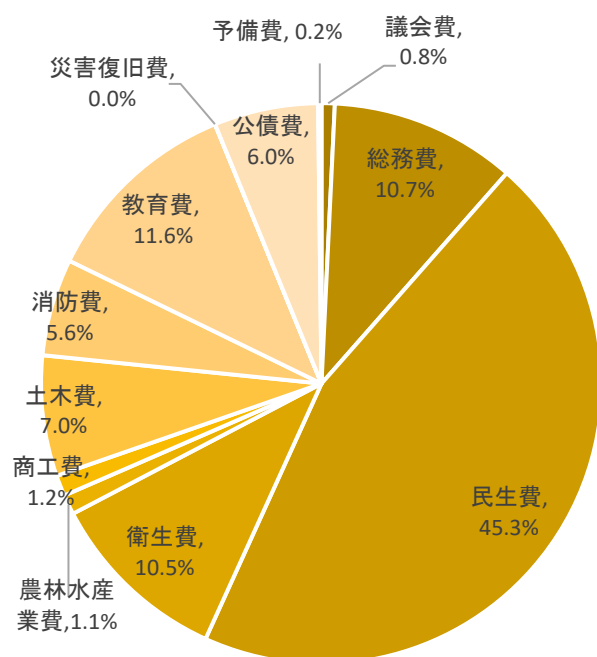
(2) 令和5年度教育費の科目別予算額と財源内訳

(単位：千円)

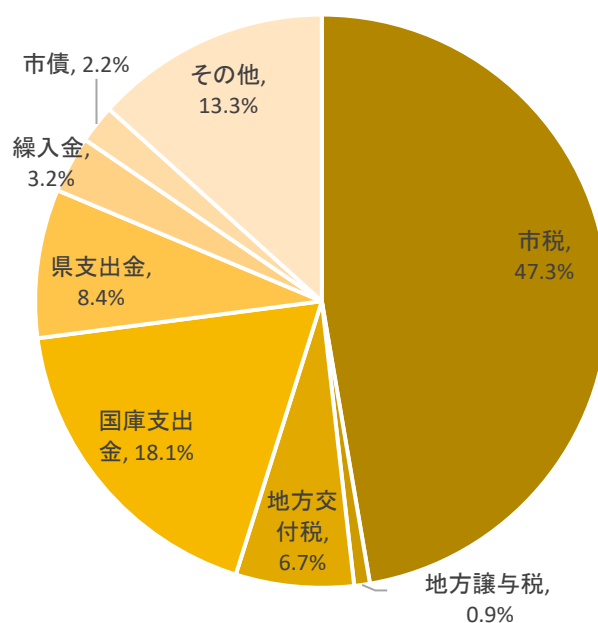
予算科目	予算額	財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育費	6,000,271	385,403	295,580	129,500	84,324	5,105,464
1. 教育総務費	909,065	1,903	0	0	2,726	904,436
1 教育委員会費	3,320					3,320
2 事務局費	535,031				1,419	533,612
3 教育研究指導費	318,553	1,903			1,307	315,343
4 教育センター費	52,161					52,161
2. 小学校費	874,609	7,453	0	0	2,881	864,275
1 学校管理費	420,736				2,701	418,035
2 教育振興費	305,149	7,453			180	297,516
3 学校建設費	148,724					148,724
3. 中学校費	502,661	4,874	0	0	1,449	496,338
1 学校管理費	254,918				1,449	253,469
2 教育振興費	191,700	4,874				186,826
3 学校建設費	56,043					56,043
4. 幼稚園費	962,682	351,289	254,639	0	253	356,501
1 幼稚園費	962,682	351,289	254,639		253	356,501
5. 社会教育費	1,451,469	19,884	1,924	129,500	76,987	1,223,174
1 社会教育総務費	321,106	7,182	224	129,500	465	183,735
2 文化財保護費	79,478	12,702	1,700		14,695	50,381
3 公民館費	294,264				11,737	282,527
4 図書館費	479,075				314	478,761
5 音楽ホール費	136,132				37,618	98,514
6 美術館費	141,414				12,158	129,256
6. 保健体育費	1,299,785	0	39,017	0	28	1,260,740
1 保健体育総務費	122,515					122,515
2 体育施設費	109,121				28	109,093
3 学校給食費	1,068,149		39,017			1,029,132

令和5年度 一般会計予算の内訳

【歳出予算】

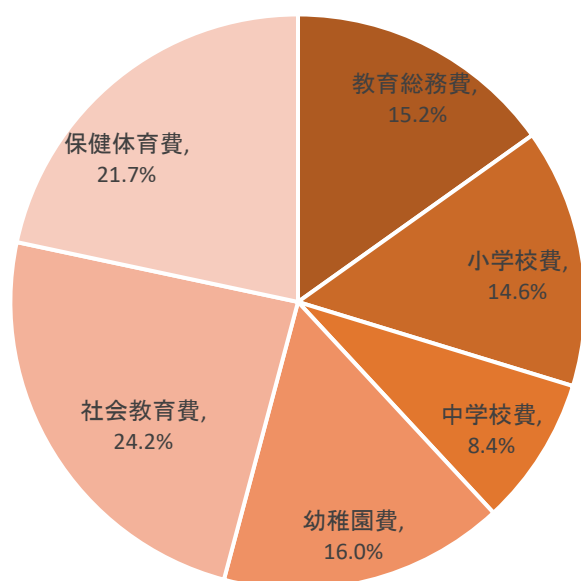


【歳入予算】

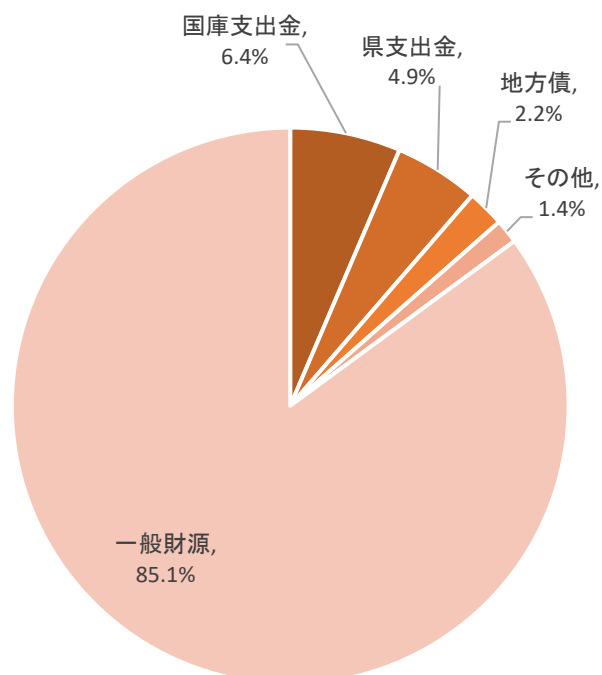


令和5年度教育費の項別予算と財源内訳

【項別歳出内訳】



【財源内訳】



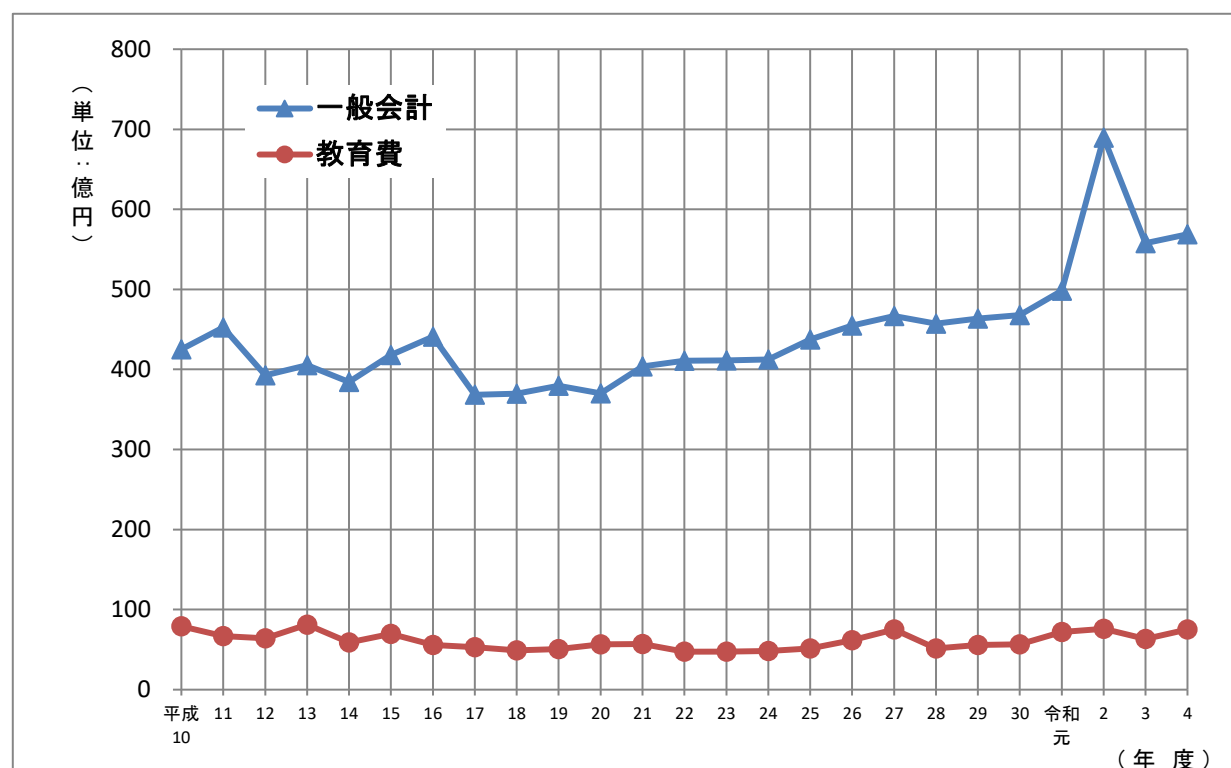
※表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません。

(3) 一般会計及び教育費決算額の推移

(単位:千円)

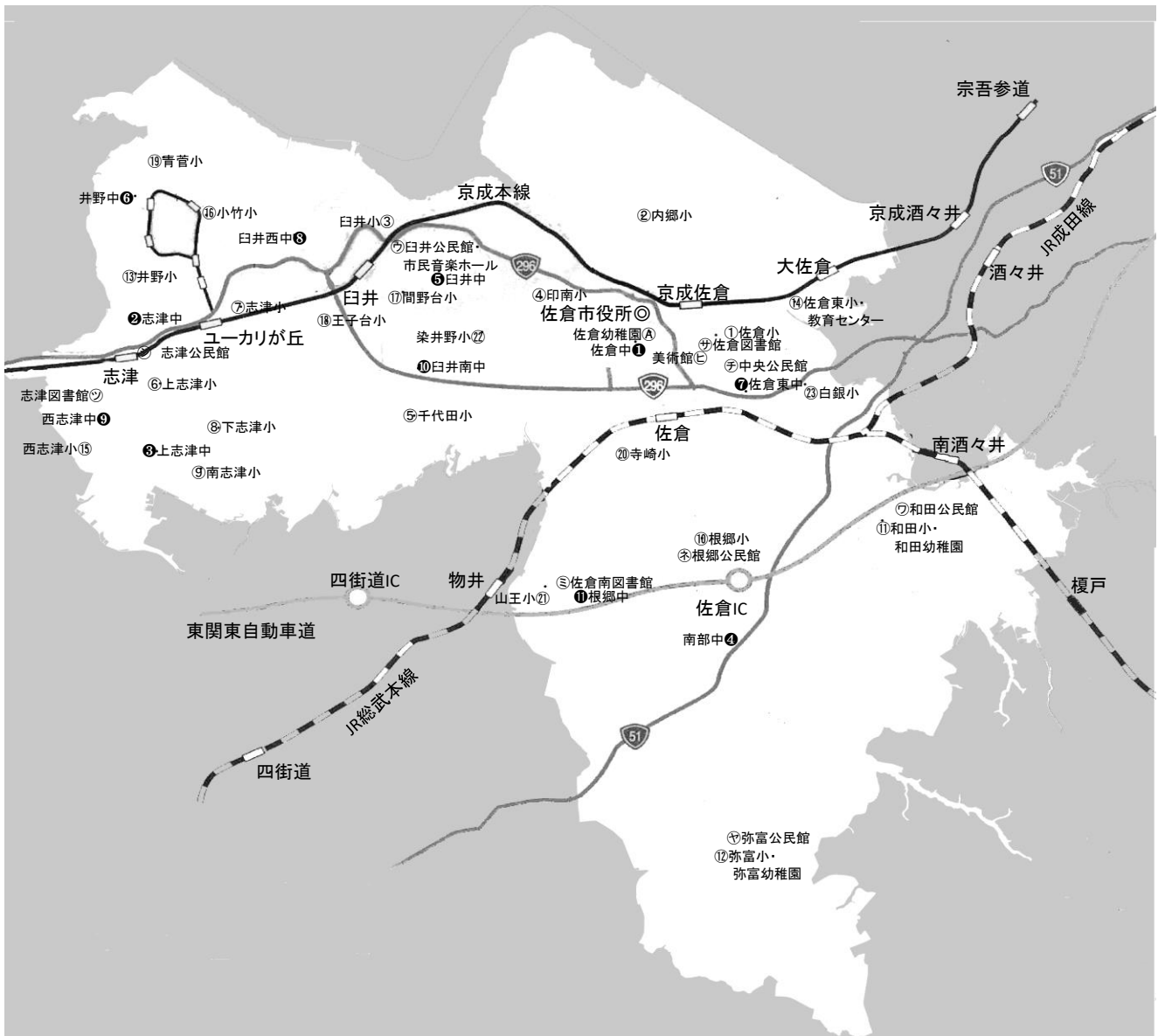
年 度	一 般 会 計	教 育 費	一般会計総額に 占める教育費の割合
平成 10	42,512,103	7,901,565	18.6%
11	45,241,030	6,688,049	14.8%
12	39,248,752	6,393,707	16.3%
13	40,518,076	8,128,767	20.1%
14	38,419,160	5,917,859	15.4%
15	41,802,236	6,967,875	16.7%
16	44,084,913	5,570,160	12.6%
17	36,834,040	5,316,520	14.4%
18	36,961,344	4,895,911	13.2%
19	37,946,154	5,085,269	13.4%
20	37,010,386	5,678,875	15.3%
21	40,369,994	5,694,165	14.1%
22	41,071,620	4,742,722	11.5%
23	41,137,161	4,754,653	11.6%
24	41,264,152	4,820,290	11.7%
25	43,733,183	5,152,083	11.8%
26	45,466,120	6,172,645	13.6%
27	46,665,215	7,534,649	16.1%
28	45,720,847	5,147,443	11.3%
29	46,348,504	5,599,763	12.1%
30	46,777,930	5,665,639	12.1%
令和 元	49,842,119	7,223,961	14.5%
2	68,964,131	7,581,898	11.0%
3	55,772,023	6,353,744	11.4%
4	56,876,152	7,506,512	13.2%

※令和4年度は決算見込み額



Ⅱ 教育関係施設

1 佐倉市立の教育施設マップ



幼稚園 (3園)	
①	佐倉市立 佐倉幼稚園
②	佐倉市立 和田幼稚園
③	佐倉市立 弥富幼稚園
小学校 (23校)	
④	佐倉市立 佐倉小学校
⑤	佐倉市立 内郷小学校
⑥	佐倉市立 臼井小学校
⑦	佐倉市立 印南小学校
⑧	佐倉市立 千代田小学校
⑨	佐倉市立 上志津小学校
⑩	佐倉市立 志津小学校
⑪	佐倉市立 下志津小学校
⑫	佐倉市立 南志津小学校
⑬	佐倉市立 根郷小学校
⑭	佐倉市立 和田小学校
⑮	佐倉市立 弥富小学校
⑯	佐倉市立 井野小学校
⑰	佐倉市立 佐倉東小学校
⑱	佐倉市立 西志津小学校

⑲	佐倉市立 小竹小学校
⑲	佐倉市立 間野台小学校
⑲	佐倉市立 王子台小学校
⑲	佐倉市立 青菅小学校
⑲	佐倉市立 寺崎小学校
⑲	佐倉市立 山王小学校
⑲	佐倉市立 染井野小学校
⑲	佐倉市立 白銀小学校
中学校 (11校)	
①	佐倉市立 佐倉中学校
②	佐倉市立 志津中学校
③	佐倉市立 上志津中学校
④	佐倉市立 南部中学校
⑤	佐倉市立 臼井中学校
⑥	佐倉市立 井野中学校
⑦	佐倉市立 佐倉東中学校
⑧	佐倉市立 臼井西中学校
⑨	佐倉市立 西志津中学校
⑩	佐倉市立 臼井南中学校
⑪	佐倉市立 根郷中学校

佐倉市役所	
◎	佐倉市役所
佐倉市教育センター	
⑭	教育センター
公民館 (6館)	
㊦	中央公民館
㊧	和田公民館
㊨	弥富公民館
㊩	根郷公民館
㊪	志津公民館
㊫	臼井公民館
図書館 (3館)	
㊬	佐倉図書館
㊭	志津図書館
㊮	佐倉南図書館
市民音楽ホール	
㊯	市民音楽ホール
美術館	
㊰	美術館

2 学校一覧

(1) 市内幼稚園・認定こども園

《市立幼稚園》

(令和5年5月1日現在)

番号	園 名	所 在 地	電話番号	創立年度	園長名	園児数		教職員数※
						4歳児	5歳児	
1	佐倉幼稚園	鐺木町934番地	486-1533	大正2年	伊豆永 千代	1	13	5
2	和田幼稚園	直弥59番地6	498-1571	昭和48年	杉尾 英樹	0	0	2 (2)
3	弥富幼稚園	岩富町145番地	498-0603	昭和49年	芝山 卓	0	3	6 (4)
計						1	16	13 (6)

※休業代替等臨時教職員は除く。()内数字は小学校等との兼務職員数で内数。

《私立幼稚園》

(令和5年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
志津幼稚園	井野1362番地	487-6717	昭和39年	学校法人青木学園	青木 千代子	55	57	50	27
臼井幼稚園	臼井田2435番地	487-5462	昭和48年	学校法人臼井学園	志田 裕美子	51	53	62	37
小竹幼稚園	小竹795番地1	487-1784	昭和48年	学校法人定明学園	高橋 豊	40	44	57	26
臼井たんぽぽ幼稚園	王子台1丁目10番地7	461-5105	昭和56年	学校法人大野木学園	佐藤 静善	74	70	89	33
計						220	224	258	123

《幼稚園型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和5年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
さくら幼稚園	西志津2丁目23番19号	487-1747	平成30年(昭和43年)	学校法人晃栄学園	北澤 英津子	24	21	44	24
佐倉城南幼稚園	鐺木町1丁目5番地	484-0551	令和2年(昭和40年)	学校法人丸和学園	井出 渉	32	40	41	31
慈光幼稚園	本町54番地	484-2444	令和2年(昭和43年)	学校法人藤学園	伊藤 昌子	56	73	79	48
計						112	134	164	103

《幼保連携型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和5年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
佐倉くるみ幼稚園	石川551番地1	485-8425	平成29年(昭和53年)	学校法人平岡学園	平岡 立行	12	18	16	13
千成幼稚園	千成3丁目4番3号	485-3755	令和元年(昭和49年)	学校法人千成学園	南 光代	65	94	95	54
モンテッソーリ光の子	上座1219番地4	461-1372	令和2年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 博樹	22	25	26	36
吉見光の子モンテッソーリ子どもの家	吉見193番地1	309-8372	令和4年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 成幸	16	16	20	32
志津わかば幼稚園	上志津874番地	487-1787	令和5年(昭和48年)	学校法人角田学園	矢崎 聖二	93	84	118	51
計						208	237	275	186

※()内は幼稚園創立年度。

(2) 市立小・中学校

《小学校》

(令和5年5月1日現在)

番号	学 校 名	所 在 地	電話番号	創立	校長名	児童数 ()内特別支援 学級児童数 (外数)	学 級 ()内特別 支援学級 (外数)	教職員数		
								県 費	市 費	計
1	佐倉小学校	新町78番地4	484-1028	明治5年	相蘇 重晴	532 (20)	18 (4)	32	2	34
2	内郷小学校	岩名870番地	486-1501	明治41年	山本 健太	149 (13)	6 (2)	14	0	14
3	臼井小学校	臼井田2395番地	487-3009	明治6年	佐藤 和浩	244 (20)	11 (4)	24	0	24
4	印南小学校	印南223番地1	486-1531	明治21年	平山 英輝	167 (12)	6 (2)	16	0	16
5	千代田小学校	吉見553番地	487-3140	明治6年	寺尾 哉	284 (14)	11 (3)	21	1	22
6	上志津小学校	上志津1752番地	489-3829	昭和36年	大橋 昭彦	323 (32)	12 (5)	25	1	26
7	志津小学校	上座1156番地2	487-0252	明治6年	辻 太久郎	346 (16)	12 (3)	20	1	21
8	下志津小学校	中志津4丁目26番10号	487-8550	昭和42年	高木 秀樹	229 (17)	11 (3)	22	1	23
9	南志津小学校	下志津原164番地2	489-3884	昭和49年	水野 博文	301 (16)	12 (3)	25	1	26
10	根郷小学校	城454番地	484-1031	明治5年	水嶋 智巳	434 (20)	15 (4)	27	1	28
11	和田小学校	直弥59番地1	498-1509	明治41年	杉尾 英樹	31 (5)	5 (2)	12	1	13
12	弥富小学校	岩富町145番地	498-0603	明治41年	芝山 卓	45 (4)	5 (2)	11	1	12
13	井野小学校	西ユ-カが丘3丁目1番地6	487-1541	昭和46年	宮本 正教	718 (26)	22 (5)	37	4	41
14	佐倉東小学校	将門町7番地	484-0626	昭和50年	小坂井 靖史	200 (13)	8 (3)	17	1	18
15	西志津小学校	西志津7丁目2番1号	489-5835	昭和52年	堀江 義昭	711 (26)	24 (4)	41	4	45
16	小竹小学校	ユ-カが丘5丁目5番1号	461-3121	昭和55年	中村 千草	322 (17)	12 (3)	28	0	28
17	間野台小学校	王子台2丁目18番地	461-5501	昭和56年	佐藤 克巳	427 (35)	14 (6)	30	2	32
18	王子台小学校	王子台5丁目19番地	487-1376	昭和59年	村上 安仁	281 (21)	12 (3)	26	1	27
19	青菅小学校	宮ノ台1丁目17番1号	488-0121	昭和61年	竹内 重幸	519 (24)	18 (4)	30	2	32
20	寺崎小学校	大崎台4丁目4番地1	486-3601	昭和62年	古川 昌美	428 (38)	16 (7)	30	2	32
21	山王小学校	山王1丁目44番地	486-7011	平成元年	田中 雅明	128 (8)	6 (2)	15	1	16
22	染井野小学校	染井野1丁目19番地	463-6511	平成11年	池田 真一	229 (4)	10 (2)	17	0	17
23	白銀小学校	白銀1丁目4番地	483-4611	平成16年	三星 典子	178 (22)	7 (4)	19	1	20
計						7,226 (423)	273 (80)	539	28	567

《中学校》

(令和5年5月1日現在)

番号	学 校 名	所 在 地	電話番号	創立	校長名	生徒数 ()内特別支援 学級生徒数 (外数)	学 級 ()内特別 支援学級 (外数)	教職員数		
								県 費	市 費	計
1	佐倉中学校	城内町117番地10	484-1026	昭和22年	前原 美智雄	468 (18)	14 (3)	33	0	33
2	志津中学校	井野1376番地	487-6611	昭和22年	猪熊 浩文	675 (34)	19 (5)	45	2	47
3	上志津中学校	上志津866番地	487-1786	昭和48年	岩崎 徹	285 (17)	9 (3)	25	0	25
4	南部中学校	神門432番地1	498-0023	昭和35年	松丸 晴久	163 (4)	6 (2)	20	0	20
5	臼井中学校	臼井1530番地	489-5635	昭和51年	澤田 法義	318 (11)	10 (2)	28	0	28
6	井野中学校	宮ノ台3丁目9番1号	461-5221	昭和57年	林 一裕	477 (8)	15 (2)	32	0	32
7	佐倉東中学校	高岡423番地1	486-3031	昭和62年	加藤 康男	242 (8)	9 (2)	27	0	27
8	臼井西中学校	臼井台1588番地	462-1781	昭和63年	高井 亮一	260 (12)	9 (2)	24	0	24
9	西志津中学校	西志津4丁目18番1号	462-1161	昭和63年	山田 真史	459 (10)	15 (2)	35	0	35
10	臼井南中学校	染井野4丁目1番地	488-1020	平成7年	野村 英二	319 (8)	10 (2)	29	0	29
11	根郷中学校	山王2丁目37番地1	483-1000	平成9年	高瀬 裕	216 (11)	7 (2)	21	0	21
計						3,882 (141)	123 (27)	319	2	321

(3) 県立高等学校

(令和5年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	創立年度	校長名	生徒数	教職員数
佐倉高等学校	鍋山町18番地	484-1021	明治32年	谷口 哲也	958	78
佐倉東高等学校	城内町278番地	484-1024	明治43年	木次 慎一	704	71
佐倉西高等学校	下志津263番地	489-5881	昭和52年	佐藤 道広	496	44
佐倉南高等学校	太田1956番地	486-1711	全日制:昭和58年 定時制:令和4年	金田 一幸	447	76
	・全日制	〃	〃	〃	103	59
	・定時制	〃	〃	〃	46	
	・三部制定時制 (午前部)	〃	〃	〃	120	
	・三部制定時制 (午後部)	〃	〃	〃	111	
	・三部制定時制 (夜間部)	〃	〃	〃	67	
計					2,605	269

(4) 短期大学

(令和5年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	創立年度	学長名	学生数	教職員数
千葉敬愛短期大学	山王1丁目9番	486-7111	昭和25年	中山 幸夫	270	57

3 学校施設一覧

(1) 教室等施設

《市立幼稚園》

(令和5年5月1日現在)

番 号	園名	実学級数	保 有 教 室												プ ー ル		
			保育室	そ の 他 諸 室										長さ (m)	幅 (m)	コース 数	
				遊 戯 室	多 目 的 室												
1	佐倉幼稚園	2	5	1	1												
2	和田幼稚園																
3	弥富幼稚園	1	2														
計		3	7	1	1												

《小学校》

(令和5年5月1日現在)

番号	学 校 名	実学級数	保 有 教 室												プ ー ル		
			普通 教室	特 別 教 室										長さ (m)	幅 (m)	コ ー ス 数	
				理科	生活	音楽	図工	家庭	外国語	視聴	コン ピ ュー ター	図書	特別活動				教育相談
1	佐倉小学校	18 特4	22	1	1	1	1	1	2			1	12	1	-	-	-
2	内郷小学校	6 特2	8	1	1	1	1	1	1		1	1	2		25	15	7
3	臼井小学校	11 特4	15	1		1	1	1	1		1	1	3		25	17	8
4	印南小学校	6 特2	8	1		2	1	1	1		1	1	5		25	17	8
5	千代田小学校	11 特3	14	1		1	1	1	1			1	3	1	25	17	8
6	上志津小学校	12 特5	17	1		1	1	1	1		1	1	4	1	25	17	8
7	志津小学校	12 特3	15	1		1	1	1	1		1	1	4	1	25	17	7
8	下志津小学校	11 特3	14	1		1	1	1				1	2		25	16	7
9	南志津小学校	12 特3	15	1		1	1	1			1	2	4	1	25	17	8
10	根郷小学校	15 特4	19	1	1	1	1	1	1		1	1	6	1	25	17	8
11	和田小学校	5 特2	7	1		1	1	1				1	2		25	16	7
12	弥富小学校	5 特2	7	1		1					1	1	1		25	17	7
13	井野小学校	22 特5	27	1	1	1	1	1	1		1	1	3	1	25	17	8
14	佐倉東小学校	8 特3	11	1	1	1	1	1	1		1	1	6	3	25	17	8
15	西志津小学校	24 特4	28	1		1	1	1	1		1	1	4	1	-	-	-
16	小竹小学校	12 特3	15	1	1	1	1	1	1			1	3	2	25	17	7
17	間野台小学校	14 特6	20	1		1	1	1	1			1	2	1	25	17	8
18	王子台小学校	12 特3	15	1	1	1	1	1	1		1	2	1	1	25	17	8
19	青菅小学校	18 特4	22	1		1		1			1	1		2	25	17	8
20	寺崎小学校	16 特7	23	1		1	1	1			1	1			25	17	8
21	山王小学校	6 特2	8	1	1	1	1	1	1			1	6	1	25	17	8
22	染井野小学校	10 特2	12	1	1	1	1	1			1	1	8	1	25	17	8
23	白銀小学校	7 特4	11	1		1	1	1			1	1	3	1	20	11	5
計		273 特80	353	23	9	24	21	22	16	0	16	25	84	20	-	-	-

《中学校》

(令和5年5月1日現在)

番 号	学 校 名	実学級数	保 有 教 室													プ ー ル		
			普 通 教 室	特 別 教 室												長さ (m)	幅 (m)	コ ー ス 数
				理 科	音 楽	美 術	技 術	家 庭	外 国 語	視 聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ ー	図 書	特 別 活 動	教 育 相 談	進 路 指 導			
1	佐倉中学校	14 特3	17	2	1	1	2	2			1	1	7	1	1	25	19	9
2	志津中学校	19 特5	24	2	2	2	1	2			1	2	6	2		25	16	7
3	上志津中学校	9 特3	12	2	1	1	1	2			1	2	2	1	1	25	15	7
4	南部中学校	6 特2	8	2	1	1	1	2			1	1	7	1		25	16	8
5	臼井中学校	10 特2	12	2	2	1	2	2			1	2	11	1	1	25	17	8
6	井野中学校	15 特2	17	2	2	1	1	2			1	1	6	3		25	19	9
7	佐倉東中学校	9 特2	11	2	1	2	2	2			1	1	7	1	1	25	17	8
8	臼井西中学校	9 特2	11	2	2	1	2	2		1	1	1	9	1	1	25	17	8
9	西志津中学校	15 特2	17	2	1	1	2	2			1	1	5	2	1	25	17	8
10	臼井南中学校	10 特2	12	2	2	2	2	2			1	1	7	1	1	25	17	8
11	根郷中学校	7 特2	9	2	2	1	2	2			1		10		1	25	17	8
計		123 特27	150	22	17	14	18	22	0	1	11	13	77	14	8	-	-	-

(2)建物・校地面積

《市立幼稚園》

(令和5年5月1日現在)

番 号	園 名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		園 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉幼稚園	1,518					3,427	1,358			4,785
2	和田幼稚園	190					190	471			661
3	弥富幼稚園	254					254	1,854			2,108
計		1,962	0	0	0	0	3,871	3,683	0	0	7,554

《小学校》

(令和5年5月1日現在)

番 号	学 校 名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉小学校	6,080	30	41	1,191		11,951	8,750			20,701
2	内郷小学校	2,944		86	740		5,490	10,223	8,503		24,216
3	臼井小学校	4,044	79	10	1,070		7,597	14,378			21,975
4	印南小学校	3,668		40	749		9,424	11,294			20,718
5	千代田小学校	2,780	1,103	10	749		7,366	9,661	15,954		32,981
6	上志津小学校	3,939	71	65	748		14,099	7,825			21,924
7	志津小学校	3,380	677	33	1,157		8,456	11,270	2,671		22,397
8	下志津小学校	3,225		26		704	8,720	10,270			18,990
9	南志津小学校	4,225		80	1,041		10,316	9,226	9,177		28,719
10	根郷小学校	5,361	8	46	1,232		12,241	9,351	4,980		26,572
11	和田小学校	1,732		81	726		5,552	10,091			15,643
12	弥富小学校	1,842		83	751		10,481	9,451	638		20,570
13	井野小学校	4,360	1,022		749		6,826	26,658	120		33,604
14	佐倉東小学校	4,491		80	760		13,272	6,661	32,207		52,140
15	西志津小学校	5,544	29	43	1,195		13,133	13,067			26,200
16	小竹小学校	5,123	40	59	851		13,563	11,819	1,679		27,061
17	間野台小学校	4,583	66		977		9,721	9,421	795		19,937
18	王子台小学校	4,615		76	1,142		8,913	9,351	1,747		20,011
19	青菅小学校	4,651	541	10	1,169		10,934	16,069			27,003
20	寺崎小学校	4,718		81	1,055		11,040	13,319	4,138		28,497
21	山王小学校	5,212		10	1,299		14,729	12,517	1,777		29,023
22	染井野小学校	4,500			1,347		12,420	15,417	2,790		30,627
23	白銀小学校	3,611			1,182		13,622	10,922	2,187		26,731
計		94,628	3,666	960	21,880	704	239,866	267,011	89,363		596,240

《中学校》

(令和5年5月1日現在)

番 号	学 校 名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉中学校	6,393	57		2,352		11,801	15,689		2,835	30,325
2	志津中学校	6,132		73	1,797		8,927	13,331			22,258
3	上志津中学校	4,223		33	2,123		10,718	12,569			23,287
4	南部中学校	3,766		41	2,383		13,012	34,120			47,132
5	臼井中学校	6,318	169	66	990		11,685	12,592	10,156		34,433
6	井野中学校	5,937	143		1,553		16,203	24,991	1,611		42,805
7	佐倉東中学校	6,213			1,504	75	8,612	13,932	20,101		42,645
8	臼井西中学校	6,115	38	24	1,619		11,785	28,187	3,372		43,344
9	西志津中学校	5,830	38	24	1,491		11,551	12,894	1,492		25,937
10	臼井南中学校	5,962			2,323		13,858	18,118	4,177		36,153
11	根郷中学校	5,627			2,369		17,000	13,886			30,886
計		62,516	445	261	20,504	75	135,152	200,309	40,909	2,835	379,205

4 社会教育等施設一覧

(令和5年5月1日現在)

名 称	所 在 地 (電 話 番 号)	設 置 年 月	建 築 年 月	構 造	建築延床 面積(㎡)	敷地面積 (㎡)	備 考
中央公民館	鐺木町198番地3 (485-1801)	昭22. 4	昭51. 3	RC造 地上3階	2,898.96	12,500.66	平4. 3 増改築
和田公民館	直弥59番地 (498-0417)	昭29. 4	昭50. 3	RC造 地上2階	490.34 (公民館部分)	759.65	学童保育所 併設 (令2. 4 建物内移 転)
和田公民館 分 館	八木850番地1 (498-4000)	平13. 4	平13. 3	RC造 地上2階	441.00 (公民館部分)	3,461.11	和田ふるさと館内 歴史民俗資料室
弥富公民館	岩富町151番地 (498-0860)	昭29. 4	平21. 3	RC造 地上2階	899.58 (公民館部分)	1,367.83	弥富派出所 農村婦人の家 学童保育所 併設
根郷公民館	城343番地5 (486-3147)	昭29. 4	平5. 2	RC造 地下1階 地上3階	1,634.93 (公民館部分)	2,007.55	根郷出張所 併設
志津公民館	上志津1672番地7 (487-5064)	昭29. 4	平27. 11	RC造 地上4階	2,295.02 (公民館部分)	3,598.25	志津出張所 志津児童センター 志津南部地域包括 支援センター 併設
臼井公民館	王子台1丁目16番地 (461-6221)	昭59. 11	昭59. 9	RC造 地下1階 地上2階	922.36 (公民館部分)	4,106.33	市民音楽ホール 併設
佐倉図書館	新町40番地1 (485-0106)	昭51. 4	令4. 9	RC造 地下1階 地上2階	1,543.62 (図書館部分)	4,614.36	夢咲くら館内 子育て交流センター 併設
志津図書館	西志津4丁目1番2号 (488-0906)	平7. 7	平7. 3	RC造 地下1階 地上3階	1,713.11 (図書館部分)	2,999.56	西志津ふれあいセン ター・西志津市民サー ビスセンター・ルームさくら 志津教室 併設
志津図書館 志津分館	上志津1672番地7 (461-7211)	昭57. 1	平27. 11	RC造 地上4階	291.15 (図書館部分)	-	志津公民館 併設
佐倉南図書館	山王2丁目37番地13 (483-3000)	平12. 2	平11. 9	SRC造 平屋	1,899.63	11,928.64	
青 少 年 セ ン タ ー	岩名828番地 (486-3231)	昭59. 4	昭59. 2	RC造 地上2階	575.30	1,800.00	
佐 倉 市 ヤングプラザ	栄町8番地7 (484-6431)	平10. 1	昭46. 9	RC造 地上2階	809.73	725.23	平9. 12改築転用 ルームさくら佐倉教室 併設
佐 倉 市 民 音 楽 ホ ー ル	王子台1丁目16番地 (461-6221)	昭59. 11	昭59. 9	RC造 地下1階 地上2階	3,654.15 (音楽ホール 部分)	4,106.33	公民館 922.36㎡ 出張所 183.76㎡ 平成13年度 改築
美 術 館	新町210番地 (485-7851)	平6. 11	平6. 8	RC造 地下2階 地上5階	5,137.42	2,315.46	
佐倉市教育 セ ン タ ー	将門町7番地 (486-2400)	平15. 4	昭50. 6	RC造	477.00	477.00	佐倉東小学校の 一部を転用

5 社会体育施設一覧

(令和5年5月23日現在)

種 類	名 称 (位 置)	施 設 概 要
体育館	佐倉市民体育館 (佐倉市宮小路町3番地)	- 敷地面積 16,123.74㎡ - 床面積 6,472.960㎡ - 構 造 鉄筋コンクリート4階建
	佐倉市立青少年体育館 (佐倉市江原新田54番地)	- 面 積 433.51㎡ - 構 造 木造〔県立佐倉高等学校 旧武道館〕
市 民 プー ル	佐倉市上座総合公園プール (佐倉市上座915番地)	- 敷地面積 6,000㎡ - 建造物 練習プール(425㎡) 25m 17m 8コース 子供プール(348㎡) 幼児プール(130㎡) - 建築物 管理棟、機械棟、屋外便所(510.46㎡)
	佐倉市岩名運動公園プール (佐倉市岩名字姿山地先)	- 敷地面積 10,039㎡ - 建造物 競技用プール(1,000㎡) 50m 20m 9コース 幼児プール(348.34㎡) - 建築物 管理棟(310㎡) 機械室・倉庫(91.22㎡)
テニス コート	佐倉市岩名運動公園テニスコート (佐倉市岩名字姿山地先)	競技場 オールウェザーコート 6面 クレーコート 2面
	佐倉市直弥公園テニスコート (佐倉市直弥746-1)	競技場 オールウェザーコート 4面
陸 上 競技場	佐倉市岩名運動公園小出義雄 記念陸上競技場 (佐倉市岩名字姿山地先)	競技場 400m全天候トラック(19,150㎡) メインスタンド(客数:1,022席、2,086㎡) 夜間照明
野球場	佐倉市岩名運動公園長嶋茂雄 記念岩名球場 (佐倉市岩名字姿山地先)	- 面 積 12,277㎡ - 付属施設 メインスタンド(2,322㎡) バックスクリーン、バックネット スコアボード、ナイター照明
	佐倉市岩名運動公園第2球場 (佐倉市岩名字姿山地先)	- 面 積 7,494㎡ - 付属施設 バックネット、ベンチ
	佐倉市大作野球場 (佐倉市大作2丁目1番地1)	- 面 積 10,156㎡ - 付属施設 バックネット、ベンチ
球技場	佐倉市岩名運動公園球技場 (佐倉市岩名字姿山地先)	- 面 積 12395.22㎡ - 建造物 トイレ・更衣室棟(131.78㎡) メインスタンド(363.44㎡) 照明(6基) 防球ネット、ワイヤメッシュフェンス
スポーツ 資料館	佐倉市岩名運動公園 スポーツ資料館 (佐倉市岩名字姿山地先)	- 面 積 309.35㎡ - 建築物 鉄筋コンクリート2階建 1F:図書、展示 2F:研修室

Ⅲ その他

1 児童生徒数の推移

学校数の()内は分校数(外数)
※佐倉市人口を除き各年5月1日現在
(平成27年からは外国人の方を含みます)

年 度	学 校 数		学 級 数		児童数	生徒数	児童生徒数 合計	佐倉市人口 3月末現在
	小学校	中学校	小学校	中学校				
昭和 31	8 (4)	5	118	55	4,814	2,451	7,265	35,481
32	9 (4)	5 (1)	126	55	5,108	2,383	7,491	37,431
33	9 (4)	5 (1)	130	50	5,285	2,101	7,386	37,107
34	9 (4)	5 (1)	127	50	4,134	2,118	6,252	37,467
35	9 (4)	5	125	50	4,883	2,315	7,198	37,705
36	10 (3)	3	121	59	4,643	2,704	7,347	37,891
37	10 (3)	3	120	58	4,499	2,753	7,252	38,148
38	10 (3)	3	118	58	4,262	2,657	6,919	37,808
39	10 (3)	3	119	57	4,156	2,536	6,692	38,970
40	10 (3)	3	123	56	4,142	2,376	6,518	40,528
41	10 (3)	3	123	56	4,188	2,305	6,493	42,911
42	11 (3)	3	130	55	4,266	2,274	6,540	45,684
43	11 (3)	3	131	58	4,459	2,357	6,816	49,770
44	11 (2)	3	137	57	4,855	2,254	7,109	54,104
45	11 (1)	3	151	56	5,442	2,262	7,704	58,914
46	12 (1)	3	167	56	5,970	2,297	8,267	63,748
47	12 (1)	3	180	62	6,542	2,516	9,058	68,243
48	12 (1)	4	196	67	7,013	2,724	9,737	73,022
49	13 (1)	4	214	72	7,832	2,909	10,741	77,519
50	14 (1)	4	236	78	8,590	3,085	11,675	80,972
51	14 (1)	5	254	85	9,417	3,378	12,795	83,135
52	15	5	278	94	10,242	3,755	13,997	86,182
53	15	5	302	105	11,157	4,195	15,352	91,022
54	15	5	326	110	12,321	4,373	16,694	95,176
55	16	5	340	118	13,110	4,850	17,960	99,616
56	17	5	371	132	13,778	5,427	19,205	104,276
57	17	6	374	149	14,163	6,223	20,386	108,914
58	17	6	374	164	14,286	6,779	21,065	113,555
59	18	6	371	173	14,120	7,217	21,337	116,972
60	18	6	360	184	13,746	7,696	21,442	120,459
61	19	6	356	185	13,330	7,839	21,169	123,251
62	20	7	351	189	12,846	7,959	20,805	127,002
63	20	9	363	191	12,854	7,879	20,733	132,297
平成 元	21	9	370	192	12,856	7,753	20,609	138,411
2	21	9	375	197	12,773	7,540	20,313	143,070
3	21	9	376	199	12,662	7,380	20,042	147,303
4	21	9	373	200	12,316	7,302	19,618	151,222
5	21	9	369	194	12,199	7,024	19,223	155,328
6	21	9	361	192	11,889	6,902	18,791	158,725
7	21	10	360	186	11,615	6,688	18,303	162,604
8	21	10	354	191	11,368	6,709	18,077	165,870
9	21	11	343	188	10,975	6,573	17,548	168,849
10	21	11	333	179	10,553	6,350	16,903	170,292
11	22	11	330	171	10,253	6,087	16,340	172,181
12	22	11	316	164	9,965	5,700	15,665	173,548
13	22	11	317	160	9,762	5,453	15,215	174,078
14	22	11	312	151	9,504	5,160	14,664	174,624
15	22	11	309	147	9,497	4,893	14,390	175,033
16	23	11	313	142	9,396	4,583	13,979	175,573
17	23	11	312	139	9,186	4,396	13,582	175,118
18	23	11	316	139	9,160	4,307	13,467	174,984
19	23	11	327	142	9,066	4,330	13,396	175,126
20	23	11	334	139	9,104	4,200	13,304	175,134
21	23	11	338	146	9,024	4,278	13,302	175,601
22	23	11	341	148	8,981	4,250	13,231	175,914
23	23	11	349	149	8,999	4,319	13,318	176,169
24	23	11	349	150	8,822	4,306	13,128	176,072
25	23	11	345	153	8,755	4,286	13,041	175,690
26	23	11	347	152	8,762	4,305	13,067	175,575
27	23	11	351	155	8,702	4,284	12,986	177,411
28	23	11	353	155	8,652	4,288	12,940	176,976
29	23	11	348	156	8,480	4,284	12,764	176,518
30	23	11	349	152	8,471	4,168	12,639	176,059
令和 元	23	11	351	148	8,362	4,127	12,489	175,476
2	23	11	348	149	8,182	4,144	12,326	174,695
3	23	11	351	151	8,070	4,180	12,250	173,216
4	23	11	352	153	7,869	4,167	12,036	171,747
5	23	11	353	150	7,649	4,023	11,672	171,037

2 スポーツテスト実施状況

《小学校 低学年》

(令和4年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	9.68	9.09	11.32	10.74	13.11	12.48
	印 旛	9.93	9.35	11.60	10.80	13.41	12.57
	佐倉市	10.15	9.08	11.73	10.80	12.80	12.09
上体おこし (回)	千葉県	12.15	11.46	14.48	14.20	16.39	15.55
	印 旛	12.88	12.00	15.38	14.42	16.71	15.21
	佐倉市	13.73	12.04	16.00	14.63	16.71	15.34
長座体前屈 (cm)	千葉県	27.15	29.40	29.03	31.88	30.47	34.02
	印 旛	27.69	29.89	28.80	32.40	31.55	34.43
	佐倉市	27.53	29.77	28.13	32.56	31.56	32.00
反復横とび (回)	千葉県	27.55	26.64	31.22	30.30	34.47	33.19
	印 旛	27.97	27.21	32.60	31.73	35.60	34.29
	佐倉市	28.65	27.57	32.32	32.80	34.95	33.97
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	19.67	15.91	27.18	21.84	33.45	26.44
	印 旛	20.68	16.94	28.36	23.16	33.21	25.89
	佐倉市	21.34	16.15	25.67	21.95	29.60	25.09
50 メートル走 (秒)	千葉県	11.22	11.60	10.54	10.79	10.01	10.33
	印 旛	11.15	11.49	10.44	10.68	9.90	10.30
	佐倉市	11.09	11.42	10.50	10.68	10.02	10.41
立ち幅とび (cm)	千葉県	116.24	109.09	126.66	119.02	136.65	129.57
	印 旛	117.43	109.99	128.13	122.10	137.13	130.60
	佐倉市	118.30	108.02	126.52	121.67	135.69	131.61
ソフトボール投 (m)	千葉県	8.64	5.99	11.65	7.84	14.67	9.72
	印 旛	8.84	6.11	12.78	8.32	15.06	9.95
	佐倉市	8.93	6.24	13.43	8.36	15.45	10.72

《小学校 高学年》

(令和4年度)

種 目		4 年		5 年		6 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	14.87	14.44	17.51	17.28	21.47	20.21
	印 旛	15.29	14.91	18.11	18.19	22.12	20.45
	佐倉市	15.41	14.89	17.18	17.97	22.42	20.47
上体おこし (回)	千葉県	17.92	17.25	20.77	19.17	22.43	20.02
	印 旛	18.79	17.43	20.88	19.32	22.80	19.82
	佐倉市	20.04	18.54	21.00	19.80	22.86	20.17
長座体前屈 (cm)	千葉県	32.43	36.67	35.91	40.12	38.49	43.09
	印 旛	33.12	37.26	36.76	42.14	39.60	44.79
	佐倉市	34.00	36.56	35.50	42.10	39.58	45.69
反復横とび (回)	千葉県	37.96	36.61	43.06	40.66	46.23	43.21
	印 旛	38.98	38.38	43.85	42.36	47.37	43.85
	佐倉市	39.00	39.60	42.65	41.17	46.80	44.08
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	39.89	32.20	49.94	39.51	58.11	43.17
	印 旛	41.32	33.28	49.28	39.87	59.20	41.54
	佐倉市	42.86	32.54	47.29	37.67	57.47	39.71
50 メートル走 (秒)	千葉県	9.65	9.89	9.16	9.45	8.69	9.13
	印 旛	9.57	9.82	9.05	9.35	8.62	9.09
	佐倉市	9.42	9.80	9.12	9.33	8.54	8.95
立ち幅とび (cm)	千葉県	144.51	137.49	156.79	149.29	170.59	156.16
	印 旛	145.62	138.74	159.89	152.00	173.01	159.15
	佐倉市	151.19	139.41	158.59	150.32	170.36	157.73
ソフトボール投 (m)	千葉県	17.94	11.64	21.22	13.79	25.02	15.38
	印 旛	18.38	12.16	20.82	14.54	24.37	15.16
	佐倉市	20.52	12.11	20.06	14.76	23.60	15.04

《中 学 校》

(令和4年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	24.14	21.22	29.44	23.42	34.14	25.23
	印 旛	24.80	21.09	30.73	23.59	33.92	25.51
	佐倉市	24.40	20.54	30.72	22.75	31.54	25.63
上体おこし (回)	千葉県	22.96	20.31	25.83	22.27	28.48	23.59
	印 旛	23.25	20.04	26.92	22.27	28.47	23.98
	佐倉市	23.90	20.95	28.47	23.48	28.36	25.13
長座体前屈 (cm)	千葉県	41.45	44.69	45.95	47.40	50.16	50.34
	印 旛	42.34	44.21	45.69	47.44	48.86	50.60
	佐倉市	45.13	46.13	44.52	47.93	48.63	51.61
反復横とび (回)	千葉県	48.10	44.54	51.65	46.00	54.63	46.94
	印 旛	49.50	44.97	53.52	45.96	54.36	47.79
	佐倉市	49.50	44.93	54.16	46.72	54.45	50.13
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	63.24	46.86	78.96	52.43	86.65	52.44
	印 旛	64.20	47.61	81.09	51.50	84.89	53.33
	佐倉市	63.77	46.22	75.06	52.54	86.09	58.56
50 メートル走 (秒)	千葉県	8.49	9.03	7.81	8.80	7.41	8.69
	印 旛	8.47	8.97	7.69	8.92	7.47	8.68
	佐倉市	8.47	9.01	7.75	8.70	7.52	8.53
立ち幅とび (cm)	千葉県	180.80	161.95	198.50	168.86	213.41	170.98
	印 旛	182.43	163.70	202.34	166.79	211.68	172.80
	佐倉市	185.15	167.40	202.50	169.90	209.22	176.31
ハンドボール投 (m)	千葉県	16.98	11.09	19.71	12.27	22.53	13.17
	印 旛	16.38	10.88	19.98	11.90	21.95	12.66
	佐倉市	17.16	11.65	20.29	12.70	22.47	13.36

3 スポーツ施設利用状況の推移

(利用者延人数)

年 度	岩 名 テニス コート	大 作 テニス コート	直 弥 テニス コート	※岩名 野球場	大作 野球場	小出義雄 記念陸上 競技場	市民 体育館	市営プール		青少年 体育館	岩名 球技場
								上座	岩名		
平成 10	49,322	19,638		15,712	4,426	25,755	110,591	12,679	8,191	6,733	
11	48,045	19,116		20,194	5,375	23,284	103,580	17,727	10,867	7,270	
12	43,712	19,278		18,365	4,521	32,765	119,040	14,955	9,710	7,621	
13	45,582	21,939		24,070	4,506	34,075	81,130	9,158	6,347	7,089	
14	45,406	4,880	15,152	25,511	3,934	46,843	89,112	12,201	8,216	7,226	
15	41,627		19,008	20,668	4,465	37,075	92,248	8,315	5,480	6,724	
16	43,054		13,992	21,679	4,360	48,106	50,539	11,354	7,352	9,915	
17	41,156		14,685	22,710	5,220	38,637	76,246	12,829	8,507	7,829	
18	39,906		14,733	23,975	5,031	41,982	94,344	10,923	6,151	7,474	
19	42,612		15,620	23,280	6,306	50,726	96,647	13,697	8,109	8,312	
20	38,843		17,532	31,585	4,207	37,064	103,629	12,206	7,397	8,103	
21	41,147		18,395	32,210	3,845	46,504	112,744	11,785	7,183	8,384	
22	41,687		19,113	16,178	3,733	39,156	111,688	17,547	10,634	9,075	
23	42,869		19,335	28,794	3,681	54,681	106,168	11,550	7,862	9,791	
24	43,358		17,674	35,154	4,379	74,353	125,938	16,258	9,939	9,824	
25	39,398		18,722	36,469	3,579	55,030	128,645	14,542	9,342	9,630	
26	42,784		17,279	40,083	5,390	71,462	137,462	11,866	7,907	10,435	73,317
27	46,220		16,612	41,205	5,747	70,026	134,302	11,397	8,118	11,109	90,109
28	44,726		13,586	21,586	6,988	80,522	140,351	8,811	6,285	11,181	85,223
29	43,729		20,558	40,727	11,497	57,890	140,946	7,729	5,805	11,198	100,166
30	43,034		21,423	53,669	6,858	76,947	153,333	7,612	10,187	9,975	115,191
令和元	27,500		19,317	41,414	4,116	52,315	127,269	7,477	6,200	8,986	73,927
2	28,912		13,864	20,863	3,346	15,137	55,684	0	0	6,669	45,325
3	44,270		20,764	27,934	4,175	36,796	89,861※	0	0	14,977	47,949
4	43,050		20,545	38,077	5,520	64,355	92,039	5,718	4,581	12,361	69,376

※ 岩名野球場は、長嶋茂雄記念岩名球場及び岩名第2球場の合計利用者延人数を掲載しております。

※ 令和3年度市民体育館は、ワクチン接種利用者等の人数(62,008名)も含まれます。

4 指定・登録文化財一覧

(令和5年5月1日現在)

区分	番号	種類	名 称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員 数 (面 積)
国 指 定 文 化 財	1	史跡	本佐倉城跡	佐倉市大佐倉 酒々井町本佐倉	平10. 9. 11	20,982. 65㎡
	2	史跡	井野長割遺跡	西ユーカリが丘	平17. 3. 2	22,955. 65㎡
	3	有建	旧堀田家住宅 附棟札 1枚	鎭木町	平18. 7. 5	7棟
	4	名勝	旧堀田正倫庭園	鎭木町	平27. 3. 10	32,529. 52㎡
県 指 定 文 化 財	1	天記	佐倉城の夫婦モッコク	城内町	昭27. 11. 3	99. 17㎡
	2	有工	紫裾濃胴丸 附木箱 1合 折紙 8通 由緒書 1通	鎭木町	昭29. 3. 31	1領
	3	有民	甲賀神社の鹿面	羽鳥	昭29. 12. 21	1面
	4	有工	鳳凰蒔絵鞍	新町	昭41. 5. 20	1具
	5	有工	天球儀	新町	昭41. 5. 20	1個
	6	史跡	長熊廃寺跡	長熊	昭42. 3. 7	1,376㎡
	7	史跡	旧佐倉順天堂	本町	昭50. 3. 28	2,383㎡
	8	無形	武術 立身流	岩富町	昭53. 2. 28	
	9	史跡	堀田正俊、正睦、正倫墓	新町	昭53. 2. 28	45㎡
	10	史跡	飯郷作遺跡	下志津	昭54. 3. 2	2,400㎡
	11	無民	坂戸の念仏	坂戸	昭55. 2. 14	
	12	有建	松林寺本堂	弥勒町	昭57. 4. 6	1棟
	13	史跡	上座貝塚	上座	昭57. 4. 6	2,235㎡
	14	有建	佐藤家住宅	中尾余町	昭59. 2. 24	1棟
	15	有建	旧河原家住宅	宮小路町	昭60. 3. 8	1棟
	16	有建	旧川崎銀行佐倉支店 附棟札 1枚	新町	平 3. 2. 15	1棟
	17	有歴	鹿山文庫関係資料	鍋山町	平 5. 2. 26	一括
	18	有工	牡丹蓮華唐草模様七条袈裟横被付	直弥	令5. 3. 10	1具
	19	有工	亀甲梅椿模様七条袈裟横被付	直弥	令5. 3. 10	1具
市 指 定 文 化 財	1	史跡	佐倉城跡	城内町	昭37. 3. 28	
	2	天記	鷲神社のケヤキ	先崎	昭37. 12. 22	1樹
	3	有彫	木造薬師如来立像	畔田	昭39. 3. 18	1軀
	4	有工	ピストル	新町	昭39. 3. 18	1挺
	5	有工	麻賀多神社神輿	鎭木町	昭39. 3. 18	1基
	6	有工	六崎区神輿	六崎	昭39. 3. 18	1基
	7	天記	称念寺のムクロジ	青菅	昭39. 3. 18	1樹
	8	有工	刀 銘細川 忠義	寺崎	昭41. 9. 26	1口
	9	史跡	上人塚古墳	小篠塚	昭41. 9. 26	1基
	10	有絵	花園口上陸図	新町	昭44. 3. 12	1点
	11	有彫	木造阿弥陀如来坐像	臼井台	昭44. 3. 12	1軀
	12	有工	刀 銘国友忠恕	新町	昭44. 3. 12	1口
	13	無民	佐倉囃子	新町	昭46. 10. 20	
	14	有歴	公立米戸小学校版木	米戸	昭47. 2. 9	2点
	15	天記	印旛郡役所跡のイヌマキ	鎭木町	昭47. 11. 6	1樹
	16	天記	臼井台稻荷神社のカヤ	八幡台	昭48. 2. 7	1樹
	17	有工	佐藤尚中陣羽織	裏新町	昭48. 4. 14	1領
	18	有考	ナウマン象歯牙化石	岩名	昭48. 4. 14	2点
	19	有工	銅 大国主命立像	鎭木町	昭48. 6. 20	1軀
	20	有民	先崎地藏尊	先崎	昭49. 3. 26	1軀
	21	史跡	香取秀真おいたちの地	鎭木町	昭49. 3. 26	3. 3㎡
	22	有工	銅 武内宿彌立像	新町	昭49. 4. 27	1軀
	23	有工	銅 十一面観音菩薩立像	新町	昭49. 4. 27	1軀
	24	無民	下勝田の獅子舞	下勝田	昭49. 4. 27	

区分	番号	種類	名 称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員 数 (面 積)
市指定文化財	25	有工	銅 麻賀多神社印	鐺木町	昭49. 6. 4	1顆
	26	有工	銅 釣燈籠	鐺木町	昭49. 6. 4	1対
	27	有歴	佐倉城門写真原板	宮小路町、新町	昭49. 7. 19	5枚
	28	天記	坂戸西福寺のイチョウ	坂戸	昭49. 10. 15	1樹
	29	無民	上勝田の盆綱	上勝田	昭50. 1. 13	
	30	史跡	山崎ひょうたん塚古墳	下根	昭50. 4. 23	1基
	31	史跡	勝胤寺千葉家供養塔	大佐倉	昭50. 9. 17	19基
	32	史跡	海隣寺千葉家供養塔	海隣寺町	昭50. 9. 17	17基
	33	名勝	勝間田の池	下勝田	昭51. 5. 20	1,586㎡
	34	有歴	松林寺古絵図	弥勒町	昭52. 1. 19	1幅
	35	史跡	土井利勝父母夫人供養塔	弥勒町	昭52. 1. 19	3基
	36	有絵	麻賀多神社板絵馬「藤戸の渡し」	鐺木町	昭52. 4. 13	1面
	37	有絵	熊野神社絵馬「龍図」	太田	昭52. 4. 13	1面
	38	有建	将門山大明神鳥居	大佐倉	昭52. 7. 13	1基
	39	有絵	佐倉城大絵図	新町	昭52. 7. 13	1葉
	40	有彫	木造大日如来坐像	鐺木町	昭53. 4. 18	1軀
	41	有歴	将門町地租改正地引図	海隣寺町	昭53. 4. 18	1葉
	42	有建	鷲神社鳥居	先崎	昭53. 7. 26	1基
	43	有建	鷲神社本殿 附宮殿 1基 棟札 1枚 御正躰箱 1点	先崎	昭53. 7. 26	1棟
	44	有彫	木造金剛力士立像	岩名	昭53. 7. 26	2軀
	45	有工	刀 銘細川 忠義	西志津	昭53. 7. 26	1口
	46	有彫	木造薬師如来坐像 及び両脇侍立像	鐺木町	昭53. 10. 18	3軀
	47	有歴	伝堀田正盛坐像	新町	昭54. 6. 29	1軀
	48	史跡	修静居跡	宮小路町	昭54. 6. 29	1㎡
	49	有工	槍 銘細川 忠義	鐺木町	昭54. 10. 17	1口
	50	有工	刀 銘細川 忠正	西志津	昭55. 7. 22	1口
	51	有絵	紙本著色釈迦涅槃図	新町	昭58. 6. 30	1幅
	52	有工	簾阿弥陀来迎図	新町	昭58. 6. 30	1面
	53	有書	古今佐倉真佐子 附絵図 1葉	海隣寺町	昭59. 1. 18	1冊
	54	有工	旧佐倉町の祭礼用具	新町、弥勒町	昭59. 11. 26	一括
	55	有建	密蔵院薬師堂	寺崎	昭60. 9. 26	1棟
	56	有工	梵鐘(元禄七年在銘)	岩富	昭61. 3. 31	1口
	57	有絵	絹本著色釈迦涅槃図	臼井台	昭63. 3. 15	1幅
	58	有建	旧但馬家住宅	宮小路町	平元. 3. 31	1棟
	59	有民	和田地区民俗資料	八木	平4. 7. 1	一括
	60	史跡	臼井城跡	臼井、臼井田	平6. 2. 16	1か所
	61	有工	金銅五鈷杵	井野	平7. 8. 16	1口
	62	有歴	小幡家旧蔵佐倉城関係資料	新町	平9. 3. 26	一括
	63	無民	青菅のどんどれえ	青菅	平19. 6. 29	
	64	有彫	金銅地藏菩薩坐像	新町	平20. 9. 1	1軀
	65	史跡	青菅の大塚・小塚	宮ノ台	平22. 10. 1	2基
	66	有工	岩富城主北条氏勝寄進資料 三鱗紋蒔絵四重椀	直弥	平22. 10. 1	1具4点
	67	有絵	佐倉牧関係絵図	新町	平25. 2. 22	3点
	68	無民	佐倉麻賀多神社神輿渡御	鐺木町	平27. 10. 21	
	69	有建	鐺木麻賀多神社本殿	鐺木町	平30. 8. 16	1棟 附 棟札2枚
	70	有建	大佐倉八幡神社本殿	大佐倉	平30. 8. 16	1棟
	71	天記	宝樹院のサザンカ	上座	令2. 3. 23	1樹
	72	史跡	臼井田宿内砦跡	臼井田	令4. 8. 18	25,223.67㎡

区分	番号	種類	名 称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員 数 (面 積)
国 登 録 文 化 財	1	有形	千葉県立佐倉高等学校記念館	鍋山町	平17. 7. 12	1棟
	2	有形	旧武居家住宅主屋	宮小路町	平28. 8. 1	1棟
	3	有形	旧平井家住宅店舗兼主屋・座敷棟・ 脇蔵	新町	平28. 8. 1	3棟
	4	有形	旧今井家住宅主屋・座敷棟・土蔵	新町	令元. 12. 5	3棟
	5	有形	旧佐倉市立志津小学校青菅分校 校舎	青菅	令 3. 2. 4	1棟
市 登 録 文 化 財	1	有形	山口家住宅 袖蔵及び店蔵	新町	平12. 2. 16	2棟
	2	有形	三谷家住宅 主屋・袖蔵及び座敷屋	弥勒町	平13. 5. 16	3棟
	3	有形	石渡家住宅 主屋及び蔵	弥勒町	平13. 5. 16	2棟
	4	有形	藤寄家住宅 主屋・洋館・文庫蔵・ 味噌蔵・表門・米蔵・馬小屋	大佐倉	平17. 7. 1	7棟
	5	有形	蔵家住宅 長屋門	先崎	平17. 7. 1	1棟
	6	有形	斎藤家住宅 主屋及び蔵	太田	平21. 2. 23	2棟
文無国 化形選 財民扱 俗	1	無民	上勝田の盆綱(東関東の盆綱)	上勝田	平27. 3. 2	

5 市民文化資産一覧

(令和5年5月1日現在)

番号	種別	名 称	所在地	選定年月日	員 数 (面 積)
1	生活文化資産	表町の御神酒所	表町	平17. 9. 20	1台
2	生活文化資産	城麻賀多神社の神輿の巡幸 及び 奉納相撲と旧相撲地跡地	六崎	平17. 9. 20	行事及び 跡地一式
3	生活文化資産	時崎城跡	六崎	平17. 9. 20	12, 557㎡
4	生活文化資産	下総まわし宿百観音	馬渡	平17. 9. 20	一括
5	生活文化資産	千蔵寺の千駄仏	馬渡	平17. 9. 20	一括
6	生活文化資産	下総まわし宿善養院境内 と 阿弥陀堂周辺	馬渡	平21. 6. 5	2か所
7	生活文化資産	先崎鷲神社の神輿及び神輿渡御	先崎	平21. 6. 5	1基及び 行事一式
8	自然資産	小竹城跡と小竹五郎の墓 及び その周辺の里山風景	小竹	平23. 3. 1	1件及び1基
9	生活文化資産	時崎の弁天さまの池	六崎	平23. 10. 17	995㎡
10	生活文化資産	上志津の神社と社叢 (八幡神社・天御中主神社)	上志津	平24. 12. 13	2か所
11	芸術文化資産	西志津囃子	西志津	平26. 12. 5	
12	生活文化資産	田町の御神酒所	田町	平28. 3. 7	1台
13	生活文化資産	瑞湖山円応寺 臼井八景発祥の地	臼井	平29. 6. 1	
14	生活文化資産	並木町の御神酒所	並木町	平29. 9. 27	1台
15	生活文化資産	宮小路町第一の御神酒所	宮小路町	平29. 9. 27	1台
16	生活文化資産	袋町の御神酒所	袋町	平29. 9. 27	1台
17	生活文化資産	野狐台町の御神酒所	野狐台町	平29. 9. 27	1台
18	生活文化資産	鐺木町の御神酒所	鐺木町	平29. 9. 27	1台
19	生活文化資産	栄町の御神酒所	栄町	平29. 9. 27	1台
20	生活文化資産	本町の御神酒所	本町	平29. 9. 27	1台

6 日本遺産

(令和5年5月1日現在)

番号	タイトル	所在地	選定年月日	員 数 (面 積)
1	北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み	新町、鐺木町、 井野他	平28. 4. 25	

7 「北総四都市江戸紀行」 日本遺産認定について

1 概 要

- ・タイトル：北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み
ー佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群ー
- ・申請者：千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市
- ・認定年月日：平成28年4月25日

2 「日本遺産」について

- ・「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものであり、魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦力的に発信することによって、地域の活性化を図ることを目的としています。

3 「北総四都市江戸紀行」について

・北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と漁場の太平洋を背景に、利根川の水運と江戸に続く街道を利用して江戸に東国の物産を供給し、江戸のくらしや経済を支えました。こうした中、江戸の文化を取り入れることにより、城下町佐倉・門前町成田・商家の町佐原・港町銚子という、四つの特色ある都市が發展しました。

現在でもこれら四都市では、江戸庶民も訪れた町並みや風景が残り、東京近郊にありながら江戸情緒を体感することができます。また、これらの都市は成田空港から近くアクセスにも恵まれていることから、世界から一番近い「江戸」として地域の活性化を図っていきます。

4 「北総四都市江戸紀行」の構成文化財（佐倉市）



佐倉城跡



佐倉の武家屋敷群 (旧但馬家住宅)



城下町佐倉の町並み (旧平井家住宅)



佐倉道 (成田街道) 道標



城下町佐倉の祭礼



旧佐倉順天堂



鹿山文庫関係資料



旧堀田家住宅・旧堀田正倫庭園



堀田正俊・正睦・正倫墓

5 構成文化財の追加認定について

- ・平成30年5月24日、文化庁は平成30年度分の日本遺産認定について発表しました。その中で、「北総四都市江戸紀行」の構成文化財の追加も認められることになりました。
- ・新たに追加された佐倉の文化財



土井利勝父母夫人供養塔（佐倉市指定史跡）

土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した3基の供養塔で、弥勒町の松林寺にあります。佐倉城を築き、城下町を整備した土井利勝の足跡がうかがわれる希少な場所です。



加賀清水

ストーリーで語られる佐倉街道（旧成田街道）沿いに湧く清水で、藩主が江戸参府の際に賞味しました。さらに、七代目市川團十郎がこの湧水を詠んだ和歌が佐倉道道標に刻まれるなど、往時の様子がうかがわれます。



古今佐倉真佐子および総州佐倉御城府内之図

（佐倉市指定有形文化財）

江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣、渡辺善右衛門によって書かれたものです。彼が佐倉に居住していた頃の佐倉の地理・生活・文化が克明に記録されている文献・絵図です。



武術 立身流（千葉県指定無形文化財）

戦国時代、立身三京により創始された、居合、剣術を中心とした総合武術。堀田家の武術として多くの藩士が学びました。現在も、宗家を中心に多くの門弟たちが技の体得・伝承のための活動を精力的に行っています。



紫裾濃胴丸（千葉県指定有形文化財）

佐倉藩主堀田正愛の着具として仕立てられた甲冑。堀田家の家紋を各所に配置するとともに、中世以来の大鎧を模した意匠が見られ、佐倉藩の「武」を象徴する甲冑となっています。

これらの文化財は、日本遺産のストーリーの実証性をより一層高める重要なものです。他市では、観福寺（香取市）、香取神道流（香取市、成田市）、石上酒造（銚子市）等が追加されました。これらの文化財も一体となって北総四市の歴史・文化の魅力を発信していきます。

北総四都市江戸紀行の構成文化財一覧（佐倉市）

政治・軍事の面で江戸を支えた佐倉			
1	佐倉城跡	市史跡	江戸の東を守る要として慶長 16 年（1611）より 7 年かけて、徳川家康の重臣土井利勝が築城した。日本 100 名城にも選定されている。
2	佐倉の武家屋敷群 ① 旧河原家住宅 ② 旧但馬家住宅 ③ 旧武居家住宅	県有形 市有形 国登録	佐倉城築城にあわせて城の東に連なる台地上に武家屋敷と町屋が配置された。宮小路町字鍋木小路の通りに 3 棟の武家屋敷が公開されている
江戸の趣きを感じる町並み・文化			
3	城下町佐倉の町並み ① 旧平井家住宅 ② 佐藤家住宅 ③ 山口家住宅 ④ 石渡家住宅 ⑤ 三谷家住宅	国登録 県有形 市登録 市登録 市登録	江戸へ向かう佐倉道（成田街道）は、城下町をほぼ東西にはしり、防衛のためクランク状に屈曲している。その他の道路・地割もほぼ当時の形状を保ち、旧佐倉順天堂をはじめ近世から近代の歴史的建造物が現在も残っている。
4	佐倉道（成田街道）の道標		街道沿いには江戸庶民の成田山信仰を示す道標が多く残る。井野の道標は、七代目市川團十郎が建てたもの。
5	城下町佐倉の祭礼 ① 麻賀多神社神輿 ② 麻賀多神社神輿渡御 ③ 旧佐倉町の祭礼用具 ④ 佐倉囃子	市有形 市無形民俗 市有形 市無形民俗	江戸の祭礼文化を受け継ぐ城下町佐倉の祭礼。祭礼で引き回す山車は江戸型山車。
蘭学の先進地であった佐倉			
6	旧佐倉順天堂 佐倉順天堂医史学資料	県史跡	天保 14 年（1843）蘭医学者佐藤泰然が江戸から移住し、開設した医塾兼診療所。
7	鹿山文庫関係資料	県有形	藩校「成徳書院（現在の県立佐倉高校）」に所蔵されていた「ハルマ和解」をはじめとする古典籍群。
地域の象徴であった大名家・堀田家			
8	旧堀田家住宅 旧堀田正倫庭園	重文 国名勝	最後の佐倉藩主堀田正倫の邸宅と庭園。明治 23 年（1890）竣工。
9	堀田正俊・正睦・正倫墓	県史跡	堀田家菩提寺の甚大寺に隣接する墓所。
追加認定（平成 30 年 5 月 24 日）			
10	土井利勝父母夫人供養塔	市史跡	土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した供養塔。
11	加賀清水	—	佐倉藩主であった大久保加賀守忠朝に由来する湧水。
12	古今佐倉真佐子および緋州 佐倉御城府内之図	市有書	江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣渡辺善右衛門によって書かれた書物と、その記述に基づいて書かれた絵図。
13	武術立身流	県無形	戦国時代に立身三京によって創設された武術。
14	紫裾濃胴丸	県有形	佐倉藩主堀田正愛の甲冑として仕立てられたもの。

佐倉市教育大綱 (令和2年度～令和5年度)

-わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”-

1. はじめに

少子高齢化や人口減少、高度情報化社会の進展など、社会構造が大きく変化する中で、これまで以上に複雑で、予測困難な課題の出現が想定されます。これら課題に的確に対応し、解決していくためには、人々が自らを高め、人生を豊かにするだけでなく、様々な能力を発揮し、地域とのつながりを大切にしながら、積極的に行動していくことが大切です。

社会全体の発展と持続可能な地域社会を実現していくためには、多様で有為な人材を育てることが求められています。変わりゆく社会情勢に対応した新たな価値を創造していく上で、進取の精神を育んできた佐倉の歴史から学ぶことは、極めて大きいものと考えます。

佐倉市は、多くの人材を育てる「まち」を目指し、豊かな心の充実を教育の根幹と捉え、佐倉学を推進し、佐倉で学んだ人々が、佐倉に誇りと愛着を持って一生涯活躍できるよう、教育の更なる充実に取り組んでいくため、ここに佐倉市教育大綱(以下「大綱」といいます。)を定めます。

大綱の実現にあたり、教育行政の政治的中立性、継続性及び安定性を確保した上で、佐倉市が直面する様々な課題に対して、市長と教育委員会が共通認識を持ち、協議、調整及び連携協力を図ることとします。また、教育の推進にあたっては、地域社会が一体となって取り組むこととします。

2. 策定の趣旨及び基本的な考え方

大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の趣旨に基づき、佐倉市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の方向性を定めるものです。

大綱は、第5次佐倉市総合計画及び第3次佐倉教育ビジョンをふまえ、定めることとし、大綱の期間は、「第5次佐倉市総合計画・前期基本計画」と連動させ、令和5年度までとします。

3. 大綱の基本方針

基本方針1 生きる力を育む学校教育を充実させ、人権・平和教育を推進します

進展する社会の中で、子どもたちが力強く生きていくために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むとともに、子どもたちの発達段階に応じた心の教育を推進し、「ふるさと佐倉」への愛着と誇りを涵養します。

また、人権意識を醸成し、偏見や差別のない社会を創造するとともに、平和の大切さを広め、国際交流や異なった文化を理解するための取り組みを行います。

基本方針2 学校・家庭・地域が連携・協働し、安心できる教育環境を整備します

地域に開かれた学校づくりを推進し、学校・家庭・地域が互いの役割を果たしながら、連携を進めることのできる取り組みを行います。

また、子どもたち一人ひとりのニーズに合った教育を推進し、不登校など課題への対応を充実させ、保護者と緊密な連携を図り、安心して学校に通える環境を整備します。

いじめの防止に向けては、市、教育委員会、学校、家庭、地域が一体となり、「いじめは起こりうるもの」として捉え、「いじめを絶対に許さない、見逃さない」という認識のもと、いじめ根絶に取り組めます。

基本方針3 生涯にわたる学びを支援します

市民の多様な学習ニーズとライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、スポーツに親しむ環境を整備し、心と体の健康づくりを推進します。併せて、市民の多様な学びを地域に広げるための仕組みを整えます。

また、ボランティアや地域行事への参加を積極的に推進し、世代間交流を充実させ、市全体で青少年の健全育成に取り組めます。

基本方針4 歴史・文化資産の保全、活用を推進し、芸術・文化を振興します

「好学進取」の精神に富んだ佐倉市には、文化の発展を支える確かな気風があり、日本遺産に認定された歴史的な町並みなど数多くの歴史文化資産が存在します。これらの特色を活かしながら、数多くの歴史文化資産を未来へ継承していくために、地域文化の振興に向けた取り組みを行います。

また、文化的行事の充実を図るとともに、新たな芸術文化活動を創造し、佐倉から芸術文化の重要性を広く発信します。

令和2年 2月
佐倉市長 西田 三十五



佐倉の教育（令和5年度）

令和5年7月発行
発行・編集 佐倉市教育委員会
〒285-8501
千葉県佐倉市海隣寺町97番地
電話 043(484)1111(代表)
<https://www.city.sakura.lg.jp>